2024年度

事 業 報 告 書

2024 年 4 月 01 日から

2025 年 3 月 31 日まで

公益財団法人　日本水泳連盟

目　　次

※2024 年度の事業計画に準じて掲載しております。

2024年度　事業報告

＜所信＞

2024年、おかげさまで日本水泳連盟は創立100周年を迎えました。1924年10月31日に「大日本水上競技聯盟」として創立以来、先達の不屈の精神と活躍により、水泳を通じて多くの人々と夢や感動を分かち合い、スポーツ界の発展にも貢献して参りました。日本水泳界は、これまでの輝かしい歴史に恥じぬよう、これからの100年においても、大きな決意をもって挑戦を続けたいと考えています。

選手派遣および選手強化事業では、パリオリンピックにて銀メダル二つを獲得、競泳18歳の松下知之選手、飛込17歳の玉井陸斗選手と若手選手の台頭があり、2028年に開催されるロサンゼルスオリンピックに向けても希望の持てる成果でした。ここ20年来メダル常勝種目であった競泳、アーティスティックスイミング（AS）が苦戦した一方で、飛込が約100年越しで初のメダルを獲得し、強豪中国の牙城を崩す勢いとなりました。水球は決勝リーグにこそ届かなかったものの強豪国に劣らぬ試合内容が多く、世界で戦うチームとしての顕著な実力向上が見られました。そしてセーヌ川で開催されたオープンウォータースイミング（OWS）も、女子10kmでは序盤から上位をキープし、ラスト60mのコース取りにより惜しくも入賞は逃したものの、入賞の可能性を大きく躍進させたレースとなりました。この結果を受け、各種別の強化事業が着実に成果を結んでいる一面は評価したいと考えております。引き続き、戦績の評価と分析を通じて、競泳、飛込、水球、AS、OWSの全部門において、ロサンゼルスオリンピックでの活躍と今後の競技力向上に活かしてまいります。大会を通じて、日本の水泳レベル向上と水泳競技の裾野の拡大につながるとともに、選手や水泳ファンを超えて、より多くの人々が、水泳を通じて明るく健康的な未来へ向けた行動をさらに広めていただければ嬉しく思います。ご支援ご協力をいただいた協賛・スポンサー各社、加盟団体、関係団体の皆さまに対し、心より感謝と御礼を申し上げます。

競技大会開催事業では、世界選手権（福岡）において証明した国際基準の質の高い大会運営を継続し、国際大会代表選手選考会をはじめ国内競技会において主管団体と連携して、全国で統一した高いレベルの競技会を実施しました。

競技条件整備事業では、競技者登録システム「WebSWMSYS」の安定稼働に注力するとともに、超速システム運用実施率の向上と2025年度以降の超速新システム運用開始に向け、バックエンド、フロントエンドの開発を行いました。

普及事業では、指導者養成３委員会による協議・協働を継続し、スポーツ文化の創造およびスポーツの社会的価値向上に貢献できる指導者の養成、ならびに減少傾向にある指導者資格保有者数の維持・増加に取り組みました。また、加速する学校体育における水泳授業の民間委託や学校部活動の地域展開に関連した施策の検討を続けています。

そして、「水泳の日」や「泳力検定制度」、「スイムスマイルプロジェクト」を通じて、水泳離れに歯止めをかけ、水の国を楽しむ仲間「AQUA CREW」の拡大に継続して努めています。また、水泳

を通じた教育や環境問題等社会に貢献する活動の一環として未来へつなげるプロジェクト「Wear to Fashion」を実施し、水着やチームウェア等を回収してリユース・リサイクルに繋げる取り組みを行いました。

組織運営のための共通事業では、「スポーツ団体ガバナンスコード＜中央競技団体向け＞」の適合性審査への対応、ガバナンスコードに基づく規程の見直し、会議や研修会を通じたガバナンスの強化、コンプライアンスの徹底、インテグリティの向上に努めました。

また、今後の100年に向けたアクションプランの決意の形として、新たな名称「Japan Aquatics」、そして新たなロゴへ進化し、新しい水泳の価値を生み出せるよう「水泳ニッポン・新時代構想」中期計画を発表しました。

財務面では、諸経費の削減努力に加えてさらなる自主財源の確立に注力し、マーケティング活動、および免税募金などにより、競技力向上事業助成金の減額や物価高騰による支出の増加による減収を最小限に食い止め、本年度事業への充当財源を確保することができました。

結びになりますが、創立100周年を迎え、世界で活躍する選手を継続して輩出し、「水泳ニッポン」を確固たる地位とし、本連盟が存在感のある競技団体として存続するための重要な転換期と考えます。加盟団体の皆様と本連盟の永年の歩みを次代の礎に「水泳ニッポン」の新たな再出発の礎を築く、絶えざる進化により、さらなる飛躍に向けて全力を尽くしてまいります。「センターポールに日の丸を」という強い決意の下、最後の最後まで選手たちと力を尽くしたい。日本選手の有している潜在能力とチーム力をもってすれば、「水泳ニッポン」の再出発は必ずや成し遂げられると確信しております。新たなステージへの挑戦と日本水泳界の未来に向けて、各加盟団体と情報共有および意思疎通を密に図り、水泳界が一丸となった「オールジャパン体制」をより強固なものにしてまいります。皆様のなお一層のご支援ご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

2025年6月29日

会長　鈴木　大地

Ⅰ　競技力向上事業（選手派遣事業）

本年度は、パリオリンピックが開催され、競泳では松下選手が銀メダル、飛込では玉井選手が銀メダルを獲得した。全体としての成績は下記のとおりであり、厳しい結果となった。今後中期計画にもあるように、ロサンゼルスオリンピック（2028年）、ブリスベンオリンピック（2032年）に向けて、原因分析をしっかり行い各種目再スタートをきることとなる。下期事業においては、各種目が次のオリンピックへ向けて目標、マイルストーンを定めていたが、世界水泳連盟（AQUA）の度重なる派遣事業の変更で、スケジューリングについては苦慮する場面が多く見られた。しかし、その中でも水球の活躍が目立ち、男女ともにスーパーファイナルへ進んだことは水球の底力がついてきた証拠と言える。

１．JOC 事業

（１）第 33 回オリンピック競技大会

①期間・場所　　2024 年７月 26 日～８月 11 日／フランス・パリ

②競技種目・日程

（ア）競　泳　　７月 27 日～８月　４日

（イ）飛　込　　７月 27 日～８月 10 日

（ウ）水　球　　７月 27 日～８月 11 日

（エ）Ａ　Ｓ　　８月　５日～ 10 日

（オ）ＯＷＳ　　８月　８日・　９日

③選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
本　部	4	－	－	－	4
競　泳	11	14	13	27	38
飛　込	3	2	3	5	8
水　球	3	13	－	13	16
Ａ　Ｓ	5	－	9	9	14
ＯＷＳ	2	1	1	2	4
支援スタッフ	5	－	－	－	5
合　計	33	30	26	56	89

【本部】

役　員 団　長　　金子　日出澄

　　総監督　　村松　さやか

　　ドクター　　塚越　祐太　　元島　清香

【競泳】

役　員 監　督　　梅原　孝之

　　コーチ　　石松　正孝　　神田　忠彦　　鈴木　陽二　　髙城　直基

　　平井　伯昌　　藤森　善弘

トレーナー　小泉　圭介　森　正一郎
科　学　林　勇樹
総　務　遠藤　百茄
選　手 男　子　松元　克央　竹原　秀一　渡辺　一平　花車　優
水沼　尚輝　寺門　弦輝　本多　灯　瀬戸　大也
松下　知之　柳本　幸之介　村佐　達也　眞野　秀成
松山　陸　谷口　卓
女　子　鈴木　聡美　青木　玲緒樹　平井　瑞希　池江　璃花子
三井　愛梨　牧野　紘子　大橋　悠依　松本　信歩
成田　実生　谷川　亜華葉　小堀　倭加　白井　璃緒
池本　凪沙
支援スタッフ　海老澤　雄介　中川　智之　松浦　由生子　脇本　茉耶

【飛込】
役　員 ヘッドコーチ　安田　千万樹
コーチ　馬淵　崇英
トレーナー　桐山　大輔
選　手 男　子　坂井　丞　玉井　陸斗
女　子　榎本　遼香　三上　紗也可　荒井　祭里

【水球男子】
役　員 ヘッドコーチ　塩田　義法
コーチ　長沼　敦　筈井　翔太
選　手 男　子　棚村　克行　足立　聖弥　渡邉　太陽　荻原　大地
井上　皆　鈴木　透生　伊達　清武　髙田　充
新田　一景　稲場　悠介　大川　慶悟　荒木　健太
西村　永遠
支援スタッフ　中村　拓成

【AS】
役　員 ヘッドコーチ　中島　貴子
コーチ　加島　知葉　川合　真与
トレーナー　地神　裕史　久保田　哲也
選　手 女　子　安永　真白　比嘉　もえ　佐藤　友花　吉田　萌
木島　萌香　島田　綾乃　和田　彩未　小林　唄
藤井　萌夏（AP）

【OWS】
役　員 コーチ　吉田　龍平
トレーナー　及川　広太
選　手 男　子　南出　大伸
女　子　蝦名　愛梨

④成績

（ア）競　泳　　7月27日～8月4日

男子	種目名	予／決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
松元 克央	男子200m自由形	予選	01:44.65	01:46.23	7		IN-C

		準決勝		01:45.88	8		IN-C
		決勝		01:46.26	8		IN-C
	男子 100m バタフライ	予選	00:50.96	00:51.43	12		IN-C
		準決勝		00:51.69	15		
竹原 秀一	男子 200m 背泳ぎ	予選	01:56.28	01:57.23	8		IN-C
		準決勝		01:58.03	15		
渡辺 一平	男子 200m 平泳ぎ	予選	02:06.67	02:09.86	5		
		準決勝		02:09.62	5		
		決勝		02:08.83	6		IN-C
花車　優	男子 200m 平泳ぎ	予選	02:07.07	02:10.35	7		
		準決勝		02:09.72	7		
		決勝		02:08.79	5		IN-C
水沼 尚輝	男子 100m バタフライ	予選	00:50.81	00:51.62	15		IN-C
		準決勝		00:51.08	8		IN-B
		決勝		00:51.11	8		IN-B
寺門 弦輝	男子 200m バタフライ	予選	01:54.07	01:55.82	13		
		準決勝		01:56.21	15		
本多　灯	男子 200m バタフライ	予選	01:52.70	01:57.30	22		
瀬戸 大也	男子 200m個人メドレー	予選	01:55.55	01:57.48	1		IN-C
		準決勝		01:56.59	5		IN-B
		決勝		01:57.21	7		IN-B
	男子 400m個人メドレー	予選	04:06.09	04:10.92	3		IN-C
		決勝		04:11.78	7		
松下 知之	男子 400m個人メドレー	予選	04:10.04	04:11.18	5		IN-C
		決勝		04:08.62	2	Best	IN-B
松山　陸	男子 100m 背泳ぎ	予選	00:53.72	00:54.71	31		
谷口　卓	男子 100m 平泳ぎ	予選	00:59.43	01:00.20	19		
JAPAN	男子 4×200mﾌﾘｰﾘﾚｰ	予選	07:02.26	07:08.43	8		村佐 IN-C
	村佐/松元/眞野/柳本	決勝		07:07.48	7		村佐 IN-C
JAPAN	男子 4×100mﾒﾄﾞﾚｰﾘﾚｰ 松山/谷口/水沼/松元	予選	03:29.91	03:34.84	14		

女子	種目名	予／決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
鈴木 聡美	女子 100m 平泳ぎ	予選	01:05.91	01.06.04	4		IN-B
		準決勝		01:06.90	12		IN-C
	女子 200m 平泳ぎ	予選	02:20.72	02.23.80	5		IN-C
		準決勝		02:23.54	8		IN-C
		決勝		02.22.54	4		IN-B
青木玲緒樹	女子 100m 平泳ぎ	予選	01:05.19	01:06.98	19		IN-C

平井 瑞希	女子 100m バタフライ	予選	00:56.33	00:56.71	2		IN-B
		準決勝		00:56.80	7		IN-B
		決勝		00:57.19	7		IN-C
池江璃花子	女子 100m バタフライ	予選	00:56.08	00:57.82	14		IN-C
		準決勝		00:57.79	12		IN-C
三井 愛梨	女子 200m バタフライ	予選	02:06.54	02:09.12	9		
		準決勝		02:08.71	11		
牧野 紘子	女子 200m バタフライ	予選	02:06.92	02:10.79	15		
		準決勝		02:09.16	13		
大橋 悠依	女子 200m個人メドレー	予選	02:07.91	02:11.70	14		
		準決勝		02:10.94	12		IN-C
松本 信歩	女子 200m個人メドレー	予選	02:09.90	02:11.67	13		
		準決勝		02:11.85	14		
成田 実生	女子 400m個人メドレー	予選	04:35.40	04:37.84	5		IN-C
		決勝		04:38.83	6		IN-C
谷川亜華葉	女子 400m個人メドレー	予選	04:35.60	04:43.18	13		
小堀 倭加	女子 400m 自由形	予選	04:05.57	04:08.02	11		IN-C
JAPAN	女子 4×200mﾌﾘｰﾘﾚｰ	予選	07:48.96	07:59.10	13		
	池本/小堀/牧野/白井						
JAPAN	女子 4×100mﾒﾄﾞﾚｰﾘﾚｰ	予選	03:54.73	03:56.52	5		
	白井/鈴木/平井/池江	決勝		03:56.17	5		
JAPAN	混合 4×100mﾒﾄﾞﾚｰﾘﾚｰ	予選	03:40.98	03:44.25	8		
	松山/谷口/平井/池江	決勝		03:45.17	8		

（イ）飛込　　7月 27 日～８月 10 日

種目	氏名	参加数	予選	得点	準決勝	得点	決勝	得点
女子高飛込	荒井　祭里	29 人	16 位	280.65	8 位	300.50	9 位	314.45
男子３m飛板飛込	坂井　丞	25 人	11 位	389.15	14 位	410.15		
女子３m飛板飛込	三上紗也可	28 人	21 位	258.35				
	榎本　遼香		6 位	299.10	18 位	244.20		
男子高飛込	玉井　陸斗	28 人	2 位	497.15	3 位	477.00	2 位	507.65

（ウ）水球　　7月 27 日～８月 11 日

【男子】　グループ B　日本、オーストラリア、セルビア、フランス、ハンガリー、スペイン

予選ラウンド：日本戦の結果

7/28　予選リーグ第 1 戦　●日本　(4,4,3,4)　15　－　16　(4,3,5,4)　セルビア○

得点者：　足立 2、渡邉 1、鈴木 2、髙田 1、稲場 6、大川 3

7/30　予選リーグ第 2 戦　●日本　(4,2,3,4)　13　－　14　(4,3,3,4)　フランス○

得点者：　足立 3、渡邉 1、井上 1、稲場 6、大川 1、荒木 1

8/1　予選リーグ第 3 戦　●日本　(2,2,2,4)　10　－　17　(5,4,3,5)　ハンガリー○

得点者： 足立 2、渡邉 3、鈴木 1、稲場 2、大川 1、荒木 1

8/3　予選リーグ第４戦　●日本　(0,2,4,2)　8　－　23　(4,6,7,6)　スペイン○

得点者： 足立 1、渡邉 1、荻原 1、鈴木 1、伊達 1、稲場 1、大川 2

8/5　予選リーグ第５戦　○日本　(2,4,4,4)　14　－　13　(5,2,2,4)　オーストラリア●

得点者： 足立 3、渡邉 1、鈴木 1、髙田 1、稲場 6、荒木 2

最終順位

１位 セルビア、２位 クロアチア、３位 アメリカ、４位 ハンガリー、５位 ギリシャ、
６位 スペイン、７位 イタリア、８位 オーストラリア、９位 モンテネグロ、10 位 フランス、
11 位 日本、12 位 ルーマニア

（エ）ＡＳ　　８月５日～10 日

デュエット総合結果　（エントリー数：18　棄権１）

Rank	NOC	Name	テクニカル	フリー	総合計
1	中国	WANG Qianyi WANG Liuyi	276.7867	289.6916	566.4783
2	イギリス	SHORTMAN Kate THORPE Isabelle	264.0282	294.5085	558.5367
3	オランダ	de BROUWER Bregje de BROUWER Noortje	264.7066	293.6897	558.3963
4	オーストリア	ALEXANDRI Anna-Maria ALEXANDRI Eirini-Marina	267.2533	288.4145	555.6678
5	ウクライナ	ALEKSIIVA Maryna ALEKSIIVA Vladyslava	260.4600	278.2084	538.6684
6	ギリシャ	MALKOGEORGOU Sofia Evangelia PLATANIOTI Evangelia	250.4584	281.8418	532.3002
7	スペイン	OZHOGINA OZHOGIN Alisa TIO CASAS Iris	254.0816	267.4021	521.4837
8	日本	比嘉 もえ 佐藤 友花	257.3533	249.7271	507.0804

チーム総合結果　（エントリー数 10）

Rank	NOC	Name	テクニカル	フリー	アクロ	総合計
1	中国		313.5538	398.8917	283.6934	996.1389
2	アメリカ		282.7567	360.2688	271.3166	914.3421
3	スペイン		287.1200	346.4644	267.1200	900.7044
4	フランス		277.7925	340.0561	268.8001	886.6487
5	日本	安永、比嘉、佐藤、吉田、 木島、島田、和田、小林	284.9017	343.0291	252.7533	880.6841
6	カナダ		262.4808	343.6854	253.0567	859.2229
7	メキシコ		242.9491	347.3874	263.4567	853.7932
8	イタリア		277.8304	326.1500	241.9866	845.9670

デュエット　テクニカル（エントリー数：18　棄権１）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	得点
1	中国	WANG Qianyi WANG Liuyi	40.05	174.6867	102.1000	276.7867
2	オーストリア	ALEXANDRI Anna-Maria ALEXANDRI Eirini-Marina	39.30	168.2533	99.0000	267.2533
3	オランダ	de BROUWER Bregje de BROUWER Noortje	40.55	166.6066	98.1000	264.7066
4	イギリス	SHORTMAN Kate THORPE Isabelle	40.10	165.5282	98.5000	264.0282
5	ウクライナ	ALEKSIIVA Maryna ALEKSIIVA Vladyslava	39.60	163.3600	97.1000	260.4600
6	日本	比嘉 もえ 佐藤 友花	40.50	161.7033	95.6500	257.3533
7	スペイン	OZHOGINA OZHOGIN Alisa TIO CASAS Iris	40.10	155.2816	98.8000	254.0816
8	ギリシャ	MALKOGEORGOU Sofia Evangelia PLATANIOTI Evangelia	43.20	157.4084	93.0500	250.4584

チーム　テクニカル（エントリー数：10）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	Pen	得点
1	中国		49.80	211.9538	101.6000		313.5538
2	スペイン		51.15	189.7475	97.4000		287.1475
3	日本	安永、比嘉、佐藤、吉田、 木島、島田、和田、小林	48.10	189.7017	95.2000		284.9017
4	アメリカ		47.25	184.5067	98.2500		282.7567
5	イタリア		47.10	182.3804	95.4500		277.8304
6	フランス		49.15	184.2425	93.5500		277.7925
7	カナダ		48.85	173.1308	89.3500		262.4808
8	メキシコ		39.55 ＊	151.5491	91.9000	-0.5	242.9491

デュエット　フリー（エントリー数：18 棄権１）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	得点
1	イギリス	SHORTMAN Kate THORPE Isabelle	56.05	203.7085	90.8000	294.5085
2	オランダ	de BROUWER Bregje de BROUWER Noortje	57.00	203.2397	90.4500	293.6897
3	カナダ	LAMOTHE Audrey SIMONEAU Jacqueline	60.05	206.7603	84.1500	290.9103
4	中国	WANG Qianyi WANG Liuyi	51.65	194.3916	95.3000	289.6916
5	オーストリア	ALEXANDRI Anna-Maria ALEXANDRI Eirini-Marina	54.05	198.4645	89.9500	288.4145
6	ギリシャ	MALKOGEORGOU Sofia Evangelia PLATANIOTI Evangelia	60.20	196.1418	85.7000	281.8418
7	ウクライナ	ALEKSIIVA Maryna ALEKSIIVA Vladyslava	54.30	188.4084	89.8000	278.2084

8	スペイン	OZHOGINA OZHOGIN Alisa TIO CASAS Iris	54.00	180.6021	86.8000	267.4021
9	アメリカ	CZARKOWSKI Jaime FIELD Megumi	48.50	168.7854	85.2500	254.0354
10	日本	比嘉 もえ 佐藤 友花	51.05*	164.2771	85.4500	249.7271

チーム　フリー（エントリー数：10）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	Pen	得点
1	中国		67.15	277.2917	121.6000		398.8917
2	アメリカ		68.25	245.2688	115.0000		360.2688
3	メキシコ		69.25	239.4874	107.9000		347.3874
4	スペイン		67.805 ＊	233.5644	112.9000		346.4644
5	カナダ		72.65	238.3354	105.3500		343.6854
6	日本	安永、比嘉、佐藤、吉田、 木島、島田、和田、小林	63.75 ＊	228.2791	114.7500		343.0291
7	フランス		66.75	229.1061	110.9500		340.0561
8	イタリア		60.10 ＊	215.6500	110.5000		326.1500

アクロバティックルーティン（エントリー数：10）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	Pen	得点
1	中国		27.30	192.2434	91.4500		283.6934
2	アメリカ		26.60	182.4666	88.8500		271.3166
3	フランス		27.95	183.4501	85.3500		268.8001
4	スペイン		26.95	181.5700	85.5500		267.1200
5	メキシコ		26.95	180.3067	83.1500		263.4567
6	カナダ		27.25	172.8067	80.2500		253.0567
7	日本	安永、比嘉、佐藤、吉田、 木島、島田、和田、小林	26.90	166.8533	85.9000		252.7533
8	イタリア		26.45	160.3866	81.6000		241.9866

DD ： 最終の合計難易率

「＊」は１つ以上のベースマークまたはテクニカルルーティンの TRE（規定要素 1－5）でゼロの判定を受けたことを示す

（オ）ＯＷＳ　　８月８日・９日

種目	氏名	順位	タイム	１位とのタイム差
男子 10km	南出　大伸	15 位	1 時間 56 分 57 秒 3	6 分 04 秒 6
女子 10km	蝦名　愛梨	13 位	2 時間 06 分 17 秒 7	2 分 43 秒 5

Ⅱ　競技力向上事業（選手強化事業）

上期は4年に一度であるオリンピックが開催された年であるのでオリンピック選手を中心に強化事業が進んだ。下期はロサンゼルスオリンピックへ向けて各種目とも若手選手の発掘・育成にも目を向けた強化事業を実施することができた。海外渡航費が世の中の情勢の中で高騰しており、より戦略的に強化事業を実施することが必須だと考える。強化事業を一過性で終わるものではなく、継続して競技力向上につなげていけるよう、各種目のマイルストーンと照らし合わせながら、今後も実施していく。

月１回開催の特別強化委員会を通じて強化５部門で情報共有・連携を図り、それぞれの強化計画に基づき、シニア・ジュニアの強化事業を推進した。

１．競泳強化事業

2024 年度は７月にフランスでパリオリンピックが開催され、競泳日本代表は男子選手 14 名・女子選手 13 名の合計 27 名で臨んだ。2024 年３月のパリ五輪代表選考会において、「戦えるチーム」をテーマに、選考基準は五輪・世界選手権過去５大会における 10 位の最高タイムを派遣標準記録として設定し、選考された選手全員が決勝進出可能なレベルといえる選手団編成であった。また、本大会までの強化事業としてヨーロッパグランプリおよびイタリアの国際水泳セッテコリー60°大会にも参戦した。パリオリンピックでの成績は、メダル獲得が銀メダル１個。入賞は個人 10 種目（９名）・リレー３種目。入賞率は男子個人種目 53.84%、女子個人 25.00%、男子リレー50.00%、女子リレー50.00%・混合リレー100.00%、合計 43.33%であった。パーソナルベストタイムを達成したのは男子選手１名・１種目であり、全体的に非常に厳しい結果であった。

８月にはオーストラリア・キャンベラにてジュニアパンパシフィック選手権が開催され、男子選手 14 名・女子選手 13 名の合計 27 名で臨み、結果は金メダル６個・銀メダル５個・銅メダル 10 個を獲得し、国別でのメダル獲得数で日本はアメリカに次ぐ２位という素晴らしい成績を収めた。12 月にはハンガリーにて世界選手権(25m)(2024/ブダペスト)が開催され、10 月の日本選手権(25m)において選考された男子選手 11 名・女子選手８名の合計 19 名で臨み、「国際競技力の向上と代表選考会の記録を予選で上回る取り組み、およびロス五輪に向けた複数種目エントリーにおける課題抽出」を目的としたが、結果はメダル獲得が銅メダル１個、入賞 11 と課題の残る結果であった。しかしながら、混合メドレーリレー(4x50m、4x100m)において短水路日本記録ならびにアジア大陸記録を樹立し、競泳においては長水路・短水路併せて１年以上更新のなかった日本記録の更新という結果に、また新たな時代が動き始めたという印象を与えた。

（１）国際競技会

①ヨーロッパグランプリサーキット

（ア）フランス・カネ	2024 年５月 25 日・26 日
（イ）スペイン・バルセロナ	2024 年５月 29 日・30 日
（ウ）モナコ	2024 年６月１日・２日

選手団編成

役　員	監　督	梅原　孝之				
	コーチ	石松　正考	海老澤　雄介	鈴木　陽二	髙城　直基	
		中川　智之	平井　伯昌	堀之内　徹		
	トレーナー	小泉　圭介	前道　俊宏	松浦　由生子		
	科　学	郡司　拓実				
	総　務	遠藤　百茄				
選　手	男　子	松元　克央	竹原　秀一	渡辺　一平	花車　優	
		寺門　弦輝	本多　灯	松下　知之	柳本　幸之介	
		村佐　達也	眞野　秀成	谷口　卓		
	女　子	青木　玲緒樹	牧野　紘子	大橋　悠依	松本　信歩	
		成田　実生	谷川　亜華葉	小堀　倭加	白井　璃緒	
		池本　凪沙				

成績（ア）

名前	種目名	予／決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
青木玲緒樹	女子 50m 平泳ぎ	予選	00:30.27	00:31.17	4		
		決勝		00:30.97	4		
	女子 100m 平泳ぎ	予選	01:05.19	01:07.21	1		IN-C
		決勝		01:07.09	2		IN-C
牧野 紘子	女子 200m 自由形	予選	01:58.42	02:00.85	11		
		B 決勝		02:00.13	1		
	女子 200mバタフライ	予選	02:06.92	02:12.85	6		
		決勝		02:11.06	4		
大橋 悠依	女子 50m 自由形	予選	00:25.80	00:26.14	25		
	女子 200m 平泳ぎ	予選	02:26.30	02:31.09	4		
		決勝		02:30.95	4		
	女子 200mバタフライ	予選	02:07.03	DNS			
	女子 200m個人メドレー	予選	02:07.91	02:14.16	4		
		決勝		02:12.41	3		
松本 信歩	女子 100m 背泳ぎ	予選	01:01.00	01:02.44	10		
		B 決勝		01:02.40	3		
	女子 200m個人メドレー	予選	02:09.90	02:13.90	3		
		決勝		02:10.33	2		IN-B
成田 実生	女子 200m個人メドレー	予選	02:10.11	02:14.25	5		
		決勝		02:14.03	6		
	女子 400m個人メドレー	予選	04:35.40	04:41.42	1		
		決勝		04:38.23	2		IN-C
谷川亜華葉	女子 1500m 自由形	タイム決勝	16:30.84	16:51.05	6		
	女子 200m 背泳ぎ	予選	02:17.68	02:17.92	13		
		B 決勝		02:17.20	2	Best	
	女子 400m個人メドレー	予選	04:35.60	04:46.87	6		

		決勝		04:43.62	4		
小堀 倭加	女子 200m 自由形	予選	01:58.22	01:59.73	4		
		決勝		01:59.50	6		
	女子 400m 自由形	予選	04:05.57	04:13.37	2		
		決勝		04:09.49	3		
	女子 400m個人メドレー	予選	04:36.55	04:42.00	2		
		決勝		04:38.38	3		IN-C
白井 璃緒	女子 100m 自由形	予選	00:54.27	00:56.28	27		
	女子 200m 自由形	予選	01:56.82	02:01.89	19		
	女子 100m 背泳ぎ	予選	00:59.42	01:01.63	9		
		B 決勝		01:01.34	1		
池本 凪沙	女子 100m 自由形	予選	00:53.92	00:54.72	5		
		決勝		00:54.90	6		
	女子 200m 自由形	予選	01:57.77	02:00.00	8		
		決勝		02:00.32	7		

成績（イ）

男子	種目名	予／決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
松元 克央	男子 100m 自由形	予選	00:47.85	00:49.19	4		
		決勝		00:48.79	3		IN-C
	男子 200m 自由形	予選	01:44.65	01:47.99	4		
		決勝		01:46.09	3		IN-C
竹原 秀一	男子 100m 背泳ぎ	予選	00:54.37	00:55.45	7		
		決勝		00:55.14	6		
	男子 200m 背泳ぎ	予選	01:56.28	01:58.50	1		
		決勝		01:57.28	2		IN-C
渡辺 一平	男子 200m 平泳ぎ	予選	02:06.67	02:09.98	1		
		決勝		02:07.91	1		IN-B
花車　優	男子 100m 平泳ぎ	予選	00:59.47	01:00.99	6		
		決勝		00:59.89	1		
	男子 200m 平泳ぎ	予選	02:07.07	02:11.43	3		
		決勝		02:08.59	2		IN-C
寺門 弦輝	男子 100mバタフライ	予選	00:51.33	00:52.19	3		
		決勝		00:52.03	3		
	男子 200mバタフライ	予選	01:54.07	01:57.22	3		
		決勝		01:56.03	3		
本多　灯	男子 50mバタフライ	予選	00:24.49	00:25.08	28		
松下 知之	男子 200m個人メドレー	予選	01:58.12	02:02.90	1		
		決勝		01:58.60	1		
	男子 400m個人メドレー	予選	04:10.04	04:17.88	1		
		決勝		04:13.28	1		
	男子 100m 自由形	予選	00:49.05	00:50.69	33		

柳本幸之介	男子 200m 自由形	予選	01:46.84	01:49.27	12		
		B 決勝		01:50.01	5		
村佐 達也	男子 200m 自由形	予選	01:47.45	01:47.93	2		
		決勝		01:47.17	5	Best	IN-C
	男子 400m 自由形	予選	03:50.24	03:54.33	7		
		決勝		03:53.16	7		
眞野 秀成	男子 100m 自由形	予選	00:49.25	DNS			
	男子 200m 自由形	予選	01:46.15	01:48.38	6		
		決勝		01:48.76	7		
谷口　卓	男子 50m 平泳ぎ	予選	00:27.05	00:27.89	4		
		決勝		00:27.36	3		
	男子 100m 平泳ぎ	予選	00:59.43	01:00.67	4		
		決勝		01:00.53	5		

女子	種目名	予／決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
青木玲緒樹	女子 50m 平泳ぎ	予選	00:30.27	00:31.17	3		
		決勝		00:30.89	3		
	女子 100m 平泳ぎ	予選	01:05.19	01:07.47	3		
		決勝		01:06.80	3		IN-C
牧野 紘子	女子 200m 自由形	予選	01:58.42	02:02.55	23		
	女子 200mバタフライ	予選	02:06.92	02:09.89	1		
		決勝		02:10.27	3		
大橋 悠依	女子 200m個人メドレー	予選	02:07.91	02:13.48	3		
		決勝		02:12.44	4		
	女子 400m個人メドレー	予選	04:30.82	04:46.77	5		
		決勝		DNS			
松本 信歩	女子 100mバタフライ	予選	00:57.31	00:58.44	2		
		決勝		00:58.01	2		
	女子 200m個人メドレー	予選	02:09.90	02:12.71	1		
		決勝		02:10.46	2		IN-C
成田 実生	女子 200m個人メドレー	予選	02:10.11	02:13.84	6		
		決勝		02:12.05	3		
	女子 400m個人メドレー	予選	04:35.40	04:44.17	2		
		決勝		04:37.54	2		IN-C
谷川亜華葉	女子 200mバタフライ	予選	02:10.36	02:12.57	9		
		B 決勝		02:16.52	7		
	女子 400m個人メドレー	予選	04:35.60	04:49.62	8		
		決勝		04:46.09	6		
小堀 倭加	女子 200m 自由形	予選	01:58.22	02:00.34	6		
		決勝		01:59.77	5		
	女子 200m個人メドレー	予選	02:13.57	02:13.54	4	Best	
		決勝	02:13.54	02:13.44	6	Best	

	女子 400m個人メドレー	予選	04:36.55	04:44.92	3		
		決勝		04:39.39	3		IN-C
白井 璃緒	女子 100m 自由形	予選	00:54.27	00:55.80	12		
		B 決勝		00:56.91	8		
	女子 50m 背泳ぎ	予選	00:28.56	00:28.99	9		
		B 決勝		00:29.15	3		
	女子 100m 背泳ぎ	予選	00:59.98	01:01.03	3		
		決勝		01:00.76	2		
池本 凪沙	女子 100m 自由形	予選	01:57.77	00:54.93	4		
		決勝		00:54.95	6		
	女子 100mバタフライ	予選	00:57.31	00:59.47	6		
		決勝		00:59.11	7		

成績（ウ）

男子	種目名	予／決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
松元 克央	男子 50mバタフライ	1/16	00:23.50	00:23.99	6		
		1/8		00:24.07	9		
	男子 100mバタフライ	予選	00:50.96	00:52.19	2		
		決勝		00:51.70	3		
竹原 秀一	男子 100m 背泳ぎ	予選	00:54.37	00:55.03	4		
		決勝		00:54.91	5		
	男子 200m 背泳ぎ	予選	01:56.28	01:59.31	1		
		決勝		01:58.25	3		
渡辺 一平	男子 200m 平泳ぎ	予選	02:06.67	02:11.74	1		
		決勝		02:07.82	1		IN-B
花車　優	男子 50m 平泳ぎ	予選	00:27.98	DNS			
	男子 100m 平泳ぎ	予選	00:59.47	01:01.26	4		
		決勝		00:59.46	1	Best	IN-C
	男子 200m 平泳ぎ	予選	02:07.07	02:12.75	3		
		決勝		02:08.34	2		IN-C
寺門 弦輝	男子 100mバタフライ	予選	00:51.33	00:52.55	5		
		決勝		00:51.85	4		
	男子 200mバタフライ	予選	01:54.07	01:58.34	5		
		決勝		01:55.72	3		
本多　灯	男子 100mバタフライ	予選	00:51.49	00:52.77	7		
		決勝		00:52.25	5		
	男子 200mバタフライ	予選	01:52.70	01:55.78	1		
		決勝		01:54.65	2		IN-B
松下 知之	男子 200m個人メドレー	予選	01:58.12	02:02.75	1		
		決勝		01:59.50	2		

	男子 400m個人メドレー	予選	04:10.04	04:23.49	1		
		決勝		04:18.28	1		
柳本幸之介	男子 50m 自由形	予選	00:24.07	DNS			
	男子 100m 自由形	予選	00:49.05	00:50.46	18		
	男子 200m 自由形	予選	01:46.84	01:49.47	8		
		決勝		01:50.44	8		
村佐 達也	男子 50m 自由形	1/16	00:23.02	00:23.35	29		
	男子 100m 自由形	予選	00:49.42	00:50.45	17	繰上げ 16 位	
		B 決勝		00:51.04	8		
	男子 200m 自由形	予選	01:47.17	01:49.41	6		
		決勝		01:48.90	6		
眞野 秀成	男子 200m 自由形	予選	01:46.15	01:50.76	14		
		B 決勝		01:50.03	3		
	男子 100m 背泳ぎ	予選	00:54.46	00:55.64	10		
		B 決勝		00:55.61	3		
谷口　卓	男子 50m 平泳ぎ	1/16	00:27.05	00:28.79	9		
		1/8		00:27.80	3		
		1/4		00:27.56	3		
		決勝		00:27.42	3	決勝に変更	
	男子 100m 平泳ぎ	予選	00:59.43	01:01.36	5		
		決勝		01:00.72	4		

女子	種目名	予／決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
青木玲緒樹	女子 50m 平泳ぎ	1/16	00:30.27	00:31.48	1		
		1/8		00:31.46	1		
		1/4		00:30.96	2		
		決勝		00:30.59	2	決勝に変更	
	女子 100m 平泳ぎ	予選	01:05.19	01:08.24	1		
		決勝		01:07.48	2		
牧野 紘子	女子 100mバタフライ	予選	00:57.73	00:59.15	4		
		決勝		00:58.45	6		
	女子 200mバタフライ	予選	02:06.92	02:12.48	6		
		決勝		02:10.90	6		
	女子 200m個人メドレー	予選	02:11.16	02:17.83	5		
		決勝		02:11.66	2		
大橋 悠依	女子 50m 自由形	予選	00:26.83	DNS			
	女子 50mバタフライ	予選	00:26.54	DNS			
	女子 100mバタフライ	予選	00:57.83	00:59.64	8		
		決勝		00:59.88	8		

松本 信歩	女子 200m個人メドレー	予選	02:09.90	02:16.42	2		
		決勝		02:11.74	3		
	女子 400m個人メドレー	決勝	04:43.02	04:41.69	3		
成田 実生	女子 100m 背泳ぎ	予選	01:01.95	01:02.52	6		
		決勝		01:02.57	6		
	女子 400m個人メドレー	決勝	04:35.40	04:37.48	2		IN-C
谷川亜華葉	女子 400m 自由形	決勝	04:13.98	04:21.50	5		
	女子 100m 背泳ぎ	予選	01:05.22	01:05.95	22		
	女子 200m個人メドレー	予選	02:14.04	02:17.67	4		
		決勝		02:16.02	4		
	女子 400m個人メドレー	決勝	04:35.60	04:48.74	4		
小堀 倭加	女子 200m 自由形	予選	01:58.22	02:00.59	5		
		決勝		01:59.70	6		
	女子 400m 自由形	決勝	04:05.57	04:08.53	1		IN-C
白井 璃緒	女子 200m 自由形	予選	01:56.82	02:01.17	10		
		B 決勝		02:01.52	3		
	女子 100m 背泳ぎ	予選	00:59.42	01:01.00	1		
		決勝		01:00.71	3		
池本 凪沙	女子 100m 自由形	予選	00:53.92	00:54.91	3		
		決勝		00:54.63	3		
	女子 200m 自由形	予選	01:57.77	01:58.84	2		
		決勝		01:59.39	4		

②国際水泳 60°セッテコリー大会　2024 年６月 21 日～23 日／イタリア・セッテコリー

選手団編成

役　員　コーチ　　石松　正考　　佐野　秀匡　　下山　好充　　藤森　善弘

　　トレーナー　　前道　俊宏

　　科　学　　林　勇樹

選　手　男　子　　水沼　尚輝　　瀬戸　大也　　松山　陸

　　女　子　　池江　璃花子　三井　愛梨　　大橋　悠依

成績

名前	種目名	予／決	ベストタイ	記録	順位	ベスト	備考
水沼 尚輝	男子 50mバタフライ	予選	00:23.26	00:23.99	12		
		B 決勝		00:24.02	5		
	男子 100mバタフライ	予選	00:50.86	00:52.71	16		
		B 決勝		00:52.73	5		
瀬戸 大也	男子 100mバタフライ	予選	00:51.89	00:52.67	15		
		B 決勝		00:52.88	8		
	男子 200m個人メドレー	予選	01:55.98	02:00.62	3		
		決勝		01:57.66	1		IN-C

	男子 400m個人メドレー	予選	04:06.09	04:16.62	2		
		決勝		04:09.68	1		IN-B
松山　陸	男子 50m 背泳ぎ	予選	00:24.85	00:25.23	3		
		決勝		00:24.95	4		
	男子 100m 背泳ぎ	予選	00:53.72	00:55.15	7		
		決勝		00:54.19	4		
	男子 200m 背泳ぎ	予選	01:58.63	02:01.44	10		
		B 決勝		02:03.17	6		
池江璃花子	女子 50m 自由形	予選	00:24.21	00:25.21	6		
		決勝		00:24.96	6		IN-C
	女子 100m 自由形	予選	00:52.79	00:54.85	7		
		決勝		00:54.81	9		
	女子 50mバタフライ	予選	00:25.11	00:25.54	2		
		決勝		00:25.63	2		
	女子 100mバタフライ	予選	00:56.08	00:58.03	1		
		決勝		00:57.36	2		IN-C
三井 愛梨	女子 200m 自由形	予選	02:02.86	02:01.94	29	ベスト	
	女子 50mバタフライ	予選	00:27.59	00:27.65	32		
	女子 100mバタフライ	予選	00:58.67	01:00.47	15		
		B 決勝		00:59.87	3		
	女子 200mバタフライ	予選	02:06.54	02:11.92	5		
		決勝		02:10.28	3		
大橋 悠依	女子 100mバタフライ	予選	00:57.83	00:59.95	10		
		決勝		00:59.46	7		
	女子 200m個人メドレー	予選	02:07.91	02:13.22	2		
		決勝		02:11.25	2		
	女子 400m個人メドレー	予選	04:30.82	ー			棄権

③ジュニアパンパシフィック選手権　　2024 年８月 21 日～24 日／オーストラリア・キャンベラ

選手団編成

役　員	監　督	太田　伸			
	ヘッドコーチ	大柳　良弘			
	コーチ	今井　聡士	島村　真悟	成田　彩夏	山本　健太
	ドクター	深谷　考平			
	トレーナー	加藤　大悟			
	科　学	郡司　拓実			
選　手	男　子	松井　理宇	黒田　一瑳	西川　我咲	今福　和志
		辻森　魁人	添田　重樹	泉　陽一	髙井　直人
		大橋　信	齋藤　龍	大川　生流	細沼　弘輔
		阿部　力樹	河野　通虎		
	女　子	榎本　裕月	吉永　晴香	奥園　心咲	髙　遥香
		山本　千晶	加藤　心冨	稲垣　杏奈	佐藤　琴美

坂本　千紗　　石川　真菜　　長岡　海涼　　貝瀬　結香
佐々木　珠南

成績

男子	種目名	予/決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
松井 理字（大１）	50m 自由形	予選	00:22.75	00:23.18	1		
		決勝		00:22.98	4		
	100m 自由形	予選	00:49.62	00:50.62	11		
		B 決勝		00:50.89	B5		
黒田 一瑳（高２）	100m 自由形	予選	00:49.80	00:50.40	9		
		決勝		00:50.05	6		
	200m 自由形	予選	01:48.94	01:50.63	12		
		決勝		01:49.53	5		
西川 我咲（高３）	400m 自由形	予選	03:50.41	03:52.36	3		N
		決勝		03:51.28	2		N
	100m 背泳ぎ	予選	00:56.01	00:56.93	13		
		B 決勝		00:57.37	B6		
	200m個人メドレー	予選	01:59.60	02:03.57	4		
		決勝		02:01.18	3		
	400m個人メドレー	予選	04:11.94	04:21.16	1		
		決勝		04:16.64	1		
今福 和志（高２）	400m 自由形	予選	03:50.96	03:52.18	2		N
		決勝		03:52.71	4		
	800m 自由形	タイム決勝	07:59.38	07:53.99	2	ベスト	IN-C
	1500m 自由形	タイム決勝	15:04.36	14:59.97	1	ベスト	IN-C
	200mバタフライ	予選	02:04.00	02:02.34	9	ベスト	
		B 決勝	02:02.34	02:01.91	B2	ベスト	
	400m個人メドレー	予選	－	04:27.98	7	ベスト	
		決勝	04:27.98	04:24.99	5	ベスト	
辻森 魁人（大１）	100m 自由形	予選	00:52.42	00:52.37	30	ベスト	
	200m 自由形	予選	01:50.86	01:50.87	13		
		決勝		01:50.93	7		
	400m 自由形	予選	03:51.91	03:52.43	5		
	800m 自由形	タイム決勝	08:01.85	07:54.50	3	ベスト	IN-C
	1500m 自由形	タイム決勝	15:19.97	15:15.04	3	ベスト	
	100m 背泳ぎ	予選	00:56.39	00:56.82	12		

添田 重樹（高３）		B 決勝		00:56.75	B4		
	200m 背泳ぎ	予選	02:05.22	02:06.63	11		
		B 決勝		02:05.57	B2		
泉　陽一（高３）	100m 背泳ぎ	予選	00:55.96	00:56.02	7		
		決勝		00:56.08	6		
	200m 背泳ぎ	予選	02:01.56	02:02.60	4		
		決勝		02:01.72	4		
	200m個人メドレー	予選	02:04.02	02:05.62	9		
		B 決勝		02:05.28	B2		
	400m個人メドレー	予選	04:23.93	04:28.08	8		
髙井 直人（高３）	100m 平泳ぎ	予選	01:01.34	01:02.33	5		
		決勝		01:02.47	5		
大橋　信（高 1）	200m 自由形	予選	02:00.75	01:54.82	22	ベスト	
	400m 自由形	予選	04:06.76	04:05.04	20	ベスト	
	100m 平泳ぎ	予選	01:01.10	01:00.95	1	ベスト	N
		決勝	01:00.95	01:01.08	1		N
	200m 平泳ぎ	予選	02:10.27	02:12.88	1		N
		決勝		02:10.88	1		Jr.エリート
齋藤　龍（高２）	100m 平泳ぎ	予選	01:02.62	01:02.57	7	ベスト	
		B 決勝	01:02.57	01:02.44	B2	ベスト	
	200m 平泳ぎ	予選	02:12.19	02:14.04	3		
		決勝		02:14.25	5		
大川 生流（高３）	100m 平泳ぎ	予選	01:02.90	01:02.81	8	ベスト	
		B 決勝	01:02.81	01:03.12	B4		
	200m 平泳ぎ	予選	02:12.49	02:14.28	4		
		B 決勝		02:15.37	B1		
細沼 弘輔（高３）	100m 自由形	予選	00:51.36	00:51.80	25		
	100mバタフライ	予選	00:53.73	00:53.88	7		
		決勝		00:53.95	6		
	200mバタフライ	予選	01:59.95	02:03.79	11		
		B 決勝		02:04.95	B5		
阿部 力樹（高３）	100mバタフライ	予選	00:54.68	棄権			体調不良
	200mバタフライ	予選	01:58.65	01:59.03	2		N
		決勝		01:57.83	2	ベスト	N
	200m個人メドレー	予選	01:59.26	02:04.11	5		

		決勝		02:01.61	5		
	400m個人メドレー	予選	04:13.95	04:29.04	9		
河野 通虎 （高３）	100mバタフライ	予選	00:54.00	00:55.72	17		
		B 決勝		00:56.02	B7		
	200mバタフライ	予選	01:58.31	01:58.96	1		N
		決勝		01:58.60	3		N
リレー （男子）	4×100m フリーリレー	黒田一瑳/松井理宇/ 泉陽一/西川我咲		03:20.89	4	黒田 00:50.06	
	4×200m フリーリレー	黒田一瑳/阿部力樹/ 辻森魁人/西川我咲		07:24.43	4	黒田 01:51.51	
	4×100m メドレーリレー(A)	泉陽一/大橋信/ 細沼弘輔/黒田一瑳		03:39.52	4	泉 00:56.23	
	4×100m メドレーリレー(B)	添田重樹/髙井直人/ 河野通虎/松井理宇		03:43.38	対象外	添田 00:55.94 （ベスト）	
リレー （混合）	4×100m メドレーリレー	山本千晶/大橋信/ 坂本千紗/黒田一瑳		03:50.85	3		ー

女子	種目名	予/決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
榎本 裕月 （高２）	50m 自由形	予選	00:25.62	00:25.87	8		
		決勝		00:25.96	8		
	100m 自由形	予選	00:55.94	00:56.87	20		
		B 決勝		00:57.74	B8		
	200m 自由形	予選	02:03.60	02:03.93	18		
		B 決勝		02:03.57	B7	ベスト	
	400m 自由形	予選	04:21.38	04:22.65	11		
吉永 晴香 （高３）	50m 自由形	予選	00:25.85	00:26.15	13		
		B 決勝		00:26.36	B7		
	100m 自由形	予選	00:55.74	00:56.27	15		
		決勝		00:56.23	8		
奥園 心咲 （大１）	400m 自由形	予選	04:11.95	04:18.77	6		
		決勝		04:18.81	8		
	800m 自由形	タイム決勝	08:43.02	08:56.38	9		
	1500m 自由形	タイム決勝	16:33.67	16:59.34	4		
	200mバタフライ	予選	02:10.58	02:11.91	4		
		決勝		02:10.92	2		
	400m個人メドレー	予選	04:44.04	04:51.02	6		
髙　遥香 （高３）	400m 自由形	予選	04:16.58	04:19.94	8		
		決勝		04:18.10	6		

	800m 自由形	ﾀｲﾑ決勝	08:43.17	08:44.12	4		
	1500m 自由形	ﾀｲﾑ決勝	16:43.65	16:42.56	3	ベスト	
山本 千晶（高３）	100m 背泳ぎ	予選	01:00.91	01:01.66	8		
		決勝		01:01.22	5		N
	200m 背泳ぎ	予選	02:10.13	02:12.66	3		
		決勝		02:11.22	3		N
	200m個人メドレー	予選	02:14.29	02:14.67	6		
		B 決勝		02:13.76	B2	ベスト	N
加藤 心冨（大１）	100m 平泳ぎ	予選	01:07.62	01:08.39	2		
		決勝		01:07.45	1	ベスト	
	200m 平泳ぎ	予選	02:25.54	02:28.62	2		
		決勝		02:24.73	1	ベスト	IN-C
稲垣 杏奈（高３）	100m 平泳ぎ	予選	01:08.37	01:09.48	7		
		B 決勝		01:09.19	B1		
	200m 平泳ぎ	予選	02:27.99	02:34.43	9		
		B 決勝		02:31.02	B1		
佐藤 琴美（高２）	100m 平泳ぎ	予選	01:09.53	棄権	－		
	200m 平泳ぎ	予選	02:27.02	02:30.70	4		
		決勝		02:30.46	4		
坂本 千紗（高３）	50m 自由形	予選	00:26.99	00:27.49	28		
	100m 自由形	予選	00:58.94	00:59.67	35		
	100mバタフライ	予選	00:59.61	01:01.35	17		
		B 決勝		01:00.76	B6		
	200mバタフライ	予選	02:13.23	02:15.23	11		
		B 決勝		02:15.17	B4		
石川 真菜（高１）	100m 平泳ぎ	予選	01:08.65	01:08.82	3		N
		決勝		01:08.69	4		N
	200m個人メドレー	予選	02:12.73	02:15.95	8		
		B 決勝		02:18.23	B6		
長岡 海涼（高２）	100m 背泳ぎ	予選	01:02.35	01:03.44	14		
		B 決勝		01:02.92	B5		
	200m 背泳ぎ	予選	02:13.63	02:16.01	11		
		決勝		02:17.42	7		
	200m個人メドレー	予選	02:13.31	02:14.09	3		
		決勝		02:12.31	3	ベスト	N
	400m個人メドレー	予選	04:42.13	04:44.93	3		
		決勝		04:41.57	2	ベスト	N
貝瀬 結香（高２）	100mバタフライ	予選	01:01.23	01:01.27	15		
		決勝		01:01.15	8	ベスト	

	200mバタフライ	予選	02:12.46	02:14.52	9		
		決勝		02:16.20	8		
	200m個人メドレー	予選	02:13.79	02:17.74	10		
	400m個人メドレー	予選	04:45.40	04:49.68	5		
佐々木珠南（中３）	200m 自由形	予選	02:03.92	02:04.44	20		
	100mバタフライ	予選	ー	01:02.17	21	ベスト	
	200m個人メドレー	予選	02:14.74	02:14,42	4	ベスト	N
		決勝	02:14.42	02:16.41	4		
	400m個人メドレー	予選	04:43.12	04:44.74	2		N
		決勝		04:43.66	3		N
リレー（女子）	4×100m フリーリレー	吉永晴香/榎本裕月/山本千晶/長岡海涼		03:45.46	5	吉永 00:55.90	
	4×200m フリーリレー	長岡海涼/吉永晴香/奥園心咲/山本千晶		08:13.43	4	長岡 02:02.82	
	4×100m メドレーリレー(A)	山本千晶/加藤心冨/坂本千紗/吉永晴香		04:03.18	3	山本 01:00.89（ベスト）N	
	4×100m メドレーリレー(B)	長岡海涼/石川真菜/貝瀬結香/榎本裕月		04:10.21	対象外	長岡 01:03.52	

④ワールドカップ

（ア）韓国・仁川　　2024 年 10 月 24 日～26 日

（イ）シンガポール　　2024 年 10 月 31 日～11 月２日

選手団編成

役　員　コーチ　　三好　智弘

　　トレーナー　　名執　康二

選　手　男　子　　今福　和志　　辻森　魁人

　　女　子　　平井　瑞希　　小堀　倭加

成績（ア）

名前	種目名	予／決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
今福 和志	400m 自由形	予選	03:43.71	03:46.84	12		
	800m 自由形	タ決	07:44.99	07:40.77	3	Best	日本高校新
	200mバタフライ	予選	02:00.91	02:00.67	9	Best	
辻森 魁人	200m 自由形	予選	01:47.91	01:48.53	17		
	400m 自由形	予選	03:45.96	03:47.06	13		
	800m 自由形	タ決	07:53.58	07:43.99	5	Best	
平井 瑞希	100m 自由形	予選	00:53.78	00:54.00	8		
		決勝		00:54.21	8		
	50m 背泳ぎ	予選	00:26.31	00:26.73	3		
		決勝		00:26.24	4	Best	日本高校新

	100m 背泳ぎ	予選	00:57.62	00:57.83	4		
				00:57.34	6	Best	
小堀 倭加	400m 自由形	予選	04:02.05	04:07.63	2		
		決勝		04:04.09	3		
	200m個人メドレー	予選	02:09.64	02:10.48	4		
		決勝		02:08.73	4	Best	
	400m個人メドレー	タ決	04:29.05	04:29.66	4		
瀬戸 大也 (招待選手)	100m個人メドレー	予選	00:51.29	00:52.66	3		
		決勝		00:52.42	5		
	200m個人メドレー	予選	01:50.66	01:54.65	3		
		決勝		01:52.36	3		
	400m個人メドレー	タ決	03:54.81	03:59.43	2		

成績（イ）

名前	種目名	予／決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
今福 和志	400m 自由形	予選	03:43.71	03:49.94	19		
	1500m 自由形	タ決	14:41.22	14:36.32	1	Best	日本高校新
	400m個人メドレー	予選	04:16.36	04:17.55	11		
辻森 魁人	200m 自由形	予選	01:47.91	01:49.12	29		
	400m 自由形	予選	03:45.96	03:49.17	15		
	1500m 自由形	タ決	14:50.75	14:43.14	2	Best	
平井 瑞希	50m 自由形	予選	00:25.32	00:24.75	8	Best	
		決勝	00:24.75	00:24.80	8		
	50mバタフライ	予選	00:25.84	00:25.50	3	Best	
		決勝	00:25.50	00:25.15	3	Best	
	100mバタフライ	予選	00:55.86	00:56.21	1		
		決勝		00:55.81	2	Best	
小堀 倭加	400m 自由形	予選	04:02.05	04:04.93	3		
		決勝		04:03.00	4		
	800m 自由形	タ決	08:21.24	08:22.77	4		
	400m個人メドレー	タ決	04:29.05	04:30.07	3		

⑤世界選手権(25m)　　2024 年 12 月 10 日～15 日／ハンガリー・ブダペスト

選手団編成

役　員　ヘッドコーチ　佐々木 祐一郎

コーチ　石田　啓悟　茅原　直人　島村　真悟

ドクター　内田　卓郎

トレーナー　大野　健太　佐藤　ゆかり

科　学　林　勇樹

選　手　男　子　川根　正大　関　海哉　村佐　達也　田渕　海斗

	今福　和志	由良　柾貴	柳川　大樹	谷口　卓
	深沢　大和	安江　貴哉	瀬戸　大也	
女　子	神野　ゆめ	難波　実夢	長岡　愛海	加藤　心冨
	平井　瑞希	石塚　宇海	長岡　海涼	鈴木　彩心

成績

男子	種目名	予／決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
川根 正大	男子 50m 自由形	予選	00:21.18	00:21.62	32		
関　海哉	男子 100m 自由形	予選	00:46.77	00:47.67	30		
	男子 50m 背泳ぎ	予選	00:22.85	00:23.41	18		
村佐 達也	男子 200m 自由形	予選	01:42.14	01:42.28	5		
		決勝		01:42.95	8		
田渕 海斗	男子 400m 自由形	予選	03:41.35	03:41.58	14		
	男子 400m 個人メドレー	予選	04:00.85	04:03.85	6		
		決勝		04:00.43	4	Best	
今福 和志	男子 800m 自由形	タイム決勝	07:40.77	07:44.10	19		
	男子 1500m 自由形	タイム決勝	14:41.22	14:48.01	14		
由良 柾貴	男子 50m 背泳ぎ	予選	00:23.05	00:23.51	21		
	男子 100m 背泳ぎ	予選	00:50.03	00:50.81	16		
		準決勝		00:50.95	16		
柳川 大樹	男子 200m 背泳ぎ	予選	01:50.94	01:50.45	4	Best	
		決勝	01:50.45	01:50.28	4	Best	
谷口　卓	男子 50m 平泳ぎ	予選	00:26.02	00:26.02	10		
		準決勝		00:25.96	10	Best	
	男子 100m 平泳ぎ	予選	00:56.27	00:56.59	3		
		準決勝		00:56.40	4		
		決勝		00:56.32	5		
深沢 大和	男子 100m 平泳ぎ	予選	00:57.21	00:57.26	13		
		準決勝		00:57.07	13	Best	
	男子 200m 平泳ぎ	予選	02:01.94	02:02.24	1		
		決勝		02:02.01	3		
安江 貴哉	男子 100m バタフライ	予選	00:49.95	00:50.12	13		
		準決勝		00:50.01	14		
瀬戸 大也	男子 200m 平泳ぎ	予選	02:00.35				棄権
	男子 200m バタフライ	予選	01:48.24				棄権
	男子 200m 個人メドレー	予選	01:50.66	01:53.20	5		
		決勝		01:54.01	8		
	男子 400m 個人メドレー	予選	03:54.81	04:05.45	9		
リレー	男子 4×100m フリーリレー	予選		03:10.03	11		村佐達也/関海哉 川根正大/田渕海斗 ※村佐 47.07 高校新
		予選		07:01.23	9		村佐達也/今福和志 田渕海斗/柳川大樹

	男子 4×200m フリーリレー	決勝		07:07.90	8		※上位チーム棄権に より決勝進出
	男子 4×100m メドレーリレー	予選		03:23.67	7		由良柾貴/谷口卓 安江貴哉/関海哉
		決勝		03:23.20	8		
	混合 4×50m フリーリレー	予選		01:31.09	10		川根正大/関海哉 神野ゆめ/平井瑞希
	混合 4×50m メドレーリレー	予選		01:38.18	5		関海哉/谷口卓 平井瑞希/神野ゆめ ※決勝 アジア新
		決勝		01:37.29	7		
	混合 4×100m メドレーリレー	予選		03:37.36	9		由良柾貴/谷口卓 平井瑞希/神野ゆめ ※アジア新

女子	種目名	予／決	ベストタイム	記録	順位	ベスト	備考
神野 ゆめ	女子 50m 自由形	予選	00:24.25	00:24.51	23		
	女子 100m 自由形	予選	00:53.41	00:54.24	35		
難波 実夢	女子 400m 自由形	予選	03:59.47	04:02.75	10		
	女子 800m 自由形	タイム決勝	08:12.98	08:23.66	15		
長岡 愛海	女子 200m 背泳ぎ	予選	02:04.22	02:04.91	11		
加藤 心冨	女子 50m 平泳ぎ	予選	00:30.21	00:30.76	33		
	女子 100m 平泳ぎ	予選	01:04.32	01:04.67	11		
		準決勝		01:04.55	12		
	女子 200m 平泳ぎ	予選	02:17.86	02:20.55	12		
平井 瑞希	女子 50m 背泳ぎ	予選	00:26.24	00:26.23	7	Best	日本高校新
		準決勝	00:26.23	00:26.26	9		
	女子 100m 背泳ぎ	予選	00:57.34	00:57.29	14	Best	
		準決勝	00:57.29	00:57.44	14		
	女子 50m バタフライ	予選	00:25.15	00:25.59	13		
		準決勝		00:25.27	13		
	女子 100m バタフライ	予選	00:55.86	00:56.30	8		
		準決勝		00:55.68	5	Best	
		決勝	00:55.68	00:55.61	5	Best	
石塚 宇海	女子 200m バタフライ	予選	02:07.17	DSQ	－		
長岡 海涼	女子 200m 個人メドレー	予選	02:08.02	02:09.37	16		
	女子 400m 個人メドレー	予選	04:32.16	04:34.57	13		
鈴木 彩心	女子 400m 個人メドレー	予選	04:30.60	04:33.52	9		
リレー	女子 4×100m フリーリレー	予選		03:36.38	10		神野ゆめ/平井瑞希 長岡愛海/長岡海涼
	女子 4×200m フリーリレー	予選		07:50.87	9		難波実夢/神野ゆめ 長岡海涼/鈴木彩心
	女子 4×100m メドレーリレー	予選		03:52.25	8		長岡愛海/加藤心冨 平井瑞希/神野ゆめ
		決勝		03:51.13	7		

⑥ジュニアブロックシンガポール遠征　　2025年3月18日～3月23日／シンガポール

事業追加

選手団編成

役　員　団　長　　寺田　政義

ヘッドコーチ　及川　良

コーチ　　五十嵐　芳和　勝目　理恵　　角　　俊介

ドクター　　寺川　文英

総　務　　坂口　結子

選　手　男　子　　政田　優仁　　國分　昭俊　　佐藤　大嘉　　奥山　翼

河井　一桜　　辻口　哲平　　戸塚　晴喜　　山田　晴樹

杉浦　亘　　三善　大煌　　西薗　悠

女　子　　工藤　心愛　　遠藤　舞羽　　齋藤　海遥　　清水　さやか

割方　唯寧　　神田　倫来　　一尾　彩央依　酒井　柚奈

森　　優　　中野　真凛　　福田　倫子

成績

男子

氏　名	所属	種目	ベストタイム	予選/SuperFinal/A決/B決	記録	順位	区分別最終順位	備考
政田 優仁【北海道】15-17歳区分	イトマンスイミングスクール宮の森校	男子50m自由形	00:24.91	予選	00:24.90			ベスト
		男子100m自由形	00:52.93	予選	00:52.76			ベスト
		男子200m自由形	01:54.17	予選	01:56.12			
				B決勝	01:54.57	1	3	
		男子400m自由形	04:03.25	予選	04:03.34			
				SuperFinal	04:09.02	10	7	
		男子200m個人メドレー	02:21.09	予選	02:13.94			ベスト
國分 昭俊【東北】15-17歳区分	郡山南インターナショナルスイミングスクール	男子50m自由形	00:24.40	予選	00:24.81			
		男子100m自由形	00:53.20	予選	00:52.93			ベスト
		男子200m自由形	01:53.99	予選	01:54.99			
				SuperFinal	01:55.51	7	6	
		男子400m自由形	03:59.47	予選	04:04.49			
				SuperFinal	04:05.07	6	3	
佐藤 大嘉【北関東】13-14歳区分	スウィン前橋スイミングスクール	男子100m自由形	00:53.70	予選	00:52.91			ベスト
			00:52.91	A決勝	00:52.72	2	2	ベスト
		男子200m自由形	01:54.26	予選	01:56.46			
				A決勝	01:54.98	1	1	
		男子400m自由形	04:02.55	予選	04:09.75			
				A決勝	04:07.81	1	1	
		男子1500m自由形	－	タイム決勝	16:43.73		1	ベスト
		男子200m個人メドレー	02:21.89	予選	02:13.50			ベスト
			02:13.50	A決勝	02:12.83	2	2	ベスト
奥山 翼【南関東】15-17歳区分	林水泳教室	男子50m平泳ぎ	00:29.83	予選	00:30.25			
		男子100m平泳ぎ	01:04.19	予選	01:05.67			
				B決勝	01:05.27	2	3	

		男子 200m 平泳ぎ	02:17.25	予選	02:19.15			
				SuperFinal	02:19.68	3	1	
		男子 200m 個人メドレー	02:07.02	予選	02:07.70			
				SuperFinal	02:07.19	5	2	
河井 一桜 【東京都】 15-17 歳区分	東京スイミングセンター	男子 100m 自由形	00:53.89	予選	00:53.82			ベスト
		男子 50m バタフライ	00:24.39	予選	00:24.50			
				SuperFinal	00:24.35	4	1	ベスト/ナショナル/日本中学新記録
		男子 100m バタフライ	00:54.06	予選	00:54.69			
				SuperFinal	00:53.56	2	1	ベスト
		男子 200m バタフライ	02:04.87	予選	02:06.44			
				SuperFinal	DSQ			
辻口 哲平 【北信越】 15-17 歳区分	スポーツアカデミー魚津	男子 50m 背泳ぎ	00:27.72	予選	00:27.39			ベスト
		男子 100m 背泳ぎ	00:58.14	予選	00:59.11			
				B 決勝	00:58.96	2	6	
		男子 200m 背泳ぎ	02:06.52	予選	02:15.18			
				B 決勝	02:13.46	1	4	
		男子 200m 個人メドレー	-	予選	02:12.64			ベスト
戸塚 晴喜 【東海】 15-17 歳区分	伊東スイミングスクール	男子 50m 自由形	00:24.37	予選	00:24.89			
		男子 100m 自由形	00:53.25	予選	00:53.00			ベスト
		男子 200m 自由形	01:55.88	予選	01:57.14			
		男子 400m 自由形	04:09.18	予選	04:07.36			ベスト
			04:07.36	B 決勝	04:09.20	2	9	
		男子 50m バタフライ	00:25.61	予選	00:25.41			ベスト
		男子 100m バタフライ	00:58.54	予選	00:57.43			ベスト
山田 晴樹 【近畿】 15-17 歳区分	セントラルスポーツ高槻	男子 100m 背泳ぎ	00:57.92	予選	00:57.20			ベスト
			00:57.20	SuperFinal	00:57.29	4	2	
		男子 200m 背泳ぎ	02:03.73	予選	02:02.59			ベスト/ナショナル
			02:02.59	SuperFinal	02:02.88	2	1	
		男子 200m 個人メドレー	02:09.10	予選	02:09.39			
			-	A 決勝	02:08.70	2	5	ベスト
杉浦 亘 【中国】 15-17 歳区分	島根スイミングスクール松江	男子 100m 自由形	00:57.17	予選	00:54.41			ベスト
		男子 100m 背泳ぎ	00:58.72	予選	00:58.51			ベスト
			00:58.51	B 決勝	00:58.16	1	3	ベスト
		男子 50m バタフライ	00:26.92	予選	00:26.56			ベスト
		男子 100m バタフライ	00:56.95	予選	00:56.87			ベスト
		男子 200m バタフライ	02:05.57	予選	02:07.06			
				B 決勝	02:08.31	1	2	
三善 大煌 【四国】 15-17 歳区分	みかづきスイミングスクール	男子 200m 自由形	01:54.90	予選	01:56.82			
		男子 400m 自由形	04:03.78	予選	04:06.69			
				A 決勝	04:05.48	2	5	
		男子 100m 平泳ぎ	01:04.66	予選	01:06.78			
			02:06.10	予選	02:07.91			

		男子 200m 個人メドレー		SuperFinal	02:07.57	6	3	
		男子 400m 個人メドレー	04:29.44	予選	04:38.46			
				SuperFinal	04:33.45	3	2	
西薗 悠 【九州】 15-17 歳区分	メルヘン鹿屋	男子 100m 自由形	-	予選	00:56.57			ベスト
		男子 50m 平泳ぎ	00:31.07	予選	00:30.71			ベスト
		男子 100m 平泳ぎ	01:05.98	予選	01:06.74			
		男子 200m 平泳ぎ	02:21.14	予選	02:23.61			
				A 決勝	02:22.63	2	3	
		男子 200m 個人メドレー	02:20.39	予選	02:15.12			ベスト
日本	三善　大煌 政田　優仁 國分　昭俊 戸塚　晴喜	男子 4×100m フリーリレー		タイム決勝	03:31.84	1	1	00:53.32
日本	政田　優仁 三善　大煌 佐藤　大嘉 奥山　翼	男子 4×200m フリーリレー		タイム決勝	07:39.08	1	1	01:54.14 ベスト
日本	山田　晴樹 奥山　翼 河井　一桜 三善　大煌	男子 4×100m メドレーリレー		タイム決勝	03:46.77	ー	1	00:57.35
日本	山田　晴樹 奥山　翼 割方　唯寧 酒井　柚奈	男女混合 4×100m メドレーリレー		タイム決勝	04:00.00	1	1	00:57.74

女子

氏　名	所属	種目	ベストタイム	予選/SuperFinal/A 決/B 決	記録	順位	区分別最終順位	備考
工藤 心愛 【北海道】 13-14 歳区分	JSS スイミングスクール清田	女子 200m 自由形	02:10.55	予選	02:09.17			ベスト
			02:09.17	A 決勝	02:08.12	2	2	ベスト
		女子 400m 自由形	-	予選	04:28.70			ベスト
			04:28.70	A 決勝	04:29.23	1	1	
		女子 100m バタフライ	01:05.35	予選	01:05.39			
				A 決勝	01:04.94	2	3	ベスト
		女子 200m バタフライ	02:19.65	予選	02:21.97			
				A 決勝	02:21.32	1	1	
		女子 200m 個人メドレー	02:22.98	予選	02:24.64			
				A 決勝	02:22.72	2	2	ベスト
		女子 400m 個人メドレー	04:59.88	予選	05:04.59			
				A 決勝	05:03.27	1	2	
遠藤 舞羽 【東北】 15-17 歳区分	ピュアスポーツ福島東スイミング	女子 50m 平泳ぎ	00:34.28	予選	00:33.28			ベスト
			00:33.28	SuperFinal	00:33.12	3	2	ベスト
			01:10.89	予選	01:12.06			

		女子 100m 平泳ぎ		SuperFinal	01:11.97	3	1	
		女子 200m 平泳ぎ	02:30.86	予選	02:33.49			
				SuperFinal	02:32.16	2	1	
齋藤 海遥 【北関東】 15-17 歳区分	あかやまスイミングスクール	女子 100m バタフライ	01:01.81	予選	01:03.21			
				B 決勝	01:03.50	2	6	
		女子 200m バタフライ	02:15.67	予選	02:19.58			
				A 決勝	02:19.00	1	3	
		女子 200m 個人メドレー	02:32.17	予選	02:31.23			ベスト
		女子 400m 個人メドレー	-	予選	05:23.87			ベスト
清水 さやか 【南関東】 15-17 歳区分	イトマンスポーツスクエア藤沢	女子 200m 自由形	02:04.53	予選	02:06.78			
				SuperFinal	02:07.48	8	4	
		女子 100m バタフライ	01:01.87	予選	01:03.20			
				B 決勝	01:02.97	1	5	
		女子 200m 個人メドレー	02:16.79	予選	02:20.92			
				A 決勝	02:19.34	1	3	
		女子 400m 個人メドレー	04:50.92	予選	04:57.72			
				A 決勝	04:55.72	1	1	
割方 唯寧 【東京都】 15-17 歳区分	東京マリン西新井スイミング	女子 100m 自由形	00:57.61	予選	00:57.99			
				SuperFinal	00:57.74	8	3	
		50m バタフライ	00:27.56	予選	00:28.01			
				SuperFinal	00:27.70	3	2	
		女子 100m バタフライ	01:00.22	予選	01:01.58			
				SuperFinal	01:00.39	5	2	
		女子 200m バタフライ	02:12.38	予選	02:14.83			
				SuperFinal	02:13.39	2	1	ナショナル
		女子 200m 個人メドレー	02:17.54	予選	02:19.72			
				SuperFinal	02:17.62	2	1	
神田 倫来 【北信越】 15-17 歳区分	アクシーひがし	女子 100m 自由形	01:01.61	予選	01:02.84			
		女子 50m バタフライ	00:29.10	予選	00:29.84			
		女子 50m 平泳ぎ	00:34.32	予選	00:33.90			ベスト
			00:33.90	A 決勝	00:33.50	2	4	ベスト
		女子 100m 平泳ぎ	01:11.55	予選	01:12.82			
				A 決勝	01:13.30	2	2	
		女子 200m 平泳ぎ	02:35.17	予選	02:38.55			
				A 決勝	02:35.86	1	2	
一尾 彩央依 【東海】 13-14 歳区分	JSS 白子スイミングスクール	女子 800m 自由形	-	タイム決勝	09:29.39	ー	2	ベスト
		女子 200m 背泳ぎ	02:22.34	予選	02:21.02			ベスト
			02:21.02	SuperFinal	02:18.31	1	1	ベスト
		女子 100m 平泳ぎ	01:12.72	予選	01:14.66			
				A 決勝	01:13.60	2	3	
		女子 200m 平泳ぎ	02:34.84	予選	02:37.15			
				A 決勝	02:36.11	1	1	

		女子 200m 個人メドレー	02:16.14	予選	02:20.56			
				A 決勝	02:17.49	1	1	ナショナル
		女子 400m 個人メドレー	04:49.85	予選	04:56.60			
				SuperFinal	04:54.71	1	1	
酒井 柚奈 【近畿】 15-17 歳区分	コナミスポーツクラブ本店西宮	女子 50m 自由形	00:26.84	予選	00:27.40			
				B 決勝	00:27.39	1	4	
		女子 100m 自由形	00:57.76	予選	00:58.45			
				A 決勝	00:58.01	1	5	
		女子 200m 自由形	02:03.13	予選	02:05.27			
				SuperFinal	02:04.77	3	1	
		女子 400m 自由形	04:19.96	予選	04:24.64			
				SuperFinal	04:21.45	1	1	
		女子 800m 自由形	09:10.94	タイム決勝	08:59.02	ー	1	ベスト
森 優 【中国】 13-14 歳区分	サンフラワースイミングスクール	女子 50m 自由形	00:26.96	予選	00:27.19			
				A 決勝	00:26.81	1	2	ベスト
		女子 100m 自由形	00:58.46	予選	00:58.51			
				A 決勝	00:57.84	2	2	ベスト
		女子 200m 自由形	02:05.81	予選	02:07.66			
				A 決勝	02:06.21	1	1	ナショナル
		女子 800m 自由形	09:41.14	タイム決勝	09:12.63	ー	1	ベスト
		女子 50m 背泳ぎ	00:29.60	予選	00:29.64			
				SuperFinal	00:29.44	1	1	ベスト
		女子 100m 背泳ぎ	01:04.00	予選	01:03.99			ベスト
			01:03.99	SuperFinal	01:04.34	3	1	
		女子 50m バタフライ	00:27.74	予選	00:28.11			
				SuperFinal	00:27.85	4	1	
		女子 100m バタフライ	01:01.75	予選	01:01.93			
				SuperFinal	01:01.06	6	1	ベスト/ナショナル
中野 真凛 【四国】 15-17 歳区分	ハッピースイミングスクール	女子 400m 自由形	04:25.48	予選	04:26.92			
				A 決勝	04:25.21	1	2	ベスト
		女子 200m 背泳ぎ	02:24.06	予選	02:22.58			ベスト
			02:22.58	A 決勝	02:20.45	1	1	ベスト
		女子 100m バタフライ	01:03.89	予選	01:05.09			
		女子 200m 個人メドレー	02:17.25	予選	02:19.73			
				SuperFinal	02:18.91	3	2	
		女子 400m 個人メドレー	04:52.90	予選	04:57.16			
				SuperFinal	04:58.30	2	2	
福田 倫子 【九州】 13-14 歳区分	黒佐水泳学校	女子 50m 平泳ぎ	00:33.28	予選	00:33.37			
				A 決勝	00:33.53	1	2	
		女子 100m 平泳ぎ	01:11.67	予選	01:12.96			
				A 決勝	01:12.19	1	2	
			02:43.17	予選	02:40.47			ベスト

		女子 200m 平泳ぎ	02:40.47	A 決勝	02:39.88	2	3	ベスト
日本	割方　唯寧 酒井　柚奈 清水　さやか 一尾　彩央依	女子 4×100m フリーリレー		タイム決勝	03:51.77	1	1	00:57.17 ベスト
日本	酒井　柚奈 森　優 中野　真凛 清水　さやか	女子 4×200m フリーリレー		タイム決勝	08:23.78	1	1	02:04.94
日本	森　優 遠藤　舞羽 割方　唯寧 酒井　柚奈	女子 4×100m メドレーリレー		タイム決勝	04:13.60	ー	1	01:03.80 ベスト

⑦ジュニア選抜遠征　　未定／未定　　派遣中止

2．飛込強化事業

パリオリンピックでは日本飛込界悲願のメダル獲得が達成できた。男子高飛込玉井陸斗（須磨学園３年･JSS 宝塚)が銀メダルを獲得した。この目標達成を実現するために､｢競技会強化｣､「重点強化｣､「拠点強化」を軸とした方策を実施した。

「競技会強化」として、積極的に国際大会に参加させ競技力向上に努めた。４月開催の AQUA ダイビングワールドカップでは玉井が中国の一角を崩し２位に食い込んだ。さらに、急遽開催されたフランスオープンへ事業変更し参加、この大会はオリンピック本会場となるパリのプールで行われ、プレ大会としての位置づけの大会であった。そこで、玉井は中国の選手２名を上回り見事優勝した。これによって本人の自信につながり国際競技力の向上を実感でき、パリオリンピック本番の快挙に繋がったと考える。また、三上紗也可（日本体育大学大学院１年）も３位となり、本番のオリンピックに向け期待できる内容であった。

パリオリンピックには５名の選手を派遣した。玉井の銀メダル獲得は大いに日本を湧かせ、女子高飛込荒井祭里も９位で惜しくも入賞を逃したが健闘した。

次世代の若手選手の強化育成を目的とし、11 月に AQUA マレーシアオープンに４名を派遣し女子高飛込山崎佳蓮（高知工芸大学３年）ならびに西田玲雄（岡三リビック株式会社）２名が上位入賞を果たした。

また、ジュニア強化では 11 月下旬の世界ジュニア選手権ブラジル・リオ大会に５名の選手を派遣した。結果は A グループ女子高飛込の坂田丹寧（常総学院高３年）の 10 位に留まった。今後の次世代選手育成強化に課題を残す結果となった。

「重点強化」としては過去の実績を基に、男子高飛込・玉井陸斗を「メダルアスリート（MA)」として、女子３m 飛板飛込・三上紗也可の強化を「メダルポテンシャルアスリート（MPA)」と位置づけ、日本飛込界全体で長期的、かつ重点的に強化・支援を継続推進し海外合宿や練習会の頻度を上げて取り組ませた。

「拠点強化」では、これまでの石川県、三重県、静岡県の公共プールに加え、飛込に特化した室内練習施設を完備した栃木県の日環アリーナ栃木を「JOC 競技別強化拠点」として認定し、ド

ライランド練習をはじめフィジカルトレーニングを中心に栃木県スポーツ協会と連携し、多角的なトレーニングが実現できている。

（１）国際競技会

①ワールドカップ　　2024 年４月 19 日～21 日／中国・西安

選手団編成

役　員　ヘッドコーチ　安田　千万樹
　　コーチ　　馬淵　崇英
　　トレーナー　　桐山　大輔
選　手　男　子　　玉井　陸斗
　　女　子　　荒井　祭里　　三上　紗也可　榎本　遼香

成績

種目名	出場者名	参加人数	予選順位	得点	決勝順位	得点
女子３m飛板飛込 予選・決勝	三上紗也可	12	9	263.55	4	288.90
	榎本　遼香	12	10	262.25	10	262.90
女子高飛込 予選・決勝	荒井　祭里	12	8	269.85	6	313.75
男子高飛込 予選・決勝	玉井　陸斗	17	2	526.60	2	531.55

②アメリカンカップ　　2024 年４月 26 日～28 日／カナダ・インディアナポリス

選手団編成

役　員　コーチ　　大塚　奈保美
選　手　女　子　　山崎　佳蓮

成績

種目名	出場者名	参加人数	予選順位	得点	決勝順位	得点
女子高飛込 予選・決勝	山崎 佳蓮	12	11	244.65	4	292.90

③フレンチオープン　　2024 年５月８日～10 日／フランス・パリ

選手団編成

役　員　ヘッドコーチ　安田　千万樹
　　コーチ　　馬淵　崇英
　　トレーナー　　桐山　大輔
選　手　男　子　　坂井　丞　　玉井　陸斗
　　女　子　　榎本　遼香　　三上　紗也可　荒井　祭里

成績

種目名	出場者名	参加人数	決勝順位	得点
男子高飛込決勝	玉井　陸斗	7	1	500.55
女子３m飛板飛込決勝	三上紗也可	15	3	302.85
	榎本　遼香	15	5	290.05

女子高飛込決勝	荒井　祭里	11	1	333.40
男子３m飛板飛込決勝	坂井　　丞	14	4	424.50

④マレーシアオープン　　2024年11月２日～４日／マレーシア・クアラルンプール

選手団編成

役　員　ヘッドコーチ　松本　行夫
　　コーチ　大塚　奈保美
　　トレーナー　鳥飼　達也
選　手　男　子　須山　晴貴　伊熊　扇李　西田　玲雄　山田　周汰
　　女　子　山崎　佳蓮
審　判　中川　真依

成績

種目名	出場者名	参加人数	予選順位	得点	決勝順位	得点
男子３m飛板飛込予選・決勝	須山 晴貴	予選 11 決勝 10	3	348.80	4	331.20
	伊熊 扇李		6	298.60	5	301.00
女子高飛込予選・決勝	山﨑 佳蓮	予選 6 決勝 6	2	248.50	2	218.30
男子シンクロ飛板飛込決勝	山田 周太 西田 玲雄	決勝 2			2	368.40
高飛込 MIX シンクロ決勝	山﨑 佳蓮 西田 玲雄	決勝 3			2	282.60
男子高飛込予選・決勝	山田 周太	予選 8 決勝 7	5	322.80	5	339.00
	西田 玲雄		7	298.60	3	353.70

⑤世界ジュニア選手権　　2024年11月24日～12月1日／ブラジル・リオデジャネイロ

選手団編成

役　員　ヘッドコーチ　瓶子　勇治郎
　　コーチ　坂田　和也　大塚　奈保美
選　手　男　子　池辺　寛人　瓶子　礼智　石沢　海斗
　　女　子　坂田　丹寧　井上　優奈
審　判　茶木　康寛

成績

種目名	出場者名	参加人数	予選順位	得点	決勝順位	得点
男子 3m 飛板シンクロ	石沢　海斗	15			10	242.22
	瓶子　礼智					
Mix Team Event	瓶子　礼智	13			5	316.05
	池辺　寛人					

	坂田　丹寧					
	井上　優奈					
16～18 歳男子 3m 飛板飛込	石沢　海斗	39	29	400.70		
	池辺　寛人		27	408.30		
16～18 歳女子 3m 飛板飛込	坂田　丹寧	41	19	344.15		
16～18 歳男子 1m 飛板飛込	石沢　海斗	39	30	354.80		
16～18 歳女子高飛込	坂田　丹寧	27	9	367.75	10	354.15
14～15 歳女子 3m 飛板飛込	井上　優奈	26	11	315.55	12	305.65
16～18 歳男子高飛込	瓶子　礼智	29	24	393.85		
	池辺　寛人		22	405.90		
14～15 歳女子高飛込	井上　優奈	23	9	304.75	11	279.50

⑥NSW 州年齢別選手権　　2025 年３月８日・９日／オーストラリア・シドニー　　事業追加

選手団編成

役　員　ヘッドコーチ　茶木　康寛

選　手　男　子　　片岡　三亮　　茶木　琉聖

　　女　子　　鈴木　静玖

成績

	種目名	出場者名	得点	参加人数	順位
男子グループ A	３m 飛板飛込	片岡　三亮	465.50	4	1
	高飛込		354,55	5	1
男子グループ B	３m 飛板飛込	茶木　琉聖	334.70	4	1
	高飛込		285.80	4	1
女子グループ A	３m 飛板飛込	鈴木 静玖	368.40	4	1
	高飛込		334.00	4	1

⑦　AQUA カナダカップ　　5月 2日～ 5日／カナダ・カルガリー　　派遣中止

⑧　アジア選手権　　未定／未定　　派遣中止

⑨　AQUA 2025ワールドカップ第１戦　　2月29日～ 3月3日／カナダ・モントリオール　　大会延期

⑩　AQUA 2025ワールドカップ第２戦　　3月21日～24日／ドイツ・ベルリン　　大会延期

３．水球強化事業

2024 年度、水球はパリオリンピックへ男子のみ出場権を確保し、悲願の「オリンピック決勝トーナメント進出」を目指して強化事業費を優先投下した。６月には千葉国際水泳場において、欧州強豪国から３名のレジェンドオリンピアンを招致し、日本代表 OB を含め「ドリーム

チーム」を結成して日本代表との壮行試合を有志の支援でイベント化したところ、3,000名を超える観客が来場し、出発前の選手・チームの盛り上げを図ることができた。

その後、ハンガリー、イタリアでそれぞれ調整合宿を実施し、パリへ入国した。日本は、①泳ぐ②判断③展開、全てにおいてスピード向上を意識して、パスラインディフェンスをベースに多彩な戦術を取り入れ総合力的なチーム力を向上させることを重点に置いてきた。

大会では、決勝リーグ進出を叶えるため、予選リーグ第1試合のオリンピックチャンピオンであるセルビア戦で勝利し勢いをつけたかったが、４ピリオド残り1分53秒に同点においついたものの、最終的には1点差での惜敗。その後、フランス、スペイン、ハンガリーに敗戦。最終戦オーストラリアに勝利したが、決勝トーナメント出場を逃した。

10月、ロサンゼルスオリンピックへ向け再スタートを切り、女子は筈井翔太氏が監督に就任し、新体制にて12月にトルコにて開催されたワールドカップDivision２に参戦、中国を破り優勝。男子は1月にルーマニアで開催されたワールドカップDivision１に参戦し、第６位となり、それぞれスーパーファイナルへの出場権を得た（Dv１からは６か国、Dv２からは２か国がスーパーファイナル進出）。そして、２月、中国で開催されたアジア選手権へ参戦、男子優勝、女子２位で、それぞれ世界選手権（シンガポール）出場権を獲得した。

予算の配分により、年代別大会には、７月にアルゼンチンで開催された世界ユース（U18）選手権のみ派遣した。今後、各年代別強化事業を拡充していくためには、幅広く支援者を募り強化事業費の確保を検討する必要がある。他方AQUA奨学金制度で、笹野廉選手（GK）が選出され、欧州クラブへの派遣が叶った。

（１）国際競技会

①世界ユース(U18)選手権（男子）　　2024年7月2日～９日／アルゼンチン・ブエノスアイレス

選手団編成

役　員	ヘッドコーチ	三浦　敏史				
	総　務	志賀　光明				
	トレーナー	髙橋　利一				
選　手	男　子	三谷　英輝	米田　竜将	皆川　大空	松田　弦皇	
		森川　翔	野村　倫太郎	中村　橙滋	松田　啓叶	
		武田　琉大	本部　颯汰	岡本　宝生	前田　敦也	
審　判		髙橋　光				

成績

○日本	23	－	19	コロンビア●
●日本	18	－	23	ニュージーランド○
○日本	23	－	19	南アフリカ●
●日本	16	－	17	カナダ○
○日本	17	－	14	ウルグアイ●

【15-16位決定戦】

●日本	20	(3-PS-5)	20	カザフスタン○

順位

１位 ハンガリー　　２位 セルビア　　３位 モンテネグロ　　４位 イタリア

５位 スペイン	６位 ギリシャ	７位 アメリカ	８位 クロアチア
９位 ブラジル	10 位 オーストラリア	11 位 トルコ	12 位 ニュージーランド
13 位 アルゼンチン	14 位 カナダ	15 位 カザフスタン	16 位 日本
17 位 中国	18 位 南アフリカ	19 位 コロンビア	20 位 ウルグアイ

②ワールドカップ Division２（女子）　2024 年 12 月 14 日～17 日／トルコ・イスタンブール

選手団編成

役　員	監　督	大井　恵滋			
	コーチ	泉尾　麻貴子			
	サポートスタッフ	森　　翼			
	トレーナー	中澤　萌			
選　手	女　子	稲場　晴香	有馬　優美	稲場　朱里	浦　映月
		河口　華子	設樂　ひかる	砂邊　亜衣	関根　桜彩
		後藤　清花	西山　風花	井上　萌々	小林　真穂
		野田　茉波	蜷川　百音	福田　星香	
審　判		宇田川　佑里			

成績

【予選リーグ】

○日本	(9,7,7,8)	31	－	5	(2,1,0,2)	南アフリカ●
●日本	(1,3,1,6)	11	－	14	(6,2,3,3)	中国○

【決勝トーナメント】

準々決勝	○日本	(8,5,6,7)	26	－	18	(5,5,6,2)	クロアチア●
準 決 勝	○日本	(5,4,2,4)	15	－	12	(2,4,3,3)	イギリス●
決　　勝	○日本	(1,4,8,4)	17	－	15	(6,3,1,5)	中国●

順位

１位 日本	２位 中国	３位 ドイツ	４位 イギリス
５位 クロアチア	６位 フランス	７位 トルコ	８位 チェコ
９位 ポルトガル	10 位 シンガポール	11 位 南アフリカ	12 位 ブルガリア

③ワールドカップ Division１（男子）　2025 年１月６日～12 日／ルーマニア・ブカレスト

選手団編成

役　員	監　督	塩田　義法			
	コーチ・分析スタッフ	村瀬　陽介			
	サポートスタッフ	志賀　光明			
	トレーナー	岩田　泰典			
選　手	男　子	西村　永遠	足立　聖弥	渡邉　太陽	荻原　大地
		井上　皆	鈴木　透生	伊達　清武	髙田　充
		新田　一景	稲場　悠介	山本　将行	荒木　健太
		佐々野　廉	片山　泰輝	森谷　雄輝	
審　判		黒崎　千智			

成績

【予選リーグ】

	●日本	(2,5,6,4)	17	－	19	(6,3,4,6)	アメリカ○
	○日本	(2,6,4,4)	16	－	12	(3,3,4,2)	ルーマニア●

【決勝トーナメント】

準々決勝	●日本	(5,5,1,5)	16	－	20	(5,4,7,4)	ギリシャ○
5-8 位戦	○日本	(3,5,6,5)	19	－	18	(1,7,4,6)	ジョージア●
5-6 位戦	●日本	(2,2,1,3)	8	－	20	(3,5,5,7)	クロアチア○

順位

１位 スペイン	２位 ハンガリー	３位 ギリシャ	４位 モンテネグロ
５位 クロアチア	<u>６位 日本</u>	７位 ジョージア	８位 アメリカ
９位 セルビア	10 位 ルーマニア	11 位 フランス	

④アジア選手権　　2025 年２月 25 日 ～３月２日／中国・肇慶市

選手団編成

【男子】

役　員	監　督	塩田　義法			
	サポートスタッフ	志賀　光明	長沼　敦		
	トレーナー	中村　拓成			
選　手	男　子	西村　永遠	足立　聖弥	渡邉　太陽	山本　将行
		井上　皆	浦　縁至	伊達　清武	森谷　雄輝
		新田　一景	前田　隼之	片山　泰輝	荒木　健太
		小嶋　悠人	ローリー　隼		
	審　判	深谷　周平			

【女子】

役　員	監　督	筈井　翔太			
	コーチ	泉尾　麻貴子			
	トレーナー	今村　剛正			
選　手	女　子	稲場　晴香	有馬　優美	稲場　朱里	大坪　莉子
		河口　華子	設樂　ひかる	砂邊　亜衣	関根　桜彩
		後藤　清花	西山　風花	井上　萌々	小林　真穂
		野田　茉波	福田　星香		
	審　判	西原　明日美			

成績

【男子】

2/25(火)	○日本	34	(11-2,3-6,7-4,3-10)	12	韓国●
2/26(水)	○日本	30	(10-0,8-0,0-7,5-1)	1	台湾●
2/27(木)	○日本	16	(7-3,2-4,3-3,4-2)	12	イラン●
2/27(木)	○日本	36	(12-1,6-4,9-1,9-2)	8	ウズベキスタン●
2/28(金)	○日本	27	(6-1,10-3,6-2,5-1)	7	香港●
3/1(土)	○日本	18	(4-1,5-4,3-2,6-3)	10	カザフスタン●

3/2(日)　○日本　14　(3-4,5-3,2-3,4-1)　11　中国●

順位

<u>１位 日本</u>　２位 中国　３位 カザフスタン　４位 イラン

５位 韓国　６位 シンガポール　７位 ウズベキスタン　８位 香港

９位 台湾

【女子】

2/26(水)　○日本　34　(10-3,9-0,6-2,9-2)　7　ウズベキスタン●

2/27(木)　○日本　24　(6-2,5-1,7-5,6-3)　11　シンガポール●

2/28(金)　○日本　23　(9-0,6-0,4-1,4-0)　1　香港●

3/1(土)　○日本　26　(7-3,5-1,7-1,7-2)　7　カザフスタン●

3/2(日)　●日本　17　(4-2,3-7,5-2,1-2,PS:4-5)　18　中国○

順位

１位 中国　<u>２位 日本</u>　３位 カザフスタン　４位 シンガポール

５位 ウズベキスタン　６位 香港

４．ＡＳ強化事業

2024 年度は、パリオリンピックでのメダル獲得を最大目標として取り組んできた。チームには新たにアクロバティックルーティンが導入され、怪我のリスクも倍増した。大幅なルール改正もあり、申告した高難度の技の実施を遂行することがメダルへの絶対条件となった。ワールドカップ大会ごとに各国は申告技の難度を更新し、AQUA ルールの更新もされた。ワールドカップフランス大会、カナダ大会と参戦し、情報収集にも努めた。パリ郊外で最終合宿を行い、パリオリンピックへと臨んだチーム総合の順位は、優勝中国、２位アメリカ、３位スペインと高難度のアクロバティック動作を遂行した国が上位に入った。日本はテクニカルで３位スタートとしたものの、フリーではアクロバティック動作の実施が認められずに６位。アクロバティックルーティンでは実施がすべて認められ最善を尽くしたが点数が伸びず総合５位と惜しくもメダルに届かなかった。直前での選手の怪我もあり、アクロバティック動作練習に十分な追い込みが出来なかったことが敗因となった。デュエットは、中国が優勝、イギリスが２位、オランダが３位とオリンピックでの初メダルを獲得し、デュエット２種目に専念できた国が力を発揮した。チーム出場国のデュエット選手は５種目の演技をミスなく泳ぐため、体力と技術力に加えて精神力も必要となる。日本は８位入賞となったものの厳しい結果となった。その後９月に行われた世界ジュニア選手権では、デュエットテクニカルで優勝、チームテクニカル・フリーで２位、ソロテクニカルで３位とメダルを獲得し、日本の次世代の存在感をアピールすることが出来たことは大きな収穫となった。2025 年度以降は、ジュニア世代も加わった新生チームでメダル奪回を目指していく。今後の課題としては、ますは体力強化、そしてアクロバティック動作の向上、男子選手の育成が急務となる。専門家の指導を仰ぎながら強化に取り組んでいく。

（１）国際競技会

①ワールドカップ　2024 年５月３日～５日／フランス・パリ

選手団編成

役　員 ヘッドコーチ　中島　貴子

	コーチ	加島　知葉	川合　真与		
	トレーナー	地神　裕史	久保田　哲也		
	テクニカルスタッフ	伊藤　浩志			
選　手	女　子	安永　真白	比嘉　もえ	吉田　萌	木島　萌香
		佐藤　友花	和田　彩未	藤井　萌夏	島田　綾乃
		小林　唄			
審　判		鷲見　朗子			
Ｔ　Ｃ		本間　三和子			

成績

デュエット　テクニカル　（エントリー数：32）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	得点
1	イギリス	SHORTMAN Kate THORPE Isabelle	36.25	161.8017	98.2500	260.0517
2	日本	安永 真白 比嘉 もえ	37.05	163.6783	94.5000	258.1783
3	カナダ	LAMOTHE Audrey SIMONEAU Jacqueline	37.55	158.5216	96.8500	255.3716
4	ウクライナ	ALEKSIIVA Maryna ALEKSIIVA Vladyslava	37.00	157.9616	96.6500	254.6116
5	ウクライナ Jr	MOSHYNSKA Daria SHMONINA Anastasiia	37.40	154.8433	93.3000	248.1433
6	アメリカ	CZARKOWSKI Jaime REMATI Ruby	35.90	149.8415	92.4000	242.2415

デュエット　フリー　（エントリー数 27）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	得点
1	オーストリア	ALEXANDRI Eirini-Marina ALEXANDRI Anna-Maria	46.25	179.9646	86.0000	265.9646
2	ウクライナ	ALEKSIIVA Maryna ALEKSIIVA Vladyslava	46.20	161.5854	82.3500	243.9354
3	カナダ	LAMOTHE Audrey SIMONEAU Jacqueline	45.50	157.2876	81.0000	238.2876
4	日本	安永真白 比嘉もえ	41.95	152.6834	84.0500	236.7334
5	ウクライナ Jr	MOSHYNSKA Daria SHMONINA Anastasiia	46.35	153.5292	76.0500	229.5792
6	韓国	HUR Yoonseo LEE Riyoung	44.55	143.0917	74.0500	217.1417

チーム　テクニカル（エントリー数：11）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	得点
1	メキシコ		45.70	182.3379	91.2000	273.5379
2	中国		36.85	168.6396	100.9000	269.5396
3	スペイン		36.10	156.4542	97.1500	253.6042
4	フランス		36.30	151.2067	95.8500	247.0567

5	フランスJr	39.50	149.2584	83.8000	233.0584
6	カナダ	25.70	116.9875	89.4000	206.3875

＊日本不参加

チーム　フリー（エントリー数：20）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	得点
1	日本	安永、比嘉、佐藤、吉田 木島、島田、小林、藤井	54.05	205.3707	117.9500	323.3207
2	カナダ		56.00	189.3353	108.2500	297.5853
3	カザフスタン		47.15	153.0853	100.5500	253.6353
4	オーストラリア		46.75	149.2271	95.9500	245.1771
5	エジプト		42.35	140.0563	99.7000	239.7563
6	アメリカ		25.95	94.1085	118.9000	213.0085

アクロバティックルーティン（エントリー数：11）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	得点
1	メキシコ		25.35	168.1367	83.6500	238.0033
2	日本	安永、比嘉、佐藤、吉田、 木島、島田、和田、小林	25.05	159.1734	89.3500	232.4033
3	アメリカ		25.35	156.2366	87.7000	220.5867
4	中国		23.10	153.4466	89.6500	215.7267
5	カナダ		24.65	149.2800	80.5500	210.6900
6	フランス		24.10	145.1667	84.3000	205.4900

②ワールドカップ　　2024年5月31日～6月2日／カナダ・マーカム

選手団編成

役　員　ヘッドコーチ　中島　貴子
　　トレーナー　久保田　哲也
選　手　女　子　安永　真白　比嘉　もえ　佐藤　友花
審　判　大月　弓子

成績

デュエット　テクニカル　（エントリー数：15）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	得点
1	オーストリア	ALEXANDRI Eirini-Marina ALEXANDRI Anna-Maria	37.60	162.2500	86.2500	248.5000
2	カナダ	LAMOTHE Audrey SIMONEAU Jacqueline	37.55	154.9850	93.3500	248.3350
3	日本	比嘉 もえ 佐藤 友花	37.40	158.2600	88.1000	246.3600
4	ウクライナ	ALEKSIIVA Maryna ALEKSIIVA Vladyslava	37.20	154.8533	90.3000	245.1533

5	中国	LIN Yanhan LIN Yanjin	37.45	158.0568	85.7000	243.7568
6	メキシコ	DIOSDADO GARCIA Nuria JIMENEZ GARCIA Joana	36.25	148.2533	86.9000	235.1533

デュエット　フリー（エントリー数：12）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	得点
1	日本	比嘉 もえ 佐藤 友花	48.35	174.2230	79.5500	253.7730
2	カナダ	LAMOTHE Audrey SIMONEAU Jacqueline	49.25	164.7001	81.8500	246.5501
3	ウクライナ	ALEKSIIVA Maryna ALEKSIIVA Vladyslava	47.60	161.7772	80.4000	242.1772
4	メキシコ	DIOSDADO GARCIA Nuria JIMENEZ GARCIA Joana	47.25	159.4356	74.0000	233.4356
5	中国	LIN Yanhan LIN Yanjin	44.85	144.3772	73.7000	218.0772
6	イスラエル	BOBRITSKY Shelly NASSEE Ariel	42.80	142.0083	75.1500	217.1583

③世界ジュニア選手権　　2024年8月28日～ 9月1日／ペルー・リマ

選手団編成

役　員	ヘッドコーチ	小野　茜					
	コーチ	足立　夢実	伊藤　晴香	川村　優香			
	ドクター	末永　祐太					
選　手	女　子	内田　桜子	三橋　理沙子	白波瀬　菜桜	相高　花帆		
		畑中　愛梨	石見　菊乃	竹井　枝里菜	金光　碧音		
		坪井　麗美伽	高澤　希輝				
審　判		山田　智子					

成績

ソロ　テクニカル　（エントリー数：28）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI		得点
1	中国	XU Huiyan	30.85	148.5033	93.3500	40	281.8533
2	オランダ	STEENBEEK Marloes L.	31.90	141.6599	91.9000	40	273.5599
3	日本	内田 桜子	30.15	138.3017	92.4000	40	270.7017
4	メキシコ	MONDRAGON ACEVEDO Nayeli	31.05	142.4667	86.9500	40	269.4167
5	カナダ	LAMOTHE Audrey	31.60	137.8166	89.0500	40	266.8666
6	アメリカ	OVADIA Danielle	30.50	134.2234	84.3500	40	258.5734
7	イタリア	BISI Valentina	31.25	131.7733	84.2500	40	256.0233
8	ジョージア	ALAVIDZE Maria	30.00	124.8584	87.1500	40	252.0084

ソロ　フリー（エントリー数：28）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI		得点
1	ギリシャ	KARANGELOU Zoi	45.60	165.7958	77.5000	40	283.2958

2	オランダ	STEENBEEK Marloes L.	43.00	157.5460	85.6000	40	283.1460
3	中国	XU Huiyan	44.10	163.9334	78.1000	40	282.0334
4	スペイン	CUI XU Isabel Shuang	44.55	163.2229	78.0500	40	281.2729
5	カナダ	LAMOTHE Audrey	44.70	156.8708	76.3000	40	273.1708
6	アメリカ	OVADIA Danielle	42.35	150.1438	79.0500	40	269.1938
7	ジョージア	ALAVIDZE Maria	42.20	151.9208	77.0000	40	268.9208
8	メキシコ	MONDRAGON ACEVEDO Nayeli	43.40	150.9043	74.5800	40	265.4843
9	日本	三橋 理沙子	38.00	135.8960	77.3500	40	253.2460

デュエット　テクニカル（エントリー数：27）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI		得点
1	日本	内田 桜子 三橋 理沙子	33.40	149.1767	93.0500	40	282.2267
2	ウクライナ	MOSHYNSKA Daria SHMONINA Anastasiia	33.55	149.2783	92.1500	40	281.4283
3	スペイン	ALVAREZ VICENTE Naia CALLE GARCIA Rocio	31.85	141.1583	88.8500	40	270.0083
4	メキシコ	AVILA VILLA Daniela CARMONA VAZQUEZ F.	33.40	138.4066	91.4000	40	269.8066
5	中国	XU Huiyan ZHANG Wanyi	26.1* (33.75)	131.8233	91.9000	40	263.7233
6	イタリア	RIZEA Sarah Maria VERNICE Flaminia	33.35	134.9717	86.9000	40	261.8717
7	カナダ	ORTIZ MONTANO Ximena VERBINSKA Olena	32.05* (33.95)	131.9758	88.8000	40	260.7758
8	アメリカ	HAUCK Yanna OVADIA Danielle	32.80	131.8900	88.1000	40	259.9900

デュエット　フリー（エントリー数：25）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI		得点
1	ウクライナ	MOSHYNSKA Daria SHMONINA Anastasiia	46.30	169.1501	91.1000	40	300.2501
2	中国	XU Huiyan ZHANG Wanyi	46.30	171.7293	95.9000	40	307.6293
3	スペイン	ALVAREZ VICENTE Naia CALLE GARCIA Rocio	45.55	154.8647	92.9000	40	287.7647
4	メキシコ	AVILA VILLA Daniela CARMONA VAZQUEZ F.	45.70	153.1646	85.8500	40	279.0146
5	カナダ	ORTIZ MONTANO Ximena VERBINSKA Olena	45.15	152.5584	107.8000	40	300.3584
6	ギリシャ	RIGAKOU Sofia THANOU Vasiliki	46.15	152.9459	107.8000	40	300.7459
7	日本	白波瀬 菜桜 相髙 花帆	43.55	148.3271	86.9500	40	275.2771
8	アメリカ	AKBAR Ghizal OVADIA Danielle	45.45	148.1250	91.5500	40	279.6750

チーム　テクニカル（エントリー数：20）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI		得点
1	中国		41.10	173.0328	92.3000	40	305.3328
2	日本	内田・三橋・白波瀬・相髙・畑中・石見・竹井・金光	41.50	170.5268	93.3000	40	303.8268
3	スペイン		40.10	163.3034	96.0000	40	299.3034
4	ウクライナ		39.60	162.1125	95.7000	40	297.8125
5	アメリカ		41.80	164.4545	87.8500	40	292.3045
6	メキシコ		40.75	158.9700	86.4500	40	285.4200
7	カナダ		43.30	158.9950	84.5500	40	283.5450
8	ギリシャ		40.00	156.5785	86.9000	40	283.4785

チーム　フリー（エントリー数：20）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI		得点
1	中国		64.00	236.5918	110.8500	40	387.4418
2	日本	内田・三橋・白波瀬・相髙・畑中・石見・竹井・金光	62.95	227.5646	107.6500	40	375.2146
3	スペイン		57.3* (60.1)	201.2065	106.7000	40	347.9065
4	アメリカ		60.25	200.4209	105.3500	40	345.7709
5	ギリシャ		57.15	195.3857	102.4000	40	337.7857
6	ウクライナ		50.2* (61.05)	175.1209	111.9000	40	327.0209
7	スイス		52.25	174.8502	100.2000	40	315.0502
8	カナダ		50.8? (61.15)	164.6709	97.0000	40	301.6709

アクロバティックルーティン（エントリー数：19）

Rank	NOC	Name	Total DD	Elements	AI	Pel	得点
1	アメリカ		25.20	152.0699	81.1000		233.1699
2	メキシコ		25.20	157.0457	80.0000	-4	233.0467
3	中国		25.20	152.0300	80.5000		232.5300
4	スペイン		24.30	148.9300	81.5500		230.4800
5	カナダ		25.80	148.7966	75.2000		223.9966
6	日本	内田・白波瀬・相髙・石見・竹井・金光・坪井・高澤	22.85* (25.65)	133.7967	79.9500		213.7467
7	カザフスタン		24.35	138.8434	71.0000		209.8434
8	ウクライナ		19.5* (24.85)	120.4334	82.7000		203.1334

③ワールドカップ　　2025年2月28日～ 3月2日／フランス・パリ

選手団編成

　役　員 ヘッドコーチ　宮川　美哉

コーチ	小野　茜	江口　こころ		
トレーナー	大辻　裕樹			
選　手　女　子	比嘉　もえ	佐藤　友花	小林　唄	藤井　萌夏
	川瀬　由華	相高　花帆	白波瀬　菜桜	内田　桜子
	熊谷　日奈多			
審　判	山田　智子			
T　C	秋山　愛奈			

成績

デュエット テクニカル（エントリー：21）

Rank	NOC	Name	Total	Elements	AI	得点
1	スペイン	FERRE GASET Txell LLUIS VALETTE Lilou	33.00	164.4383	117.3000	281.7383
2	日本	比嘉 もえ 藤井 萌夏	30.05	152.4225	113.0000	265.4225
3	フランス	BAYANDINA Anastasia LUNEL Romane	32.70	154.4792	110.3500	264.8292
4	フランス	TEMESSEK Romane THUILLIER Lou	31.80	147.3692	105.9000	253.2692
5	ドイツ	BLEYER Klara BLUMENTHAL HAZ Amelie	31.35*	133.8317	106.3000	240.1317
6	シンガポール	CHONG Yvette Ann SOH Debbie	24.00	132.8492	105.5500	238.3992
7	カナダ	HOCK Georgia MCILWAIN Emma	28.10	134.0575	101.2500	235.3075
8	イギリス	SWATMAN Robyn Ellen L. YOUNG Eve	25.05*	122.5584	106.3500	228.9084

デュエット フリー（エントリー：9）

Rank	NOC	Name	Total	Elements	AI	得点
1	日本	佐藤 友花 小林 唄	45.65*	102.7046	112.2500	214.9546
2	スイス	HALBEISEN Melody MICHEL Aimee	40.55	92.9163	108.5000	201.4163
3	ギリシャ	KARAMANIDOU Estella RAPTI Ilektra	38.50	82.5247	99.6500	182.1747
4	カザフスタン	JAMANCHALOVA Dayana TUYAKOVA Yasmin	35.60*	71.9417	95.4000	167.3417
5	スイス	HONER Ixchel ISLER Meret	33.45*	72.4892	94.7000	167.1892
6	フィンランド	MOILALA Mari NURMI Iiris	34.30	71.3950	90.3500	161.7450
7	ベルギー	DE DECKER Marilyn J. HOLVOET Silk	29.75	53.0614	82.3000	135.3614
8	ジョージア	ALAVIDZE Mari NATOBADZE Nita	23.95*	29.5300	95.5500	125.0800

DD ： 最終の合計難易率

「＊」は１つ以上のベースマークまたはテクニカルルーティンの TRE（規定要素 1－5）でゼロの判定を受けたことを示す

チーム テクニカル（エントリー：12）

Rank	NOC	Name	Total	Elements	AI	Pen	得点
1	スペイン		41.75	158.4066	115.3000		273.7066
2	日本	比嘉・佐藤・小林・藤井・川瀬・相高・白波瀬・熊谷	39.70	148.0524	109.2250		257.2774
3	アメリカ		40.10	145.5850	110.3500		255.9350
4	フランス		42.60	149.1216	105.3500		254.4716
5	イスラエル		34.27	121.6867	94.2250		215.9117
6	ギリシャ		32.82	121.5666	98.9500	-8	212.5166
7	フランス		29.17*	117.7767	94.2250		212.0017
8	カザフスタン		29.02*	116.1784	94.9250		211.1034

５．ＯＷＳ強化事業

2024 年度はパリオリンピックが開催された年であり、かつロサンゼルスオリンピックに向けたスタートの年度となった。2023 年度の目標であった「パリオリンピック出場権獲得」を達成、ワールドカップの結果等も加味し、男子 20 位以内、女子８位入賞を目標に強化事業を推進した。

2024 年度は標高約 1800m のイタリア・リビーニョで高地トレーニングを実施した。イタリアでの高地トレーニングからのワールドカップ参戦で女子が７位となり、日本チームとして国際大会で久しぶりの入賞を果たした。その後帰国し、パリオリンピック前に再度イタリアで高地トレーニングを実施し、オリンピックに挑んだ。オリンピック前に初めての土地で高地トレーニングを実施するのではなく、事前に実施できたことで、オリンピックに向けて落ち着いて強化に取り組めることとなったと考える。

パリオリンピックでは、女子が 13 位、男子が 15 位という結果であった。男子は目標に届き、女子は目標に届かない結果となったが、女子については、ゴールの 200m 手前までは７位であったことから、十分に８位入賞を狙える力はつけていたと考える。パリオリンピック開催地のセーヌ川は、とても流れが早く、レースでは参加者全員が苦戦を強いられた。そのため、OWS レース経験の高い選手が上位に入る結果となった。今回、男子が目標を達成でき、女子が惜しくも達成できなかったのは、経験値の差であると考える。

その後行われた世界ジュニア選手権では、AQUA として初めての種目となる３km ノックアウトスプリントが導入されると、日本人男子選手が初代チャンピオンとなった。国際大会における金メダルは久しぶりであり、日本の OWS 界もようやく世界と戦える力をつけてきたといえる。

これは、2022 年度下期より、ナショナルチームの編成に OWS の結果だけでなく、競泳のタイムも基準に入れ、強化を行ってきた結果であると考える。実際に、３km ノックアウトスプリントで優勝した選手は、競泳のインターナショナル記録も突破しており、OWS において競泳の泳力を高めておくことが OWS の競技力を向上させることを証明したと考える。

さらに、2025 年３月の競泳日本選手権の 400m・800m・1500m 男女優勝者は OWS 選手であったことから、競泳の泳力強化も図れることが実証されていることも考慮し、今後は OWS の国際レースの経験を増やしていきたいと考える。

（１）国際競技会

①LEN　Cup　　2024 年５月 18 日／イタリア・ピオンビーノ　　事業追加

選手団編成

役　員 コーチ　　吉田　龍平　　清水　咲子

　　トレーナー　　及川　広太

選　手 男　子　　南出　大伸

　　女　子　　蝦名　愛梨

成績

【男子 10km】出場者数 81 名

順位	氏名	タイム	1 位とのタイム差
19 位	南出　大伸	1 時間 47 分 41 秒 3	47 秒 2

【女子 10km】出場者数 56 名

順位	氏名	タイム	1 位とのタイム差
10 位	蝦名　愛梨	1 時間 56 分 44 秒 0	6 秒 2

②ワールドカップ　　2024 年５月 24 日・25 日／イタリア・ゴルフォアランチ

選手団編成

役　員 コーチ　　吉田　龍平　　清水　咲子

　　トレーナー　　及川　広太

選　手 男　子　　南出　大伸

　　女　子　　蝦名　愛梨

成績

【男子 10km】出場者数 62 名

順位	氏名	タイム	1 位とのタイム差
26 位	南出　大伸	1 時間 50 分 28 秒 3	25 秒 3

【女子 10km】出場者数 56 名

順位	氏名	タイム	1 位とのタイム差
7 位	蝦名　愛梨	2 時間 02 分 04 秒 9	4 秒 1

③世界ジュニア選手権　　2024 年９月５日～８日／イタリア・アルゲーロ

選手団編成

役　員 ヘッドコーチ　太田　伸

　　コーチ　　谷川　誠

選　手 男　子　　辻森　魁人　　仲光　陸遥　　今福　和志　　中川　大芯

　　女　子　　奥園　心咲　　小島　光丘　　梶本　幸花　　水谷　紗也

成績

【男子】

種目	氏名	順位	タイム	1 位との差
10km	辻森　魁人	18 位	2 時間 3 分 41 秒 60	3 分 57 秒 30
10km	仲光　陸遥	25 位	2 時間 8 分 45 秒 10	9 分 00 秒 90
7.5km	今福　和志	7 位	1 時間 20 分 09 秒 90	1 分 31 秒 60

5km	中川　太芯	14 位	1 時間 0 分 21 秒 80	39 秒 70
3km ノックアウトスプリント	辻森　魁人	優勝	1500m4 位(トップと 2 秒 00 差) →1000m3 位(トップと 1 秒 90 差) →500m 優勝	―
3km ノックアウトスプリント	今福　和志	17 位	1500m10 位(トップと 5 秒 60 差) →1000m17 位(トップと 11 秒 10 差)	11 秒 10

【女子】

種目	氏名	順位	タイム	1 位との差
10km	奥園　心咲	4 位	2 時間 9 分 17 秒 30	1 秒 40
10km	小島　光丘	10 位	2 時間 10 分 31 秒 80	1 分 15 秒 90
7.5km	梶本　幸花	5 位	1 時間 25 分 52 秒 60	9 秒 20
5km	水谷　紗也	6 位	1 時間 4 分 32 秒 90	1 分 27 秒 50
3km ノックアウトスプリント	奥園　心咲	4 位	1500m3 位(トップと 2 秒 40 差) →1000m4 位(トップと 3 秒 70 差) →500m4 位(トップと 12 秒 10 差)	12 秒 10
3km ノックアウトスプリント	小島　光丘	9 位	1500m4 位(トップと 3 秒 10 差) →1000m7 位(トップと 4 秒 80 差) →500m9 位(トップと 26 秒 30 差)	26 秒 30

【ミックスリレー】

氏名	順位	タイム	1 位との差
奥園心咲、今福和志、 小島光丘、辻森魁人	6 位	1 時間 12 分 40 秒 90	55 秒 20

※３km ノックアウトスプリント：今回からの新種目。１ラウンド 1500m⇒２ラウンド 1000m⇒３ラウンド 500m。ラウンド１の各ヒートの 50%のみがラウンド２に進出できる。

④ワールドカップ　　2024 年 11 月 22 日・23 日／サウジアラビア・ネオム

選手団編成

役　員　ヘッドコーチ　太田　伸
　　コーチ　　小泉　渓
選　手　男　子　　辻森　魁人　　高木　陸
　　女　子　　梶本　一花　　蝦名　愛梨

成績

【男子 10km】出場者数 35 名

順位	氏名	時間	トップとの差
19 位	辻森　魁人	1 時間 51 分 28 秒 20	1 分 10 秒 50
28 位	高木　陸	1 時間 56 分 18 秒 80	6 分 01 秒 00

【女子 10km】出場者数 28 名

順位	氏名	時間	トップとの差
8 位	梶本　一花	1 時間 59 分 33 秒 20	41 秒 00

18 位	蝦名　愛梨	1 時間 59 分 46 秒 90	54 秒 60

【1.5km×4 名ミックスリレー】7 チーム

順位	氏名	タイム	1 位とのタイム差
4 位	梶本一花・蝦名愛梨 高木　陸・辻森魁人	1 時間 8 分 6 秒 10	52 秒 50

⑤全豪選手権　　2025 年 1 月 23 日～26 日／オーストラリア・バッセルトン

選手団編成

役　員	コーチ	太田　伸	藤森　善弘
選　手	男　子	今福　和志	仲光　陸遥
	女　子	奥園　心咲	谷　清美

成績

【男子 10km】

順位	氏名	タイム	1 位とのタイム差
6 位	今福　和志	1 時間 53 分 10 秒 1	2 分 35 秒 8
7 位	仲光　陸遥	1 時間 53 分 12 秒 5	2 分 38 秒 2

【女子 10km】

順位	氏名	タイム	1 位とのタイム差
8 位	奥園　心咲	2 時間 00 分 59 秒 9	3 分 35 秒 5
10 位	谷　清美	2 時間 03 分 38 秒 4	6 分 13 秒 9

【男子 5km】

順位	氏名	タイム	1 位とのタイム差
4 位	今福　和志	53 分 48 秒 6	15 秒 0
8 位	仲光　陸遥	54 分 47 秒 2	1 分 13 秒 6

【女子 5km】

順位	氏名	タイム	1 位とのタイム差
6 位	奥園　心咲	1 時間 00 分 54 秒 4	1 分 23 秒 7
9 位	谷　清美	1 時間 01 分 54 秒 5	2 分 23 秒 8

【ミックスリレー(1.5km×4 名)】

順位	チーム	タイム	1 位とのタイム差
優勝	日本 （奥園、谷、仲光、今福）	1 時間 01 分 04 秒 2	―

≪合宿関係≫

Ⅰ国内合宿

（１）競泳

①　ジュニア研修合宿　（ブロック別合宿）

ブロック	期間	場所	ｽﾀｯﾌ(名)	選手(名)	計(名)
北海道	12/23～28	北海道立野幌総合運動公園	10	58	68
東　北	12/17～22	秋田県立総合プール	9	36	45
北関東	12/16～21	栃木県立温水プール館	11	46	57
南関東	12/17～22	千葉県国際総合水泳場	7	39	46
東　京	12/21～26	東京アクアティクスセンター	9	33	42
北信越	12/18～23	富山県総合体育センター	6	37	43
東　海	12/21～26	日本ガイシアリーナ	13	47	60
近　畿	12/24～29	秋葉山公園県民水泳場	7	24	31
中　国	12/14～19	山口きらら博記念公園水泳プール	10	30	40
四　国	12/25～30	アクアパレットまつやま	5	26	31
九　州	12/21～26	鹿屋体育大学・海上自衛隊鹿屋航空基地	11	31	42
		（計）	98	407	505

②　エリート小学生合宿

春　季	4/14	オンライン	32	36	68
秋　季	9/20～23	ナショナルトレーニングセンター	31	23	54

③　ジュニアパンパシフィック選手権合宿

第１回	4/25～29	国立スポーツ科学センター	14	26	40
第２回	7/25～8/1	国立スポーツ科学センター	12	27	39
第３回	8/15～17	ナショナルトレーニングセンター	8	27	35

④　ナショナル合宿

第１回	11/23	オンライン	66	75	141
第２回	12/14～19	静岡県富士水泳場	22	57	79

⑤　ジュニアナショナルチーム合宿

	12/12～20	三重県営鈴鹿スポーツガーデン	23	40	63

⑥　パリオリンピック合宿

第１回	4/8～26	GMO アスリーツパーク湯の丸	8	7	15
第２回	5/7～10	ナショナルトレーニングセンター	20	25	45
第３回	5/31～6/3	ナショナルトレーニングセンター	5	3	8
第４回	6/11～7/9	GMO アスリーツパーク湯の丸／ナショナルトレーニングセンター／相模原市立総合水泳場	19	16	35

⑦　世界選手権（25m）合宿

	12/1～5	ナショナルトレーニングセンター／東京スイミングセンター	6	7	13

⑧　インターナショナル合宿

第１回	11/5～13	ナショナルトレーニングセンター	18	20	38
第２回	12/1～22	GMO アスリーツパーク湯の丸	10	13	23
第３回	12/3～11	静岡県富士水泳場	5	4	9
第４回	2/6～14	ナショナルトレーニングセンター	17	11	28

⑨　世界選手権合宿

	3/23～27	ナショナルトレーニングセンター	12	34	46

（２）飛込

①　世界ジュニア選手権合宿

	11/16～19	インフロニア草津アクアティクスセンター	4	5	9

②　ジュニア強化合宿

第１回	12/20～22	インフロニア草津アクアティクスセンター	6	7	13
第２回	12/20～22	日環アリーナ栃木	2	1	3
第３回	2/21～24	インフロニア草津アクアティクスセンター	2	3	5

③　パリオリンピック合宿

第１回	5/21～31	日環アリーナ栃木	5	5	10
第２回	6/10～20	浜松市総合水泳場	5	5	10
第３回	7/12～24	日環アリーナ栃木	5	5	10

④　ナショナル強化合宿

第１回	3/1～10	インフロニア草津アクアティクスセンター	6	6	12
第２回	3/4～13	日環アリーナ栃木	6	5	11

（３）水球

①　男女 U16 研修合宿

	12/27～29	倉敷市屋内水泳センター	8	46	54

②　男女 U17 研修合宿

	3/23～25	新潟県立柏崎アクアパーク	6	51	57

③　男子国内強化合宿

第１回	5/27～6/9	国立スポーツ科学センター／新潟県立柏崎アクアパーク	11	19	30
第２回	6/12～7/2	国立スポーツ科学センター	12	19	31
第３回	2/16～23	国立スポーツ科学センター	11	38	49

④　女子通い合宿

第１回	6/2・6/9	秀明大学	16	42	58
第２回	8/10・8/11	秀明大学	13	40	53
第３回	12/7・12/8	秀明大学	13	20	33
第４回	2/8・2/9	秀明大学	13	18	31

⑤　女子国内強化合宿

第１回	10/22～25	日本体育大学健志台プール	10	22	32
第２回	1/23～27	国立スポーツ科学センター	6	21	27
第３回	2/14～23	国立スポーツ科学センター	17	34	51

(４)AS

①　世界ジュニア選手権合宿

第１回	5/9～15	国立スポーツ科学センター	5	10	15
第２回	5/27～6/4	国立スポーツ科学センター	9	10	19
第３回	6/15～23	国立スポーツ科学センター	4	10	14
第４回	6/30～7/5	国立スポーツ科学センター、野沢バズーカ	5	10	15
第５回	7/14～21	国立スポーツ科学センター	5	10	15
第６回	7/24～29	国立スポーツ科学センター	8	10	18
第７回	8/2～11	国立スポーツ科学センター	4	10	14
第８回	8/15～24	国立スポーツ科学センター	11	10	21

②　ユース有望選手特別強化合宿

	9/13～15	国立スポーツ科学センター	22	21	43

③　ユースエリート育成特別強化合宿

第１回	10/18～20	三重県営鈴鹿スポーツガーデン	11	9	20
第２回	12/20～22	三重県営鈴鹿スポーツガーデン	14	9	23
第３回	2/9～12	国立スポーツ科学センター	12	9	21

④　ワールドカップ・フランス大会合宿

第１回	4/1～2	国立スポーツ科学センター	4	3	7
第２回	4/4～14	国立スポーツ科学センター、野沢バズーカ	25	9	34
第３回	4/19～25	国立スポーツ科学センター	17	9	26

⑤　パリオリンピック合宿

第１回	5/7～9	国立スポーツ科学センター	8	9	17
第２回	5/15～19	国立スポーツ科学センター	18	9	27
第３回	5/23～29	国立スポーツ科学センター、野沢バズーカ	12	9	21
第４回	6/3～16	国立スポーツ科学センター、野沢バズーカ	22	9	31
第５回	6/21～30	国立スポーツ科学センター	20	9	29
第６回	7/3～15	国立スポーツ科学センター	26	9	35

第７回	7/19～25	国立スポーツ科学センター	18	9	27

⑥　アクロバティック特別強化合宿

	12/14～15	国立スポーツ科学センター、野沢バズーカ	5	5	10

⑦　最終選考会合宿

第１回	11/2～6	国立スポーツ科学センター	23	21	44
第２回	11/24～30	日環アリーナ栃木	18	21	39
第３回	12/7～9	三重県営鈴鹿スポーツガーデン	5	14	19
第４回	12/28～29	国立スポーツ科学センター	23	14	37

⑧　デュエット FR 合宿

第１回	12/22～26	長野アクアウィング	1	2	3
第２回	2/1～3	長野アクアウィング	2	2	4

⑨　ワールドカップ強化合宿

第１回	1/3～14	国立スポーツ科学センター、野沢バズーカ	15	12	27
第２回	1/19～29	国立スポーツ科学センター、野沢バズーカ	13	11	24
第３回	2/4～15	国立スポーツ科学センター、野沢バズーカ	25	11	36
第４回	2/20～24	国立スポーツ科学センター、野沢バズーカ	9	11	20
第５回	3/2～4	国立スポーツ科学センター	5	11	16
第６回	3/9～23	国立スポーツ科学センター、野沢バズーカ	20	11	31
第７回	3/27～31	国立スポーツ科学センター、野沢バズーカ	9	11	20

(５)OWS

①　世界ジュニア選手権向け合宿

第１回	7/13～20	館山市北条海岸／館山市営プール	7	8	15
第２回	8/28～31	国立スポーツ科学センター	2	8	10

②　ナショナルチーム合宿

	12/2～10	GMO アスリーツパーク湯の丸	3	4	7

Ⅱ海外合宿

(１)競泳

		役員	選手	計
① オリンピック海外合宿				
4/8～5/7	アメリカ・フラッグスタッフ	5	3	8
6/3～7/10	スペイン・シエラネバタ	3	4	7
6/24～7/5	フランス・ナンテール	5	4	9
6/24～	イタリア・リビーニョ	2	1	3
7/5～24	フランス・アミアン	21	27	48
② 五輪候補個別合宿				
2/6～3/4	スペイン・シエラネバタ	2	1	3

（２）飛込

① ＭＰＡ個別合宿

1/17 ～	オーストラリア・ブリスベン	1	1	2

（３）水球

① パリ五輪前国外欧州合宿（男子）

7/8～22	ハンガリー・ブダペスト/イタリア・カターニャ	5	13	18

（４）ＡＳ

① プレオリンピック事前合宿

4/25～30	フランス・メネシー	7	9	16

② パリオリンピック事前合宿

7/25～8/1	フランス・メネシー	8	9	17

（５）ＯＷＳ

① パリオリンピック高地合宿

４ /29 ～	イタリア・リビーニョ	2	1	3
7/11～27	イタリア・リビーニョ	2	1	3

② パリオリンピック直前調整合宿

7/27～8/3	フランス・アミアン	3	2	5

＜国際交流関係＞

Ⅰ．AQUA 関係事業

（１）コングレス （9/30：オンライン）

鈴木　大地　　齋藤　由紀　　村松　さやか

（２）理　事　会 （8/19・11/18・22・1/16・2/17：オンライン） 鈴木　大地

（12/10：ハンガリー・ブダペスト） 鈴木　大地

（３）競　技　会

オリンピック競技大会 （7/27～8/11：フランス・パリ）

鈴木　大地　　金戸　幸　　黒田　克己　　朝原　史子

市川　伊興

競泳世界選手権（25m）

（12/10～15：ハンガリー・ブダペスト） 鈴木　大地

飛込 AQUA 公認大会（アメリカ）

（4/26～28：アメリカ・インディアナポリス） 金戸　幸

飛込世界ジュニア選手権

（11/24～12/1：ブラジル・リオデジャネイロ） 金戸　幸

飛込 AQUA 公認大会（NZ）

（1/29～2/2：NZ・オークランド） 金戸　幸

水球男子 U16 世界選手権

（6/18～24：マルタ共和国） 黒田　克己

水球女子 U16 世界選手権

（6/28～7/4：トルコ・マニッサ） 黒田　克己

水球男子ワールドカップ

(1/6～12：ルーマニア・ブカレスト)　黒田　克己

OWS ワールドカップ

(10/26・27：中国・香港)　市川　伊興

（４）そ　の　他

AQUA WP 審判スクール講師

(6/7～9：メキシコ・モンテレイ)　黒田　克己

AQUA OWS 審判スクール講師

(6/22・23：シンガポール)　市川　伊興

Ⅱ．Asia Aquatics（アジア水泳連盟）関係事業

（１）コングレス　(4/26：タイ・バンコク)　鈴木　大地　齋藤　由紀

（２）理　事　会　(4/1：オンライン)　鈴木　大地

(12/14：ハンガリー・ブダペスト)　鈴木　大地

（３）競　技　会

飛込アジア選手権

(10/22～28：中国・江門市)　金戸　幸

水球アジア選手権

(2/25～3/2：中国・肇慶市)　鈴木　大地　黒田　克己

水球 U20 アジア選手権

(3/25～30：シンガポール)　黒田　克己

Ⅲ．パンパシフィック関係事業

（１）チャーターネーション会議

(8/23：オーストラリア・キャンベラ／オンライン)　村松　さやか　緒方　茂生

(12/11：ハンガリー・ブダペスト／オンライン)　村松　さやか

(2/4：オンライン)　村松　さやか　市川　伊興

Ⅳ．派遣および招聘事業

（１）総合大会

オリンピック競技大会　(7/27～8/11：フランス・パリ)

審判　水球　黒崎　千智

ＡＳ　鷲見　朗子

東南アジアＡｇｅ競技大会　(12/6～8・タイ・バンコク)

審判　飛込　浅田　雅子

（２）競技大会

・競泳

ジュニアパンパシフィック選手権　(8/21～24：オーストラリア・キャンベラ)

審判　勝又　大和　三田　真希

世界選手権（25m）　(12/10～15：ハンガリー・ブダペスト)

審判　内野　真人

・水球

女子 U18 世界選手権　(9/15～22：中国・成都)

　審判　　宇田川　佑里子

・ＡＳ

ワールドカップファイナル　(7/5～7：ハンガリー・ブダペスト)

　審判　　鷲見　朗子

（３）研修会

ＡＳＣＡ会議

　(9/4～7：アメリカ・オーランド)　　石松　正考

ＡＱＵＡ水球審判スクール

　(6/28～30：アルゼンチン・ブエノスアイレス)　　深谷　周平

　(10/20～22：インド・バンガロール)　　唐木　慎太郎　　黒崎　千智

　　潮崎　正一　　荻野　浩明　　古元　美帆　　高橋　大

　　川東　雅　　太田　一誠　　宇田川　佑里子

ＡＳワールドワイドセミナー

　(9/2・3：ペルー・リマ)　　山田　智子　　小野　茜　　足立　夢実

ＡＳテクニカルコントローラー講習

　(10 月・11 月：オンライン)　　戸澤　麻里子　　福田　千紗　　吉見　萌

　　秋山　愛奈

（４）その他

競泳世界選手権（25m）視察

　(12/9～14：ハンガリー・ブダペスト)　　村松　さやか

アジア大陸会議

　(12/11：ハンガリー・ブダペスト)　　村松　さやか

競泳シンガポール視察

　(3/15～17：シンガポール)　　倉澤　利彰

飛込コーチスクール講師

　(2/9：韓国・ソウル)　　安田　千万樹

水球欧州視察

　(11/28～12/10：欧州各地)　　塩田　義法

水球コーチスクール講師

　(1/18・19：韓国・ソウル)　　塩田　義法

Ⅲ　競技運営推進事業（競技大会開催事業）

2024年度は、日本水泳連盟創立100周年を迎え、さらなる競技大会の充実に向けた節目の年となった。選手が最高のパフォーマンスができる環境づくりを最優先に、関係者、競技役員が一丸となって取り組んだ。さらには、魅力ある競技会を行うことで、水泳ファンを拡大し会場に来てくれる子供たちを含めた観客を増やす工夫をした。

また、それぞれの競技において、全国規模の競技会を本連盟本部役員・派遣競技役員、開催地の実行委員会、加盟団体競技役員が連携して競技運営に当たり、成功に導くことができた。参加された全ての選手の健闘をたたえるとともに、関係各位のご協力に心から感謝申し上げたい。

１．国内競技開催事業

2024 年度は、前年度末の３月に国際大会代表選手選考会を実施したことにより、例年４月に実施していた競泳の日本選手権の開催時期をずらした。第 100 回日本選手権水泳競技大会競泳競技は、東京アクティクスセンター（TAC）を会場として３月 20 日から世界選手権代表選考会を兼ねて４日間実施された。今回も翼ジャパンダイビングカップとの共催とし、ライブパフォーマンスとして新たにチアホンを導入、ダンスタイム、AS のエキジビションを実施するなど会場を盛り上げる工夫を行った。久しぶりに観客席が賑わう大会となった。

主催・公認競技大会の開催にはあたっては、主管・共催団体との連絡調整を緊密に行い、企画・立案・運営・予算管理を徹底し、準備から大会終了までを統括した。それぞれの選手が自己の持てる力を最大限発揮できる競技会を実現することができた。

大 会 名	開催日程	会　　場	参加者数
第100回日本選手権水泳競技大会 （AS競技）	５月３日(金)～ ５日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　18 男子7／女子139
OWSオーシャンズカップ2024	６月16日(日)	千葉県 館山市北条海岸	参加団体　　126 男子70／女子 56
第69回日本大学・中央大学対抗水泳競技大会	６月29日(土)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　2 男子135／女子32
第96回早慶対抗水上競技大会	６月30日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　2 男子43／女子17
第39回日本マスターズ水泳選手権大会	７月３日(水)～ ７日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　990 男子3,493 女子3,143
日本ASチャレンジカップ2024	８月７日(水)～ ９日(金)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体 28 男子9／女子188
第71回全国国公立大学選手権水泳競技大会	８月10日(土)・ 11日(日)	滋賀県 草津市立プール	参加団体 95 男子661／女子317
第92回日本高等学校選手権水泳競技大会 （競泳競技）	８月17日(土)～ 20日(火)	佐賀県 SAGAアクア	参加団体　349 男子877／女子722
（飛込競技）	８月17日(土)～ 20日(火)	大分県 別府市営青山プール	参加団体　39 男子26／女子18

（水球競技）	８月17日(土)～ 20日(火)	大分県 大分商業高校	参加団体　22 男子249／女子19
第64回全国中学校水泳競技大会 （競泳競技）	８月17日(土)～ 19日(月)	石川県 金沢プール	参加団体　460 男子427／女子458
（飛込競技）	８月17日(土)～ 19日(月)	石川県 金沢プール	参加団体　42 男子15／女子30
第47全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会（競泳競技）	８月22日(木)～ 26日(月)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　784 男子1,568 女子1,476
（飛込競技）	８月22日(木)～ 25日(日)	滋賀県 草津市立プール	参加団体　47 男子54／女子68
（水球競技）	８月22日(木)～ 26日(月)	京都府 京都アクアリーナ	参加団体 男子 24／女子32 男女混合24 男子607／女子400
（AS競技）	８月22日(木)～ 25日(日)	神奈川県 横浜国際プール	参加団体　29 男子10／女子291
第100回日本選手権水泳競技大会 （飛込競技）	８月30日(金)～ ９月１日(日)	滋賀県 草津市立プール	参加団体　45 男子39／女子41
第100回日本学生選手権水泳競技大会 （競泳競技）	９月５日(木)～ ８日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　99 男子819／女子477
（飛込競技）	９月７日(土)・ ８日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　19 男子14／女子18
（水球競技）	８月28日(水)～ 31日(土)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体 男子 16 ／女子 5 男子210／女子70
（AS競技）第13回マーメイドカップ	９月１日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　16 男子7／女子30
（OWS競技）	10月13日(土)・ 14日(日)	千葉県 館山市北条海岸	参加団体　40 男子96／女子43
日本スポーツマスターズ2024	９月７日(土)・ ８日(日)	長崎県 長崎市民総合プール	参加団体　42 男子526／女子362
第78回国民スポーツ大会水泳競技大会 （競泳）	９月14日(土)～ 16日(月)	佐賀県 SAGAアクア	参加団体　47 男子570／女子439
（飛込）	９月14日(土)～ 16日(月)	佐賀県 SAGAアクア	参加団体　35 男子35／女子29
（水球）	９月９日(月)～ 12日(木)	佐賀県 SAGAアクア	参加団体 男子 12 ／女子 10 男子130／女子105
（AS）	９月７日(土)	佐賀県 SAGAアクア	参加団体　18 女子36
（OWS）	９月11日(水)	佐賀県 伊万里市イマリンビーチ	参加団体　47 男子39／女子28
日本選手権最終予選会 （水球競技）	９月21日(土)～ 23(月)	静岡県 県立水泳場	参加団体 男子 12 ／女子 9 男子173／女子121

第100回日本選手権水泳競技大会 （OWS競技）	９月28日(土)・ 29日(日)	千葉県 館山市北条海岸	参加団体　73 男子89 ／女子 66
第100回日本選手権水泳競技大会 （水球競技）	10月12日(土)・ 14日(月)	新潟県 県立柏崎アクアパーク	参加団体 男子 8 ／女子 8 男子116／女子111
第65回日本選手権水泳競技大会（25m）	10月19日(土)・ 20日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　190 男子245／女子191
第7回日本社会人選手権水泳競技大会	11月２日(土)・ ３日(日)	福島県 郡山しんきん開成山プール	参加団体 234 男子542／女子154
ジャパンオープン2024（50m）	11月29日(金)～ 12月１日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　270 男子390／女320
第17回全日本ユース（U16）水球選手権大会（桃太郎カップ）	12月24日(火)～ 27日(金)	岡山県 倉敷市屋内水泳センター 児島マリンプール	参加団体 男子16／女子16 男子234／女子199
第28回ユースソロ・デュエット大会	１月18(土)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　18 男子3／女子53
ASナショナルトライアル2025	１月19日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体 16 男子1／女子84
第11回全日本ジュニア（U17）水球競技選手権大会（かしわざき潮風カップ）	３月20日(木)～ 23日(日)	新潟県 県立柏崎アクアパーク	参加団体 男子16　女子12 男子191女子139
第100回日本選手権水泳競技大会 （競泳競技）	３月20日(木)～ 23日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　307 男子421／女子297
翼ジャパンダイビングカップ	３月20日(木)～ 23日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　28 男子23／女子22
第47全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会（競泳競技）	３月27日(木)～ 30日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	参加団体　804 男子1,802 女子1,565
（飛込競技）	３月29日(土)・ 30日(日)	栃木県 日環アリーナ栃木	参加団体　16 男子13／女子30
（水球競技）	３月26日(水)～ 30日(日)	千葉県 千葉県国際総合水泳場	A:団体24　選手322 B:団体24　選手331 C:団体16　選手174

２．国際競技開催事業

2024 年度は国内での国際競技会の開催はなかった。パリオリンピックにおいては、飛込競技で初のメダル獲得など各競技で選手の活躍が見られた。ジャパンオープン 2024 を 11 月 28 日から４日間の日程で開催した。海外からは３か国から 30 名を超えるエントリーがあった。

３．競技委員会事業

（１）競技事業

全国競技委員長会議を４月にリモート会議形式で開催した。今回から競泳以外の飛込、水球、AS、OWS の各委員長からも話をする方式に変更し、各加盟団体に各競技の最新情報を提供した。

各競技の競技会ではそれぞれの委員会が主体的に競技会運営を担った。競技会開催費用の削減が課題となり工夫して取り組んだ。全国大会の開催にあたっては、各大会の開催地、加盟団体、(公財) 日本スポーツ協会 (JSPO)、(公財) 全国高等学校体育連盟、(公財) 日本中学校体育連盟などと連絡調整を図った。特に地方開催となる全国大会では、１年前から開催地への競技会指導を実施し、会場レイアウトから選手動線、競技役員の動きに至るまで実地で指導を行った。

（２）学生競技会事業

第 71 回全国国公立大学選手権水泳競技大会は、新設されたインフロニア草津アクアティクスセンターにて開催した。初の試みとして、レースごとに、選手・チームのベスト記録判定を行い、電光掲示板に表示した。

第100回日本学生選手権水泳競技大会（インカレ）は、TAC にて、水球競技を皮切りに、４競技を実施した。競泳と飛込は、19年ぶりの合同開催となり、開・閉会式や表彰式を一緒に行い、競泳の昼休みに飛込の決勝競技が実施できるよう相互の競技日程を調整し開催した。

第100回大会としての取り組みとして、100回記念ロゴマークの作成、科学委員会によるレース分析の活用を推進するワークショップ、アンチ・ドーピング委員会とはアウトリーチ活動として各支部選手権の際に学生たちがクリーンアスリート宣言を書き込んだフラッグを作成しインカレ会場に掲出、広報委員会とは学生新聞 Award の創設（優秀賞は明治大学）と、各委員会とのコラボ企画で大会を盛り上げた。また、競泳・飛込の開会式では、元五輪代表で、インカレでも個人メドレー２種目４連覇の藤本隆宏氏（早稲田大学卒）が国家独唱を行った。

アンチ・ドーピング規則違反の再発防止のため「アンチ・ドーピング講習会」を（公財）日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のｅラーニングシステムを活用し学生に受講させた。その他、飲酒や暴力、ハラスメント等、学生のみならず指導者も含めて啓発活動を行い、学生委員会としても UNIVAS（一社・大学スポーツ協会）のプログラムを活用し、弁護士によるハラスメント講習会を委員会に合わせて開催し受講した。

学生の競技役員養成を継続し、日本選手権等へ派遣し、本連盟の主催競技会の開催支援を行った。

Ⅳ　競技運営推進事業（競技推進支援事業）

１．科学事業

競泳の国内主要大会において、競泳委員会および日本スポーツ振興センターと連携し、科学サポートとしてレース分析ならびにレース映像の提供を実施した。分析結果のネット公開に加え、競技会での LINE を用いた映像とデータの配信を行い、競技力向上を目指したデータの普及・啓発を推進した。競泳委員会と連携した合宿サポートとして、エリート小学生合宿やナショナル合宿における科学サポートを行った。また、レース分析の全国普及を図るための一環として、「SAGA2024 国スポ」会場において固定カメラ映像の撮影およびパンニング映像の自動撮影に関するテストトライアルを実施した。撮影映像は各都道府県における科学委員に向けて配信を行った。

飛込、水球、AS、OWS の各競技については、各委員会と連携し、日本選手権などの全国大会や合宿・研修会におけるサポートを行った（飛込：日本選手権および翼ジャパン、水球：各種国際競技会、AS：日本選手権、OWS：日本選手権ほか)。

会議活動として、2024 年日本水泳・水中運動学会年次大会（10 月４-６日、日本水泳水中運動学会主催・鳴門教育大学共催・本連盟後援、対面開催）に運営協力した。また、広報活動として、上記学会大会において学会賞を受賞した研究の情報を「月刊水泳」に掲載した。その他、各競技の科学サポートなどの記事、トピックスを「月刊水泳」に寄稿し、掲載した。

専門委員会の会議活動として、年間 10 回、オンライン会議を開催し、部門別の小会議を適宜開催した。重点実施項目の確認や各事業実施経過報告に関する情報共有とともに、サポート事業に関する意見交換などを充実させることができた。

２．医事事業

（１）競技会救護活動：国内主要大会へ救護医師の派遣および医薬品の配備を行った。

（２）国際大会における医事運営への協力：パリオリンピック、ジュニアパンパシフィック選手権（競泳・OWS)、世界ジュニア選手権（AS)、世界選手権（25m）に帯同医師、トレーナーの派遣を行った。

（３）会議活動：2024 年６月８日に日本水泳ドクター会議総会・水と健康医学研究会（TKP ガーデンシティ京都タワーホテル)、11 月９日に水泳競技メディカルサポート研究会(NTC　EAST 研修室）をどちらもオンライン形式併用で開催した。

（４）教育啓発活動：各種研修会への講師派遣、JSPO 公認スポーツドクター、JSPO 公認スポーツデンティスト、AT 養成講習会への受講者推薦を行った。

（５）アンチ・ドーピング活動：アンチ・ドーピング委員会と協力して、アンチ・ドーピング活動を推進した。

（６）地域メディカルサポート体制の構築：各地域でのメディカルサポート体制を充実させることを目的に、全国を６ブロックに分けて医師とトレーナー合同で研修会を実施した。

（７）脳振盪ワーキンググループ：動画資材を制作し、地域指導者委員会の協力を得て各加盟団体に周知を行った。

（８）WHP（Women’s　Health Project for Japanese Swimmers)：アスリート委員会と連携して講習会プログラムを作成し、地域指導者委員会の研修会に講師を派遣した。日本水泳連盟のホームページに動画教材、教育用資材を展開した。

３．アンチ・ドーピング事業

【主催・主管大会でのドーピング検査事業】

JADA と連携し、以下の主催大会においてドーピング検査（競技会検査）を実施し、選手の権利を守る立場である国内競技団体（NF）代表役員をドーピング検査会場に派遣した。なお、検査対象者は JADA の指示によって指定や抽選で決定した。

・第100回日本選手権　　（競泳、飛込、水球、AS、OWS 競技）
・第66回日本選手権(25m)
・第100回日本学生選手権　　（競泳競技）
・第78回国民スポーツ大会 佐賀　（競泳競技）

【その他の事業】

（１）ホームページ（HP）掲載資料作成、治療使用特例（TUE）書類審査

・本連盟 HP および競技会掲載用のアンチ・ドーピング資料の作成をした。

・全国大会出場レベル選手から国際大会出場レベル選手向けの内容とした。

・JADA から通達のあった連絡事項を本連盟 HP にも掲載し、注意喚起を行った。

・選手より届いた TUE 申請の書類チェック、および ITA、JADA への提出・確認を行った。

（２）強化合宿・研修会などへの講師派遣

・連盟強化合宿中やコーチ研修会にて、アンチ・ドーピング講習会を行った。

・派遣講師は原則的に JADA 承認クリーンスポーツ Educator 資格保有者とした。

期日	催事名称	場所	担当者
７月 27 日	ジュニアパンパック代表(競泳)向け 講習会	NTC	深谷　考平 辰村　正紀
８月 18 日	中部支部学生登録競技者向け 講習会	日本ガイシ アリーナ	福田 裕次郎 塚越　祐太
10 月 1 日	神奈川大学（学生選手権シード校）向け 講習会	神奈川大学 横浜キャンパス	篠木　真帆
11 月　５日 ～１月 10 日	公認水泳コーチ４養成講習会	オンデマンド	村田　大樹
12 月５日	世界短水路代表(競泳)向け 講習会	NTC	内田　卓郎 半谷　美夏
12 月 14 日	ジュニア国際大会候補合宿（競泳）講習会	鈴鹿スポーツ ガーデン	辰村　正紀
12 月 15 日	ナショナル合宿参加者（競泳）講習会	富士水泳場	篠木　真帆 半谷　美夏
12 月 23 日	強化指定選手(AQUA/JADA の RTP/TP) 対象選手のコーチ・スタッフ向け 講習会	オンライン	塚越　祐太
1 月 10 日	OWS 日本代表向け 講習会	オンライン	大友 謙太朗 塚越　祐太

（３）競技会へのスポーツファーマシストの派遣

以下の競技会にスポーツファーマシストを派遣し、出場選手・コーチ向けにアンチ・ドーピングのアウトリーチおよび薬の使用についての相談を目的に、ブースを設置した。

・第 100 回日本選手権　　（競泳、水球、AS 競技）

・ジャパンオープン2024

・第100回日本学生選手権　　（競泳、AS 競技）

・水泳の日2024　・北海道

・第47回 全国 JOC ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会　（競泳、AS 競技）

・第47回 全国 JOC ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会　（競泳競技）

・第78回国民スポーツ大会 佐賀　（競泳競技）

（４）JADA 会議への NF 代表役員としての参加

・年数回開催される JADA の連絡会議およびシンポジウムなどに参加し、最新情報を収集した。

（５）JSPO 公認水泳コーチ研修会にて

・アンチ・ドーピング活動に関する講義を行い、コーチに対する啓発活動を行った。

（６）スポーツファーマシストによる医薬品相談・ホットライン体制

・本連盟独自に、本連盟 HP 上で医薬品使用可否に関する相談対応を実施した。

・年間200件程度の問合せに対応している。

（７）JADA 承認 Educator 候補者

・NF 主催のアンチ・ドーピング講習の担当講師は JADA 承認クリーンスポーツ Educator であることが求められるようになった。

・アンチ・ドーピング委員会から Educator 候補者を輩出し、JADA の研修会に参加し、複数名のクリーンスポーツ Educator を登録した。

（８）学術活動

・第26回水と医学研究会にて上記活動（３）を検討し、演題「教育に重点を置いた水泳競技会でのアンチ・ドーピングのアウトリーチ実施と課題について」を発表した。

・水と健康医学研究会誌(第 25 巻)に「日本水泳連盟「薬の相談窓口」の利用状況について～2018 年から 2022 年の集計結果より～」を投稿した。

４．国際関係事業

（１）国際関係の情報収集および共有

国際関係団体への渉外や国際競技会の情報収集・調査・発信を行った。

（２）国際競技会の招致

国際競技会の情報収集および調査を行い、招致を検討した。

（３）外国役員の接遇

国際会議や主要国際競技会等の諸行事における外国役員の接遇、通訳を行った。

Ⅴ　競技運営推進事業（競技条件整備事業）

１．競技者登録事業

水泳競技大会への参加者および記録を管理するため、競技者（選手、団体）の登録管理の安定化を図る事業を推進した。

WebSWMSYS については、機能の改修を行った。

２．競技規則制定事業

競技役員講習会や研修会などを活用して規則の周知を図った。水球・AS では AQUA が規則改定を行ったため、国内の競技会で適切に対応できるように工夫した。規則の適用について各加盟団体等から問い合わせが寄せられた際には、競技委員長を通じて回答した。

３．競技役員養成・登録事業

公認競技役員・審判員養成のためのブロック研修会ならびに加盟団体主催の講習会は、全て予定どおり実施できた。また、本連盟の主催大会における加盟団体の実技研修も予定通りに実

施できた。競泳では、日本選手権（25m）、ジャパンオープン、日本選手権の３大会に全国各都道府県から合計 124 名が競技役員として参加した。参加者が最新の運営方法について研修し、各加盟団体に持ち帰ることで、全国で共通した競技会運営が浸透する一助となった。今後も、競技役員資格取得者数を維持して、本連盟の方針や競技会運営の方法を全国各地に浸透させるための取り組みを継続する。

100 周年で新たなロゴマーク等が追加になったことを受けて競技役員ユニフォームの変更を行った。今後４年間を移行期間として、新ユニフォームに切り替える。

４．競技記録公認・管理事業

（１）競技結果公認報告

競技者の公認記録の競技結果を管理する事業を行った。加盟団体の協力により、３日以内の公認記録の結果報告は定着してきた。

（２）超速システム

運用実施率の向上に取り組み、半数以上の加盟団体で実施された。

新システムの 2025 年度運用開始に向け、バックエンド、フロントエンドの開発を行った。

（３）記録管理

構築した記録報告サイトを活用し、公認大会競技結果の記録管理および記録報告システムの安定化を推進した。

５．施設用具公認事業

（１）競技場であるプールおよび競技に係る施設用具に関して、公認規則に基づき検査を行い、公認する事業を行った。

公認プール	50m	25m	飛込	水球	標準
新　　規	３ 件	４ 件	１ 件	０ 件	０ 件
再　公　認	34 件	53 件	６ 件	０ 件	２ 件

（２）「水泳および水泳競技に使用される用器具類やシステム等の公認・推薦規程」に基づく推薦商品認定を行った。

新規公認企業	０　企業	０　商品
新規推薦企業	２　企業	２　商品

Ⅴ　普及事業

１．指導者養成事業

前年に引き続き指導者の普及・拡大に向け、各指導者資格の目的・意義の再確認と周知を図りながら養成講習会参加者数増と更新率の向上を目指した。

地域指導者委員会では、基礎水泳指導員の単年度登録者数は 928 名であった（2023 年度 1,072 名：前年比 144 名減）。水泳コーチ２の新規養成講習会は日本水泳連盟地域指導者委員会にて開

催され、４名が修了し、再検定によりさらに６名が修了した。水泳コーチ１・２登録者数は2025年３月現在8,467名（2024年8,944名：前年比477名減）であった。６月に開催された全国地域指導者（普及）委員長会議では、基礎水泳指導員・水泳コーチ１・２の更新研修の充実ならびに新規養成の活性化および、これにかかる諸問題の解決のため、加盟団体相互の意見交換の場を設け、好事例の共有化を図った。引き続き加盟団体の協力の下、指導者養成事業を推進する。

競技力向上コーチ委員会では、新規養成講習会は 2023 年度と同様にオンライン形態で開催し、115名（コーチ３：101名、コーチ４：14名）が修了した。また、免除適応校によるコーチ３の新規取得者数は、81 名（前年比 14 名減少）であった。資格保有者向けの更新研修会は、2023年度と同様にオンラインで実施した。コーチ登録者数は、2025年３月現在3,885名となった（前年4,028名対比143名減少）。また、業務量の適正化（委員やスタッフ・講師の負担軽減）と養成講習・更新研修の講習の質を高める目的で、2025年度から養成講習の全面対面化、更新研修の一部対面実施とするように、両講習の設計をしなおした。また、デベロップメント・ワークショップは開催を見送り、2025年度以降は更新研修にその要素を含めることとした。

水泳教師委員会では、（一社）日本スイミングクラブ協会（SC協）と連携し、養成・研修会事業を実施した。コロナ禍の影響を受けた約５年あまりの間、中高年者は高齢者へ、高齢者はさらに後期高齢者へ加速化しており、資格所持者数の減少とともにこの事業において JSPO と SC協との組織連携を行い、新しいシステム化の導入が急務である。なお、スキルアップセミナーはこのまま開催を続ける場合、参加者を増員することは難しい状況にあり、セミナー自体を資格更新の義務研修化にするべく検討しているところである。

教師登録者数は、2025年３月現在2,243名（対前年比71名減少）と減少傾向が続いている。

引き続きの課題である運動部活動の地域展開や小・中学校水泳授業の民間連携の動きを視野に入れて水泳の安全性と指導者の資質向上を目指し、公的資格保有の義務化も視野に入れたJSPOの施策と連携し、指導者養成事業を展開していく所存である。

（１）地域指導者養成事業

①JSPO公認水泳コーチ１・２に関する事業

（ア）JSPO公認コーチ事業（新規養成、更新登録）

コーチ１：7,329名、コーチ２：1,138名（内マスター認定者168名）、合計8,467名（前年比477名減）

（イ）47都道府県加盟団体を通じたコーチ１・２養成事業

（ウ）コーチ２養成事業：日本水泳連盟地域指導者委員会（９、10月）

４名修了（17名受講）

再検定（2025年３月）　６名修了（13名受験）

②基礎水泳指導員に関する事業

（ア）47都道府県加盟団体を通じた基礎水泳指導員養成・研修・更新登録

基礎水泳指導員資格単年度登録者数：928名

（イ）アスリート基礎水泳指導員資格免除認定審議（2024年４月～2025年３月）：17名承認

（ウ）免除適応校専門科目検定

・専門学校：６名修了　6/12 名（合格者数/受験者数 以下同様）
北海道：3/4 名、東京都：2/3 名、大阪府：1/4 名
・大学：4/4 名
日本女子体育大学：1/1 名、福岡大学 1/1 名、 國學院大學：2/2 名

（エ）第 48 回全国地域指導者（普及）委員長会議の開催
2024 年６月８日（土）・９日（日）東京ガーデンパレス

③ 普及に関する事業

（ア）水泳の安全対策に関する研究

（イ）小中学校教員対象 水泳指導研修会講師派遣
・2024 年６月３日（月） 千葉県松戸市立六実第三小学校水泳指導研修

（ウ）加盟団体各地区委員長会議・研修会の開催・派遣
・北海道・東北ブロック（秋田県）　：2024 年 11 月 23・24 日
・関東ブロック（群馬県）　：2024 年９月 28・29 日
・北信越ブロック　：開催なし
・東海ブロック　：開催なし
・近畿ブロック（兵庫県）　：2024 年 11 月 25 日
・中国ブロック　：開催なし
・四国ブロック（高知県）　：2024 年 11 月２・３日
・九州ブロック（長崎県）　：2024 年 11 月 30・12 月 1 日

（エ）PR 活動
・日本スポーツマスターズ大会（長崎県）
2024 年９月７日（土） 長崎県長崎市長崎市民総合プール
・水泳の日 2024・北海道
2024 年９月 22 日（北海道立野幌総合運動公園）

（２）競技力向上コーチ養成事業

①コーチ資格審査（コーチ４昇格）の実施
競泳 11 名、水球５名、OWS２名、合計 18 名がコーチ４に昇格候補者となった。

②コーチ研修会事業
昨年同様にオンライン形式で実施した。受講完了者数は 3,420 名であった。研修会講義録を作成した。

③養成事業の推進（修了者）
コーチ３：101 名（競泳 80 名、飛込２名、水球４名、AS11 名、OWS４名）および
コーチ４： 14 名（競泳 11 名、水球１名、AS２名）

④免除適応コース実施校の開拓
現在 20 校・21 学部学科（2024 年度追加はなし）
修了者数 81 名（競泳：71 名、飛込：１名、水球：８名、AS：１名、OWS：０名）

⑤公認スポーツ指導者管理システムの活用
再登録および養成講習会申込入力時に活用、種目別に分化を継続。

⑥水泳コーチ教本第３版の改訂の準備
2014 年以降更新されていない水泳コーチ教本（養成講習の教本）の改訂の準備、調整を

進め、2026年３月発刊予定で作業を開始した。

⑦2025年度コーチ３・４養成講習を全面対面方式での開催を決定した。

（コーチ３は2025年11月７～９日、コーチ４は11月１・２日、東京都・日本大学文理学部にて実施）

⑧2025年度コーチ３・４更新研修を対面式（定員500名を予定）、オンライン、オンデマンドにて開催を決定した。

（2025年10月５日、東京都・日本大学文理学部にて実施。対面、オンラインは申し込み先着順にて決定。申し込み方法、締切等は後日ホームページおよびe-mailにて告知予定）

⑧2025年コーチ規定改訂の準備作業（昇格基準の見直し、基準大会の変更、コーチ３・４養成カリキュラムの変更など）

（３）水泳教師養成事業

①水泳教師新規養成事業の推進　（SC協と合同推進）

（ア）適応コース講習検定会の実施（本連盟が担当）

・東京YMCA社会体育専門学校　2025年1月20日～22日開催
　東京YMCA社会体育専門学校および大阪社体スポーツ専門学校の学生が参加

（イ）新規養成コース講習検定会の実施（SC協が担当）

・専門科目講習会：49科目開催

（ウ）適応コース認定校の新規開拓（本連盟が担当）

②スキルアップ講習会の開催　（本連盟が担当）

・スキルアップセミナー横浜会場　横浜市開港記念会館
・スキルアップセミナー東京会場　中止

③水泳教師資格の新規・更新登録事業（SC協と合同推進）

・2024年４月、10月「本連盟・SC協合同検定委員会」の開催

④水泳教師資格更新研修会事業（SC協と合同推進）

・SC協　全国10支部の各会場にて開催
　更新研修会：23会場開催
・５月更新研修会受講通知発送（本連盟が担当）
・JSPO「再登録」制度への対応（本連盟が担当）

⑤水泳教師在籍施設証明事業の推進（SC協と合同推進）

・４月・10月認定　認定施設の新規・更新登録事業
・９月・３月「月刊水泳」に在籍施設証明事業パンフレット封入
・本連盟・JSPO HP「水泳するならこの施設」定時更新

２．生涯スポーツ事業

（１）日本スポーツマスターズ大会

本大会は、生涯スポーツのより一層の普及と振興を目的とした、JSPOとの共催によるスポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象とした大会である。本年度は、42都道府県から903名が参加し、10年連続出場者11名、20回出場者４名の方々の表彰式も実施された。競技ではマスターズ日本新記録５個、大会新記録37個が樹立され、大いに盛り上がった。

大会名	開催日程	会場	参加者数
日本スポーツマスターズ 2024 長崎大会	９月７日(日)・８日(日)	長崎市民総合プール	903 名

（２）水泳の日 2024

９月 22 日に北海道江別市の北海道立野幌総合運動公園プールにおいて、「水泳の日 2024・北海道」を開催した。このイベントは、本連盟の掲げる使命の１つ「国民皆泳」を目指した事業であり、世代を超えて、「命を守ることができるスポーツ」水泳のさらなる普及発展、競技力向上、競技人口の裾野を広げるきっかけとして実施されている。なお、2024 年度は、主催が本連盟、（一社）日本スイミングクラブ協会、（一社）日本マスターズ水泳協会、（一社）日本パラ水泳連盟の水泳４団体と、（一財）北海道水泳連盟、江別市水泳連盟、共催に北海道、江別市を迎えて開催した。加盟団体主催では、東京会場、郡山会場、愛知・名古屋会場、近畿ブロックとして滋賀会場、高知会場、広島会場の７会場にて開催された。

①エキシビション（公開型イベント）

始泳式では、地元北海道出身である 2000 年シドニーオリンピック代表の田中雅美さんをはじめ、2012 年ロンドンオリンピック代表の外舘祥さん、パリオリンピック OWS 代表の蝦名愛梨さん、AS の中村麻衣さん、2016 リオパラリンピック、東京 2020 パラリンピックと２大会連続出場の宮崎哲さんらが登場し、会場からは大きな拍手が湧き上がった。

②アクアティクス体験（参加型イベント）

メインプールでは、競技イベントとして子どもから大人までが参加した「ふれあいリレー」や「チャレンジリレー」、「泳力検定」、「ターゲットタイム」などを実施した。また、体験教室では、「TOBIUO クリニック（競泳）」や「みんなで楽しむアーティスティックスイミング（AS）」、「アクアゲーム（水球）」、「日本泳法」の体験教室と、「ブラインドスイミング体験会」、「水中動画撮影会」を実施し、飛込プールで「飛込クリニック」「OWS クリニック」の体験教室を実施した。競技イベント、体験教室ともに多数のオリンピアンの協力により、大いに盛り上がった。

（３）泳力検定

本事業は、生涯スポーツとしての水泳の普及を目的に 1998 年から実施している。トビウオジャパンの活躍もあり、日本水泳界が一段と盛り上がりを見みせている中で、泳力検定会も全国各地で開催され、泳力検定事業が水泳愛好者に浸透してきたことを示している。本年度もオリンピアンをゲストに招き「ニチレイチャレンジ特別泳力検定会」を東京・愛知・福島・高知・岡山・青森など全国 24 ヶ所で開催した。また、さらなる泳力検定の普及のため、泳力検定システムの運用促進や HP および公式 SNS を活用した広範な情報発信に努めた。

（４）環境活動「Wear to Fashion」

スポーツによる社会貢献活動の一環として、衣類の循環で「捨てない選択肢」を提供し、未来へつなげるプロジェクト「Wear to Fashion」を実施し、水着やチームウェア等を回収してリサイクル・リユースに繋げる取り組みを競泳競技のみならず、主要競技会複数の大

会にて実施した。

３．ＯＷＳ普及事業

ＯＷＳの安全な普及に必要な事業を、以下のとおり実施した。

（１）ＯＷＳスイムクリニック、ＯＷＳ検定事業の開催

①スイムクリニック参加者合計 202 名

②検定参加者合計　128 名

（２）ＯＷＳ審判員養成

審判講習会開催　（４月７日・１月 26 日リモート開催、５月 15 日対面開催）

参加者合計 98 名

（３）ＯＷＳ公認コーチ養成（新規申込者）

①ＯＷＳ公認コーチ３養成講習会　８名

②ＯＷＳ公認コーチ４養成講習会　１名

（４）認定ＯＷＳ大会の標準化と拡大

①認定ＯＷＳ大会支援（2024 年６月～11 月）

〔静岡お茶・阿久根・南紀田辺・中海・尾鷲・佐渡・館山・琵琶湖・屈斜路湖・青森あさむし・湘南・愛知りんくう・泉南・せとうち・須崎・徳之島〕計 16 大会（合計 4,973 名参加）への審判員・安全管理員派遣

②認定ＯＷＳ大会･全国担当者会議の開催（2024 年 12 月 14 日･対面／リモート会議開催）

（５）認定ＯＷＳ大会サーキットシリーズ年間優秀選手表彰

全 16 大会ポイントランキング男女各総合１位に優勝楯を進呈、年代別男女各上位３位までに表彰状とスイムタオルを進呈

４．日本泳法保存事業

（１）第 69 回日本泳法大会

本大会は、わが国近代水泳史の礎となった日本泳法の後継者育成と、技能の保存と普及を目的として、1956 年より開催され、現在は、現存 13 流派のジュニア（中学生以下）からシニア層まで幅広く参加できるよう、12 種目の競技と７資格の審査から成っている。

本年度は、８月 24 日～25 日の日程で広島県広島市において開催した。全国から役員、選手併せて 536 名の参加があり、予定した各競技と資格審査をすべて実施することができた。

（２）第 72 回日本泳法研究会（課題：水任流）

今回は、３月 22 日・23 日の日程で香川県高松市に於いて、当地で継承される「水任流」を課題として開催したところ、全国からおよそ 250 名の参加があった。

初日は、上東師範による水任流の歴史と主に「肱抜手游」についての研究発表があり、２日目には香川県立総合水泳プールにおいて、水任流泳者による実技発表の後、多くの参加者がプー

ルに入って水任流泳法、特に、今回テーマとなった「肱抜手游」を体験した。

初日夜には懇親会も開催できたことで、全国の日本泳法の仲間と実際に顔を合わせ、それぞれの泳法について語り合うことができた。

（３）游士資格審査会、日本泳法研鑽会

10 月 13 日に、千葉県国際総合水泳場に於いて、游士審査会（千葉会場）と第 20 回日本泳法研鑽会を実施した。

游士審査会（千葉会場）　　参加３名、合格２名

第 20 回日本泳法研鑽会　　参加 12 名

３月 23 日に、香川県立総合水泳プールに於いて、游士審査会（香川会場）と第 21 回日本泳法研鑽会を実施した。

游士審査会（香川会場）　　受査２名　合格２名

第 21 回日本泳法研鑽会　　参加６名

（４）日本泳法プロモーションビデオの活用

日本泳法の認知度を国内外において高めるための広報施策として、2022 年度に制作した日本泳法プロモーションビデオを、日本選手権（３月）ほか、様々な場面で活用を図った。

また、2025 大阪・関西万博において、EXPO アリーナ「Matsuri」の EXPO VISION で上映する映像コンテンツ作品として採用され、今後、世界からの来場者に向けた日本泳法の良い PR 機会を得ることができた。

（５）水泳の日 2024・北海道への協力

９月 22 日に開催された『水泳の日 2024・北海道』において、小樽の向井流水法会の演技披露と日本泳法クリニック（Samurai swimming）を実施した

（６）その他

第 69 回日本泳法大会と第 72 回日本泳法研究会の開催に併せ、「流派連絡会議」「資格審査専門委員会」を開催した。

また、第 69 回日本泳法大会の前日と、第 72 回日本泳法研究会２日目に「審判研修会」を実施した。

５．機関誌「月刊水泳」発行事業

2024 年度は競泳のパリオリンピックの選考会の様子からスタートして誌面を賑わせてくれた。また、各種別においてオリンピック本番に向けた試合のリポートの掲載、そしてパリオリンピックの速報、詳報を掲載することができた。同時に国内大会のリポート、結果掲載も充実させることで広く選手たちの活躍を伝える記事を掲載した。秋から冬にかけては、2028 年のロサンゼルスオリンピックに向けた各種別の海外遠征や合宿の様子を掲載することができ、新しいスタートの様子を伝える事ができた。

６．広報事業

（１）ホームページ（HP）の管理・更新事業

各専門委員会の HP 担当者（更新担当者）に向けて講習会を実施。事務局管轄の事業以外の HP 更新作業については広報委員会に一本化。またトピックス、NEWS、委員会のお知らせの役割と方向性についても説明し、特に各種別の担当者は理解いただき、円滑な更新が可能となった。

また、大会リポート等の外に向けた発信は NEWS に集約した結果、NEWS ページへのアクセス数が増加。さらにトピックスの場所を活用して月刊水泳に掲載している記事を 1 カ月遅れを目途に WEB 版として掲載。こちらも好評で、今まで月刊水泳を読んでいなかった層に対して新規にアプローチすることができた。

2024 年度アクセス数：1000 万 PV・ユニークユーザー数：200 万。

（２）報道対応事業

各種別の競技会担当者と連絡を密に取り合うことで、円滑な対応をすることができた。プレスの来場制限については、一部（WEB 媒体および学生新聞）を除き撤廃。ミックスゾーンで取材する幅が広がり、地方紙も含めて多くの選手がプレスに取材してもらえる体制に戻すことができた。

日本学生選手権では、競泳会場にて学生新聞へのアプローチとして『学生新聞 Award』を実施。参加校は５校と寂しい状況ではあったが、表彰式等を見た学生新聞の記者たちが興味を持ってくれた様子。2024 年度以降も継続する予定なので、事前広報含め学生委員会と連携を取っていく。

新しく広報委員会スタッフの設立に向けた準備を進め、競技会における報道対応体制の充実を図った。若手の育成、全国への広報スタッフの充実を今後も進めていく予定である。

（３）公式 SNS

パリオリンピックの盛り上がりもあり、特に Instagram のフォロワーが急増して 1 万人を突破。X、Facebook については微増という状況であった。

フォロワー数	Instagram	X	Facebook
日本水泳連盟総合	11,767 人	4,037 人	1,962 人
競泳	19,921 人	112,000 人	22,000 人
飛込	2,388 人	669 人	177 人
水球	8,377 人	3,877 人	7,161 人
ＡＳ	5,591 人	ー	286 人
ＯＷＳ	2,432 人	ー	ー

（４）創立 100 周年記念誌発行準備

歴史書としての 100 年史については事業内容見直しのため一時停止。10 年ごとに発行している周年記念誌については制作を進め、100 周年記念式典、各種別の第 100 回日本選手権の様子等を盛り込むために発行時期を遅らせることとなった。現在も制作進行中で、発行時期は夏ごろを予定。

７．アスリート委員会関係

（１）現役アスリートの意見集約

パリオリンピック終了後、代表選手に対しアンケートを実施した。各自の振り返りと、強化体制の拡充のために組織として必要な提案を集約のうえ、日本水泳連盟執行部へ報告し意見交換を行った。

選手からはここで出た意見をもとに、より選手目線に立った強化体制の改善が検討されるきっかけとなったとの評価を得た。

（２）現役アスリートへのサポート

医事委員会、競技力向上コーチ委員会と協力し、女性水泳選手が抱える健康問題に対し、選手・指導者・保護者などを対象に教育・啓発・課題抽出・受診環境整備を行い競技力向上に寄与する目的で活動するプロジェクト（WHP）を立ち上げて講習会を実施した。

（３）ジュニアアスリートへの動機づけ

JOC 全国ジュニアオリンピックカップ水球競技大会（春季）にて、ジュニアアスリートを対象としたオリンピアンによるトークイベントを実施した。水球日本選手権決勝の入場時において、ジュニア選手によるエスコート・キッズ企画を実施し、ジュニア選手の動機づけを行った。

競泳日本選手権ならびに JAPAN OPEN において FSC（First Swim Ceremony）を実施し、子供たちに日本代表選手などが力泳する TAC で観客を前にして泳ぐ機会を提供し、動機づけと家族や友人などが会場へ足を運ぶきっかけを提供した。

（４）水泳の普及への貢献

水泳の日、泳力検定、スイムスマイルプロジェクトへオリンピアンを派遣し、普及活動を行った。ユニセフ「子どもの権利とスポーツの原則」の宣言【すべての子どものすこやかな成長のための水泳環境づくり宣言】の PR 動画を各競技会において放映し、子どもたちが楽しく、安心して、水泳に打ち込める健全なスポーツ環境の実現に向けてメッセージを発信した。

（５）オリンピアン OBOG 会のネットワーク強化

競泳日本選手権、日本学生選手権、JAPAN OPEN において、オリンピアンズシートを設定し、オリンピアン OBOG に大会へ足を運んでもらい、本連盟事業への理解と協力ならびに、水泳普及事業への協力を依頼した。

８．国際貢献事業

（１）要請に応じた水泳指導者の海外派遣制度の検討

（２）指導力と語学力を兼備した水泳指導者の海外派遣制度の検討

Ⅵ　組織運営のための共通事業

１．総務関係事業

本連盟各会議および地域会議の準備・開催を通じて、内外の関係者・関係団体との情報共有および意思疎通を図り、円滑な業務遂行を図った。「水泳ニッポン・中期計画 2017－2024」の進捗管理、創立 100 周年事業とあわせて「水泳ニッポン・新時代構想」なる新たな中期計画の作成・公表を行った。「スポーツ団体ガバナンスコード＜中央競技団体向け＞」の適合性審査の更新対応および内容に準拠した各種規程の改廃・策定を継続して実施した。本連盟事務局の労務環境を管轄し、各種業務の効率化を目指す取り組みを実施した。

（１）地域会議の開催

例年のとおり、10 月から 12 月にかけて全国９ブロックの各地に出向き、本連盟の事業方針や重点施策についての説明、質疑応答、情報交換を実施した。

（２）中期計画の進捗管理・公表

「水泳ニッポン・中期計画 2017－2024（2023 年度進捗報告)」を本連盟 HP に掲載し、掲げた目標の進捗状況を報告した。

今後の 100 年に向けたアクションプランとして 2012 年に発表した「ドリームプロジェクト 2020」での取り組みを継承しつつ、新しい水泳の価値を生み出せるよう「水泳ニッポン・新時代構想」を策定し、公表した。

（３）「スポーツ団体ガバナンスコード＜中央競技団体向け＞」の適合性審査の受審

スポーツ団体ガバナンスコードの適合状況に関する審査書類と証憑書類の提出を行い、４年ごとに義務付けられた適合性審査を受審し、問題なく受理された。

また、ガバナンスコードに準拠した各種規程の改廃・策定を継続して実施した。

（４）創立 100 周年事業の実施

創立 100 周年を記念して、900 名あまりの関係者をお招きし、グランドプリンスホテル新高輪にて記念祝賀会を開催した。祝賀会では、更なる機運の醸成を目的として、当連盟を象徴する新たなエンブレムも発表した。

また、全国のプール施設を対象としたビート板寄贈プロジェクト、歴史を紡ぎ未来へとつながるメッセージとして「水の百年物語」の放映、記念 MOOK 本の発刊などを実施した。

２．マーケティング事業

各競技会における支出削減を図り、予算に合わせた適正な大会運営を実施した。協賛各社については、現行の協賛内容の継続、ご支援をいただいた。オフィシャルスポンサー、オフィシャルパートナー、オフィシャルサプライヤーをはじめ、協賛各社に心より感謝したい。

また、公募により 2025 年度以降のマーケティング代理店および大会運営支援業務に関する旅行専任代理店の選定を行い、契約を見直した。

３．その他の普及事業

（１）ぱちゃぽなどに関わるライセンス事業

本連盟公認キャラクター「ぱちゃぽ」を活用したライセンス事業を、関係企業と連携して実施した。あわせて、本連盟が所有する標章等についてブランド保護、信頼性向上、経済的利益獲得のために商標登録を行い管理を徹底した。

≪競技条件整備事業関係≫

1.競技者・競技役員登録数

2025年3月31日現在

		競技者	団体	会員	競技役員
1	北海道	2,071	199	1	96
2	青森	809	49	0	38
3	岩手	1,102	59	1	27
4	宮城	1,644	82	0	93
5	秋田	807	43	0	27
6	山形	1,100	55	0	17
7	福島	1,374	68	9	111
8	茨城	2,300	127	3	140
9	栃木	1,254	68	1	79
10	群馬	1,404	81	2	81
11	埼玉	5,083	170	2	132
12	千葉	3,638	162	0	110
13	東京	11,054	633	0	400
14	神奈川	6,846	244	5	172
15	山梨	555	35	0	19
16	長野	1,645	122	18	56
17	新潟	1,966	91	0	104
18	富山	805	52	29	63
19	石川	967	60	0	81
20	福井	515	38	0	42
21	静岡	3,399	171	12	99
22	愛知	6,242	280	54	194
23	三重	1,383	85	2	57
24	岐阜	1,649	85	0	62
25	滋賀	1,205	55	0	71
26	京都	2,149	86	0	52
27	大阪	6,494	293	0	163

		競技者	団体	会員	競技役員
28	兵庫	5,559	289	0	180
29	奈良	1,099	47	0	12
30	和歌山	952	54	0	38
31	鳥取	609	49	0	28
32	島根	645	50	0	33
33	岡山	1,215	85	2	64
34	広島	1,883	113	31	72
35	山口	1,067	59	0	40
36	香川	1,147	75	0	35
37	徳島	390	26	5	9
38	愛媛	1,528	70	2	46
39	高知	758	42	0	21
40	福岡	4,118	198	0	81
41	佐賀	723	42	0	63
42	長崎	1,584	94	0	55
43	熊本	1,987	93	0	76
44	大分	846	65	0	1
45	宮崎	675	54	0	30
46	鹿児島	1,508	92	4	65
47	沖縄	986	52	0	24
学生委員会	関東	3,194	85		
	中部	1,011	39		
	関西	1,062	53		
	中四国	561	40		
	九州	537	29		
	北部	447	26		
合計		105,551	5,414	183	3,559

※競技者数は実数で表示

２.各種審判員登録数

2025 年３月 31 日現在

		競泳審判			飛込審判			水球審判					ＡＳ審判 ※			ＯＷＳ審判		
		A	B	C	A	B	C	上級	1級	2級	3級	4級	A	B	C	A	B	C
1	北　海　道	0	15	77	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
2	青　　森	1	9	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
3	岩　　手	1	4	19	0	1	2	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	14
4	宮　　城	0	18	68	2	1	2	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0
5	秋　　田	2	5	18	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
6	山　　形	0	6	4	1	1	7	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0
7	福　　島	1	44	62	4	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
8	茨　　城	1	32	73	4	6	3	0	0	1	2	5	0	0	0	0	0	7
9	栃　　木	5	15	53	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	18
10	群　　馬	2	19	55	3	2	7	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3
11	埼　　玉	3	45	63	5	0	6	1	1	0	2	0	0	0	0	0	1	1
12	千　　葉	3	18	44	1	2	0	1	1	2	0	15	0	0	0	0	3	6
13	東　　京	1	31	311	7	4	4	0	0	5	6	4	0	0	0	0	8	28
14	神　奈　川	4	31	118	2	0	2	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	20
15	山　　梨	0	12	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	長　　野	0	13	38	2	2	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1
17	新　　潟	1	23	67	3	1	2	1	0	1	0	2	0	0	0	0	1	2
18	富　　山	1	13	34	2	1	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
19	石　　川	3	39	19	6	8	7	1	0	0	2	1	0	0	0	0	1	5
20	福　　井	0	3	34	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	9
21	静　　岡	8	44	43	4	3	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8
22	愛　　知	0	18	155	2	2	9	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	44
23	三　　重	0	16	21	1	1	10	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	36
24	岐　　阜	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
25	滋　　賀	0	4	27	0	1	2	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	17
26	京　　都	1	10	27	1	1	0	0	1	0	1	10	0	0	0	0	0	0
27	大　　阪	3	51	96	5	2	5	0	1	1	1	3	0	0	0	0	0	51
28	兵　　庫	2	23	141	7	0	2	0	1	0	1	3	0	0	0	0	2	11
29	奈　　良	1	1	10	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
30	和　歌　山	0	10	24	0	1	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	4
31	鳥　　取	0	9	12	3	1	3	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1
32	島　　根	1	5	24	2	4	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	8
33	岡　　山	0	6	35	2	2	9	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	7
34	広　　島	0	12	46	1	4	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
35	山　　口	0	9	26	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
36	香　　川	0	13	17	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
37	徳　　島	0	0	9	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	愛　　媛	1	13	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
39	高　　知	0	0	19	2	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
40	福　　岡	1	14	57	2	2	6	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	34
41	佐　　賀	0	5	24	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
42	長　　崎	2	24	16	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	2
43	熊　　本	1	12	61	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	6
44	大　　分	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
45	宮　　崎	1	12	17	0	1	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	2
46	鹿　児　島	0	37	27	0	3	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	3
47	沖　　縄	0	14	7	0	2	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
学生委員会	関　　東																	
	中　　部																	
	関　　西																	
	中　　国																	
	九　　州																	
	合　　計	52	757	2,162	83	72	139	7	13	11	35	83	0	0	0	0	21	412

※ AS審判員については、登録更新年度移行措置対応中

３．指導･講習・研修

（１）競泳：競技役員・審判研修会、競技会指導　　競技委員会

	開催種別	開催県	開　催　会　場	形態	開 催 期 日	派遣講師名	参加予定人数	参加人数	備　考
競技役員・審判研修会	九州ブロック	熊　本	九州学院高校	リモート	2024 年　4 月 14 日（日）	後藤 ・ 内野	100 名	**93** 名	A: 14 B: 40 C: 35 新規: 4 他種別: 0
	加 盟 団 体	静　岡	静岡県コンベンションツアーセンター[グランシップ]	招聘	2024 年　4 月 14 日（日）	高橋 ・ 藤森	100 名	**116** 名	A: 7 B: 42 C: 33 新規: 34 他種別: 0
	四国ブロック	愛　媛	アクアパレットまつやま	リモート	2024 年　4 月 21 日（日）	後藤 ・ 内野	名	**46** 名	A: 1 B: 13 C: 9 新規: 23 他種別:
	加 盟 団 体	大　阪	上宮高等学校	リモート	2024 年　4 月 21 日（日）	二見 ・ 菅谷	名	**208** 名	A: 12 B: 86 C: 35 新規: 75 他種別:
	東北ブロック	福　島	郡山ユラックス熱海	招聘	2024 年　5 月 12 日（日）	高橋 ・ 佐藤	名	**124** 名	A: 5 B: 32 C: 45 新規: 36 他種別: 6
	加 盟 団 体	富　山	富山県高岡総合プール会議室	招聘	2024 年　5 月 18 日（土）	高橋 ・ 菅谷	名	**59** 名	A: 3 B: 11 C: 19 新規: 14 他種別: 12
	加 盟 団 体	新　潟	長岡市内	招聘	2024 年　5 月 26 日（日）	高橋 ・ 三友	50 名	**42** 名	A: 6 B: 4 C: 9 新規: 23 他種別:
	東海ブロック	岐　阜	大垣市スイトピアセンター会議室	招聘	2024 年　6 月　2 日（日）	藤森 ・ 田畑	100 名	**80** 名	A: 1 B: 18 C: 43 新規: 18 他種別:
	加 盟 団 体	山　形	山形市　ヤマコーホール	招聘	2024 年　6 月　9 日（日）	佐藤 ・ 後藤	名	**70** 名	A: 5 B: 44 C: 16 新規: 5 他種別:
	北海道ブロック	北 海 道	北海道立総合体育センター	招聘	2024 年　6 月 16 日（日）	後藤 ・ 岡安	名	**110** 名	A: 5 B: 40 C: 65 新規: 他種別:
	近畿ブロック	滋　賀	草津市立プール会議室	招聘	2024 年 10 月 27 日（日）	後藤 ・ 内野	名	**25** 名	A: 3 B: 5 C: 7 新規: 10 他種別:
	加 盟 団 体	神 奈 川	保土ヶ谷公会堂 講堂	招聘	2024 年 11 月　4 日（月）	菅谷 ・ 三友	名	**113** 名	A: 3 B: 23 C: 40 新規: 46 他種別: 1
	加 盟 団 体	奈　良	天理大学体育学部教室	招聘	2024 年 11 月 10 日（日）	高橋 ・ 佐藤	名	**89** 名	A: 2 B: 19 C: 30 新規: 38 他種別:
	加 盟 団 体	新　潟	新潟市内	招聘	2024 年 11 月 24 日（日）	岡安 ・ 菅原	名	**51** 名	A: 5 B: 10 C: 17 新規: 19 他種別:
	加 盟 団 体	学生委員会		リモート	2024 年 11 月 24 日（日）	後藤 ・ ／	名	**193** 名	A: B: C: 新規: 159 他種別: 34
	加 盟 団 体	愛　知	ＩＭＹホール	招聘	2025 年　2 月 16 日（日）	藤森 ・ 田畑	名	**201** 名	A: 2 B: 22 C: 74 新規: 103 他種別:
	加 盟 団 体	神 奈 川	茅ヶ崎市コミュニティーホール	招聘	2025 年　2 月 24 日（月）	菅谷 ・ 宇佐見	名	**179** 名	A: 1 B: 25 C: 68 新規: 71 他種別: 14
	加 盟 団 体	埼　玉	立教新座中学校・高等学校	招聘	2025 年　2 月 24 日（月）	佐藤 ・ 粟井	名	**90** 名	A: 3 B: 33 C: 9 新規: 45 他種別:
	加 盟 団 体	東　京	成蹊中学・高等学校	招聘	2025 年　3 月 16 日（日）	佐藤 ・ ／	名	**110** 名	A: B: 38 C: 61 新規: 他種別: 11
	加 盟 団 体	滋　賀		リモート	2025 年　3 月 16 日（日）	後藤 ・ 内野	名	**51** 名	A: 5 B: 11 C: 22 新規: 13 他種別:
競技会指導	令和６年度佐賀県高等学校総合体育大会		ＳＡＧＡアクア		2024 年　5 月 24 26 日（金 日）	後藤 ・ 岡安			

（２）飛込：審判員研修会　　飛込委員会

ブロック	会場	実施日	講師	A	B	C	新規	計
東　北	一般財団法人福島県教育会館	5　月　25　日	金戸	8	5	7	3	23
東　海	浜松総合水泳場	5　月　26　日	金戸	3	4	13	2	22
九　州	福岡県立総合プール	6　月　8　日	金戸	5	8	5	9	27
中　国	鳥取県営東山水泳場	6　月　22　日	金戸	5	8	5	1	19
近畿Ａ	京都アクアリーナ	6　月　28　日	金戸	10	2	2	0	14
近畿Ｂ	京都アクアリーナ	6　月　29　日	金戸	5	6	4	0	15
関東Ａ	川口市立青木町公園プール	7　月　5　日	金戸	15	2	3	0	20
関東Ｂ	川口市立青木町公園プール	7　月　6　日	金戸	5	8	2	0	15
北信越Ａ	ダイエープロビスフェニックスプール	7　月　19　日	金戸	3	6	1	0	10
北信越Ｂ	ダイエープロビスフェニックスプール	7　月　20　日	金戸	2	3	0	3	8
				61	52	42	18	173

（３）水球：審判員・指導者講習会、審判員派遣　　水球委員会

ブロック名	審判講習会日程	場所	参加人数
東北ブロック	4月19日(土)・20日(日)	山形工業高等学校	40名
北信越ブロック	4　月　14　日　（日）	長野県アクアウイング・アリーナ	33名
関東ブロック	4　月　13　日　（土）	城北高等学校およびリモート	85名
東海ブロック	4　月　21　日　（日）	名古屋高校	64名
近畿ブロック	4　月　27　日　（土）	リモート	50名
中国ブロック	4　月　20　日　（土）	ビッグハート出雲　会議室	37名
四国ブロック	4　月　13　日　（土）	関東ブロック合同（リモート）	19名
九州ブロック	4　月　20　日　（土）	宮崎工業高等学校およびリモート	69名
			397名

Development School	4　月　6　日　（土）	幕張総合高等学校	65名
千葉県(独自)	4　月　28　日　（土）	千葉県国際総合水泳場	84名
神奈川県(独自)　※	3　月　9　日　（日）	Web会議	20名

※競技役員資格講習会

（４）ＡＳ：審判長派遣、審判員研修会・講習会　　ＡＳ委員会

①審判長派遣事業

	期　日	派遣先	大　会	派　遣
1	６月９日（日）	長野	チャレンジカップ長野県予選会	滝田　理絵子
2	６月29日（土） 30日（日）	秋田	東北総体兼チャレンジカップ予選会	田中　洋子
3	６月30日（日）	島根	中国五県＆チャレンジカップ予選会	浦上　恭子
4	７月13日（土） 14日（日）	島根	国スポブロック＆JOCジュニアオリンピック予選会	大月　弓子
5	７月14日（日） 15日（月・祝）	宮城	JOCジュニアオリンピック予選会 ※14日は公式練習日	小川　みゆき

②公認ＡＳ審判研修会

	期　日	主　催	講　師	備　考
1	５月12日（日）	東京都	滝田 理絵子	【公認AS BC級審判研修会】 東京アクアティクスセンター 参加者数：32名 （B級7名・C級22名　※A級その他3名）
2	６月９日（日）	長野県	滝田 理絵子	【公認AS BC級審判研修会】 長野運動公園総合運動場総合市民プール（アクアウイング） 参加者数：10名 （B級2名・C級6名　※A級その他2名）

3	６月 29 日（土）	東北	田中 洋子	【公認 AS BC 級審判研修会】 秋田県立総合プール 参加者数：7 名（B 級 1 名・C 級 6 名）
4	６月 29 日（土）	中四国	浦上 恭子	【公認 AS BC 級審判研修会】 島根県立水泳プール 参加者数：11 名（C 級 11 名）
5	７月７日（日）	北海道	田中 洋子	【公認 AS BC 級審判研修会】 野幌総合公園 参加者数 7 名（B 級 1 名・C 級 5 名　※A 級 1 名）
6	８月 21 日（水）	日水連	審 判 部	【公認 AS BC 級審判研修会】 JOC ジュニアオリンピックカップ開催時（横浜国際プール） 参加者数 20 名 （B 級 5 名・C 級 14 名・　※A 級 1 名）
7	11 月 24 日（日）	日水連	指導者部 審 判 部	【コーチキャンプ 2024】 味の素ナショナルトレーニングセンター
8	2025 年 ２月 15 日（土） 16 日（日）	日水連	審 判 部	【公認 AS A・B・C 級審判研修会】 大阪府・東和薬品ラクタブドーム 参加者数 71 名 （A 級 30 名・B 級 16 名・C 級 24 名・新規 1 名）

※　BC 級審判研修会での A 級その他、新規者は審判研修会実績無し

③公認ＡＳ審判養成講習会および検定試験審判研修会

	期　日	主　催	講　師	備　考
1	10 月 14 日（月・祝）	日水連	審 判 部	国立スポーツ科学センター 受検者数（A 級 2 名・B 級 5 名・C 級 15 名）

④その他の活動

１．新規登録および更新登録受付処理

２．大会におけるジャッジの推薦とアサイメント作成

３．AS ジャッジスクール運営

４．「World Aquatics Rule2022_2025」及び「Artistic Swimming Manual for Judges, Technical Controllers, Referees, & Coaches 2022-2025」和訳作業

（５）OWS：審判員講習会　　OWS 委員会

主催	開催地	開催会場	開催日程	派遣講師名	参加人数
本連盟	東　京	Zoom 配信	2024 年４月７日	山下・石井・亀田	59 名
本連盟	神奈川	神奈川県横浜市	2024 年５月 15 日	石井・亀田	３名
本連盟	東　京	東京都渋谷区 ＆Zoom 配信	2025 年 1 月 26 日	山下・石井・藤澤	36 名

（6）医事　　医事委員会

事業名	日程	会場	参加者総数 （　）はオンライン
第 36 回日本水泳ドクター会議総会 第 26 回水と健康医学研究会	2024/6/8	TKP ｶﾞｰﾃﾞﾝｼﾃｨ 京都ﾀﾜｰﾎﾃﾙ	ドクター　52（9）名 ドクター　57（11）名 トレーナー　19（7）名
第 12 回水泳競技メディカルサポート研究会	2024/11/9	NTC EAST	ドクター　11 名 トレーナー　33 名
トレーナー会議【夏季研修会】	2024/7/7	NTC WEST	トレーナー　36 名
トレーナー会議【BLS 研修会】	2024/11/10	NTC WEST	トレーナー　20 名
トレーナー会議【基礎研修会】	2025/3/8～9	スポーツ健康	トレーナー　48 名
九州・沖縄ブロック合同研修会	2025/1/26	福岡医療専門学校	ドクター　5（4）名 トレーナー　19（3）名 非会員　7 名
北海道・東北ブロック合同研修会	2025/2/8	カルチャー仙台ビル	ドクター　5 名 トレーナー　6 名 非会員　3 名
北信越・東海ブロック合同研修会	2025/2/9	金沢星稜大学	ドクター　9（7）名 トレーナー　8（4）名 非会員　8 名
近畿ブロック合同研修会	2025/2/15	大阪回生病院	ドクター　9 名 トレーナー　11 名 非会員　1 名
関東ブロック合同研修会	2025/2/16	NTC EAST	ドクター　3 名 トレーナー　21 名 非会員　1 名
中国・四国ブロック合同研修会	2025/3/2	オンライン	ドクター　2 名 トレーナー　15 名

地域指導者講習会

日程	開催団体	場所	医事委員会	アスリート委員会
9/29	埼玉県	埼玉県立スポーツ総合センター 大講堂	松浦由生子	伊藤 華英
11/2	千葉県	千葉県国際総合水泳場	能瀬さやか	貴田 裕美
1/26	沖縄県	沖縄県立空手会館	辰村 正紀	朝原 史子
2/16	宮城県	エスポールみやぎ	辰村 正紀	金藤 理絵
11/3	新潟県	ダイエープロビスフェニックスプール	松浦由生子	貴田 裕美

（７）科学　　科学委員会

事業名	開催日程	開催会場	参加人数
2024年日本水泳・水中運動学会年次大会 主催：日本水泳・水中運動学会 共催：鳴門教育大学 後援：公益財団法人 日本水泳連盟	10月 ４日(金) ～６日(日)	鳴門教育大学 （徳島県・ 鳴門市）	約100名

４．日本新記録および学生・高校・中学・学童記録の公認

		6/16			7/21			10/14			10/20			11/24		
長水路	日本記録		男子			男子			男子			男子			男子	
			女子			女子			女子			女子			女子	
			混合			混合			混合			混合			混合	
	学生記録		男子			男子		1	男子	1		男子			男子	
			女子			女子			女子			女子			女子	
	高校記録	2	男子	1	1	男子	1	3	男子	3		男子			男子	
			女子	1		女子			女子			女子			女子	
	中学記録		男子			男子		3	男子	3		男子		2	男子	2
			女子			女子			女子			女子			女子	
	学童記録		男子			男子			男子			男子			男子	
			女子			女子			女子			女子			女子	
短水路	日本記録		男子			男子			男子			男子			男子	
			女子			女子			女子			女子			女子	
			混合			混合			混合			混合			混合	
	学生記録		男子			男子			男子			男子			男子	
			女子			女子			女子			女子		1	女子	1
			混合			混合			混合			混合			混合	
	高校記録	1	男子	1		男子			男子		3	男子	2		男子	
			女子			女子			女子			女子	1		女子	
	中学記録		男子			男子		2	男子	2	2	男子	1	1	男子	1
			女子			女子			女子			女子	1		女子	
	学童記録		男子			男子			男子			男子			男子	
			女子			女子			女子			女子			女子	

		12/1			3/16			3/23			3/30					
長水路	日本記録		男子			男子			男子	2		男子			男子	
			女子			女子		2	女子			女子			女子	
			混合			混合			混合			混合			混合	
	学生記録		男子			男子			男子			男子			男子	
			女子			女子			女子			女子			女子	
	高校記録	2	男子	2	1	男子	1	6	男子	4	1	男子	1		男子	
			女子			女子			女子	2		女子			女子	
	中学記録		男子		4	男子	4	3	男子	3		男子			男子	
			女子			女子			女子			女子			女子	
	学童記録		男子			男子			男子			男子			男子	
			女子			女子			女子			女子			女子	
短水路	日本記録		男子			男子	1		男子			男子	1		男子	
			女子		4	女子	1		女子		1	女子			女子	
			混合			混合	2		混合			混合			混合	
	学生記録		男子			男子			男子			男子			男子	
			女子		2	女子	2		女子			女子			女子	
			混合			混合			混合			混合			混合	
	高校記録	3	男子	2	4	男子	2		男子		6	男子	5		男子	
			女子	1		女子	2		女子			女子	1		女子	
	中学記録		男子		3	男子	3		男子		7	男子	7		男子	
			女子			女子			女子			女子			女子	
	学童記録		男子		1	男子	1		男子		3	男子			男子	
			女子			女子			女子			女子	3		女子	

								合計		
長水路	日本記録		男子			男子			男子	2
			女子			女子		2	女子	0
			混合			混合			混合	0
	学生記録		男子			男子		1	男子	1
			女子			女子			女子	0
	高校記録		男子			男子		16	男子	13
			女子			女子			女子	3
	中学記録		男子			男子		12	男子	12
			女子			女子			女子	0
	学童記録		男子			男子		0	男子	0
			女子			女子			女子	0
短水路	日本記録		男子			男子		5	男子	2
			女子			女子			女子	1
			混合			混合			混合	2
	学生記録		男子			男子		3	男子	0
			女子			女子			女子	3
			混合			混合			混合	0
	高校記録		男子			男子		17	男子	12
			女子			女子			女子	5
	中学記録		男子			男子		15	男子	14
			女子			女子			女子	1
	学童記録		男子			男子		4	男子	1
			女子			女子			女子	3

長水路
合計
31

短水路
合計
44

新記録
合計
75

５．プール公認

50m （新３・再 34）

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
50m	5685	草津市立プール	滋賀県	2029/6/30	RC	内
50m	5686	名古屋市総合体育館レインボープール 50m温水プール	愛知県	2029/7/31	RC	内
50m	5687	宮崎県プール	宮崎県	2030/1/31	RC	内
50m	再 5496	広島県立広島皆実・広島工業高校プール	広島県	2029/4/30	AL	外
50m	再 5659	スイムピア奈良 50mプール	奈良県	2029/4/30	RC	外
50m	再 5335	岡山市立市民屋内温水プール	岡山県	2029/4/30	RC	内
50m	再 5622	富山市民プール	富山県	2029/4/30	RC	内
50m	再 5139	延岡市西階遊泳場	宮崎県	2029/5/31	RC	外
50m	再 5567	厚木市荻野運動公園プール	神奈川県	2029/6/30	RC	外
50m	再 5146	桐生市民プール	群馬県	2029/4/30	RC	外
50m	再 5660	栗原市立若柳中学校水泳プール	宮城県	2029/8/31	FRP	外
50m	再 5621	盛岡市立総合プール	岩手県	2029/5/31	RC	内
50m	再 5564	富山県高岡総合屋外 50m プール	富山県	2029/6/30	PC	外
50m	再 5498	春野総合運動公園水泳場 50m プール	高知県	2029/6/30	RC	外
50m	再 5497	福岡県立総合プール	福岡県	2029/5/31	RC	内
50m	再 5570	いわき市民プール	福島県	2029/8/31	SS	外
50m	再 5671	四日市市霞ヶ浦プール	三重県	2029/9/30	SS	外
50m	再 5507	大垣市民プール	岐阜県	2029/9/30	PC	外
50m	再 5676	東京アクアティクスセンターメインプール	東京都	2030/1/31	RC	内
50m	再 5675	東京アクアティクスセンターサブプール	東京都	2030/1/31	RC	内
50m	再 5513	東京体育館屋内プール	東京都	2030/3/31	RC	内
50m	再 5510	町田市立室内プール	東京都	2029/10/31	RC	内
50m	再 5577	緑町公園屋内競技場プール	広島県	2030/4/30	RC	内
50m	再 5354	皇子が丘公園プール	滋賀県	2029/9/30	RC	外
50m	再 5568	高崎市浜川プール	群馬県	2029/7/31	RC	外
50m	再 5652	松本市民プール	長野県	2029/7/31	FRP	外
50m	再 5348	自然運動公園競泳プール	長野県	2029/7/31	PC	外
50m	再 5504	札幌市平岸プール	北海道	2029/8/31	RC	内
50m	再 5661	立教学院新座キャンパス室内温水プール	埼玉県	2030/1/31	RC	内
50m	再 5673	自衛隊国際水泳場	埼玉県	2029/10/31	RC	内
50m	再 5512	鶴岡市民プール(併用)	山形県	2030/1/31	PC	内
50m	再 5665	船橋市運動公園プール	千葉県	2027/6/30	FRP	外
50m	再 5451	小瀬スポーツ公園水泳場 50M プール	山梨県	2030/2/28	RC	外
50m	再 5674	神奈川県立スポーツセンターアリーナ 2 プール	神奈川県	2029/12/31	RC	内
50m	再 5514	取手市グリーンスポーツセンター総合体育館室内プール	茨城県	2030/4/30	RC	内
50m	再 5677	北九州市立桃園市民プール	福岡県	2030/4/30	SS	内
50m	再 5578	山口大学プール	山口県	2030/4/30	SS	外

25m （新４・再 53）

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
25m	2937	草津市立プール	滋賀県	2029/6/30	RC	内
25m	2938	草津市立プール	滋賀県	2029/6/30	RC	内
25m	2939	草津市立プール	滋賀県	2029/6/30	RC	内
25m	2940	宮崎県プール	宮崎県	2030/1/31	RC	内
25m	再 2095	東京ドルフィンクラブ	東京都	2029/2/28	S	内
25m	再 2858	飯尾川公園いしいドーム温水プール館	徳島県	2028/3/31	SS	内
25m	再 2442	アテナアクアメイツ	埼玉県	2029/7/31	RC	内
25m	再 2901	スイムピア奈良 25mプール	奈良県	2029/4/30	RC	内
25m	再 2219	岡山市立市民屋内温水プール	岡山県	2029/4/30	RC	内
25m	再 2827	富山市民プール	富山県	2029/4/30	RC	内
25m	再 2432	赤穂市民総合体育館プール	兵庫県	2029/4/30	FRP	内
25m	再 2224	中京大学室内温水プール	愛知県	2029/4/30	AL	内
25m	再 2440	小野田スイミングクラブプール	山口県	2029/6/30	RC	内
25m	再 2066	三条市民プール	新潟県	2029/4/30	S	内
25m	再 2900	大阪体育大学屋内プール	大阪府	2029/4/30	FRP	内
25m	再 2731	稚内市温水プール水夢館	北海道	2029/7/31	RC	内
25m	再 2828	海竜スポーツランド	富山県	2029/6/30	FRP	内
25m	再 2825	盛岡市立総合プール	岩手県	2029/5/31	RC	内
25m	再 2826	盛岡市立総合プール	岩手県	2029/5/31	RC	外
25m	再 2728	富山県高岡総合プール屋内 25m プール	富山県	2029/6/30	PC	内
25m	再 2598	春野総合運動公園水泳場室内プール	高知県	2029/6/30	RC	内
25m	再 2597	福岡県立総合プール	福岡県	2029/5/31	RC	内
25m	再 2443	新宿スポーツセンター	東京都	2029/7/31	RC	内
25m	再 2830	両国中学校屋内プール	東京都	2029/8/31	SS	内
25m	再 2614	姫路市立香寺温水プール	兵庫県	2029/9/30	SS	内
25m	再 2450	関西学院大学温水プール	兵庫県	2029/8/31	SS	内
25m	再 2925	東京アクアティクスセンターメインプール	東京都	2030/1/31	RC	内
25m	再 2924	東京アクアティクスセンターサブプール	東京都	2030/1/31	RC	内
25m	再 2630	東京体育館屋内プール	東京都	2030/3/31	RC	内
25m	再 2738	水夢ランドあらい	新潟県	2029/12/31	RC	内
25m	再 2829	加茂温水プール	新潟県	2029/8/31	RC	内
25m	再 2601	小金井市総合体育館プール	東京都	2029/6/30	SS	内
25m	再 2605	葛飾区奥戸総合スポーツセンター温水プール	東京都	2029/6/30	SS	内
25m	再 2864	登別市民プール	北海道	2029/9/30	FRP	内
25m	再 2886	うきは市立総合体育館	福岡県	2029/7/31	SS	内
25m	再 2236	周南スイミングクラブ	山口県	2029/7/31	RC	内
25m	再 2733	新ひだか町静内町温水プール	北海道	2029/8/31	RC	内
25m	再 2612	札幌市平岸プール	北海道	2029/8/31	RC	内
25m	再 2613	札幌市平岸プール（サブプール）	北海道	2029/8/31	RC	内
25m	再 2781	花巻東高等学校水泳プール	岩手県	2027/3/31	FRP	内

25m	再 2902	立教学院新座キャンパス室内温水プール（A/B 面）	埼玉県	2030/1/31	RC	内
25m	再 2736	入江運動公園温水プール	北海道	2029/12/31	RC	内
25m	再 2460	郡山スウィンスイミングスクール	福島県	2029/10/31	RC	内
25m	再 2627	鶴岡市民プール(併用)	山形県	2030/1/30	RC	内
25m	再 2865	加藤総業 光ヶ丘プール（屋内）25m プール	山形県	2029/11/30	RC	内
25m	再 2866	鎌倉女子大学岩瀬キャンパス屋内プール	神奈川県	2029/11/20	RC	内
25m	再 2464	和歌山市立市民温水プール	和歌山県	2029/10/31	SS	内
25m	再 2465	高知県立県民体育館室内プール	高知県	2029/10/31	RC	内
25m	再 2741	おおい町フィットネスセンター温水プール	福井県	2030/1/31	SS	内
25m	再 2622	勝山市営温水プール	福井県	2029/10/31	RC	内
25m	再 2831	浦安市運動公園屋内水泳プール	千葉県	2029/8/31	SS	内
25m	再 2476	小瀬スポーツ公園水泳場 25M プール	山梨県	2030/2/28	RC	外
25m	再 2906	網走市民健康プール	北海道	2030/4/30	SS	内
25m	再 2903	北見市民温水プール	北海道	2030/2/28	SS	内
25m	再 2632	愛知県口論義運動公園屋内温水プール	愛知県	2030/3/31	RC	内
25m	再 2867	安芸高田市吉田温水プール	広島県	2030/3/31	SS	内
25m	再 2926	北九州市立桃園市民プール	福岡県	2030/3/30	SS	内

飛込（新１・再６）

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
飛込	飛 84	草津市立プール	滋賀県	2029/6/30	RC	内
飛込	再飛 66	盛岡市立総合プール	岩手県	2029/5/31	RC	外
飛込	再飛 54	富山県高岡総合プール飛込プール	富山県	2029/6/30	RC	外
飛込	再飛 46	春野総合運動公園水泳場飛込プール	高知県	2029/6/30	RC	外
飛込	再飛 42	福岡県立総合プール	福岡県	2029/5/31	RC	内
飛込	再飛 81	東京アクアティクスセンター飛込プール	東京都	2030/1/31	RC	内
飛込	再飛 56	緑町公園屋内競技場飛込プール	広島県	2030/4/30	RC	外

標準（新０・再２）

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
標準 50m	再標 0213	明石海浜プール	兵庫県	2029/8/31	SS	外
標準 25m	再標 0209	流泳館　熊本西部スポーツクラブ	熊本県	2029/6/30	SS	内

≪普及事業≫

１．指導者養成関係

①地域指導者研修会・講習会　　地域指導者委員会

2024 年度 地域指導者委員会に関する主な事業		
水泳コーチ養成に関する事業		
コーチ２ 養成講習会 日本水泳連盟地域指導者委員会：４名修了（17 名受講） 再検定：６名修了（13 名受験）		
基礎水泳指導員・公認水泳コーチ１ 養成講習会 47 都道府県加盟団体で実施 コーチ２（マスター称号）：168 名　コーチ２：1,138 名　コーチ１：7,329 名 基礎水泳指導員　928 名（単年度登録者数）		
免除適応校専門科目検定（合格者数） 北海道会場：　３名 東京会場　：　２名 大阪会場　：　１名 大学　　：　４名		
アスリート免除審査　2024 年４月～2025 年３月　　17 名		
研修に関する事業		
基礎水泳指導員・公認水泳コーチ１・２ 更新研修会 47 都道府県加盟団体で実施（集合）		
小中学校教員対象水泳指導研修会講師派遣 千葉県松戸市小学校水泳指導研修会	６月３日（月）	千葉県松戸市立六実第三小学校
会議に関する事業		
第 48 回全国地域指導者（普及）委員長会議 ６月７日（土）・８日（日）　東京ガーデンパレス		
地区別委員長会議派遣		
北海道・東北地区委員長会議	11 月 23 日～24 日	秋田県
関東地区委員長会議	９月 28 日～29 日	群馬県
北信越地区委員長会議	開催なし	
東海地区委員長会議	開催なし	
近畿地区委員長会議	11 月 25 日	奈良県
中国地区委員長会議	開催なし	
四国地区委員長会議	11 月２日～３日	高知県
九州地区委員長会議	11 月 30 日～12 月１日	長崎県

②コーチ研修会・講習会　　競技力向上コーチ委員会

（１）コーチ３　研修会　　12 月 1 日（日）～1 月 31 日（金）（オンライン）

（２）コーチ４　研修会　　12 月 1 日（日）～1 月 31 日（金）（オンライン）

（３）コーチ養成講習会　　新規申込者

種別	日程・形態	競泳	飛込	水球	ＡＳ	ＯＷＳ	合計
コーチ３	10 月 1 日～21 日　個人学習 11 月 1、4、9、10 日　ライブ講習	90 名	４名	３名	９名	８名	114 名

種別	日程・形態	競泳	飛込	水球	ＡＳ	ＯＷＳ	合計
コーチ４	11 月５日～１月 19 日　個人学習 11 月 22 日～24 日　ライブ講習	９名	０名	１名	２名	１名	13 名

③水泳教師研修会　　水泳教師委員会

（ア）水泳教師資格更新研修会 全国 24 会場 受講者数 343 人　　ＳＣ協にて実施

管轄	場所	研修会名	開催日	教師更新者人数
全国	近畿	ストレス予防改善水泳指導者研修会	４月 27 日・28 日	２名
全国	関東	全国水泳指導者特別研修会	６月 16 日	61 名
全国	関東	内科的疾患予防改善水泳指導者研修会	６月 29 日・30 日	18 名
全国	関東	アクア全国研修会	７月７日	９名
全国	近畿	循環器系疾患予防改善水泳指導者研修会	９月 14 日・15 日	９名
全国	関東	整形外科的疾患予防改善水泳指導者研修会	11 月 16 日・17 日	６名
全国	近畿	転倒・寝たきり予防改善水泳指導者研修会	２月８日・９日	５名
全国	関東	肥満予防改善水泳指導者研修会	３月 15 日・16 日	19 名
北海道	北海道	水泳教師･SC 協会資格更新研修会	２月２日	17 名
東北	東北	第１回水泳指導者研修会	７月 14 日	15 名
	東北	第２回水泳指導者研修会	11 月 10 日	24 名
関東	関東	第１回指導力向上セミナー	９月 15 日	15 名
	関東	第２回指導力向上セミナー	12 月８日	11 名
	関東	知的障害（発達障害等）水泳・水中運動研修会	２月 16 日	20 名
信越	信越	指導力向上セミナー	11 月 24 日	12 名
北陸	北陸	水泳指導者研修会	10 月 20 日	７名
東海	東海	静岡県メディカルアクアフィットネス研修会	９月 29 日	２名
	東海	妊婦水泳研修会	12 月 22 日	５名
	東海	第 34 回競泳研究会	１月 19 日	15 名
	東海	ベビースイミング研修会	３月 23 日	10 名
近畿	近畿	水泳指導者研修会	１月 19 日	25 名
四国	四国	指導者研修会	３月 10 日	８名
九州	九州	九州指導者研修会	９月 15 日	15 名
	九州	第２回九州指導者研修会	11 月 17 日	13 名
合計				343 名

（イ）水泳教師養成講習会(受講者)

【新規養成コース】　　ＳＣ協担当　専門科目受講者　延べ　259 名

支部	科目	開催日	受講者数	合格者数	不合格数	（欠席）	（不合格）
北海道		開催なし	0	0	0	0	0
東北	ベビー	5 月 19 日	9	9	0	0	0
	基本	6 月 23 日	1	1	0	0	0
	高齢者	6 月 23 日	7	7	0	0	0
	妊婦	9 月 22 日	8	8	0	0	0
	施設	12 月 22 日	6	6	0	0	0
関東	基本	8 月 11 日	5	4	1	0	1
	学童	8 月 12 日	7	6	1	0	1
	成人	8 月 13 日	7	6	1	0	1
	幼児	8 月 14 日	10	8	2	0	2
	競技	8 月 15 日	8	7	1	0	1
	安全	8 月 16 日	6	5	1	0	1
信越	基本	5 月 19 日	3	3	0	0	0
	成人	5 月 19 日	4	4	0	0	0
	競技	5 月 19 日	2	2	0	0	0
	基本	6 月 9 日	5	5	0	0	0
	幼児	8 月 18 日	2	2	0	0	0
	学童	8 月 18 日	4	4	0	0	0
	学童	9 月 8 日	1	1	0	0	0
	競技	9 月 8 日	3	3	0	0	0
北陸	幼児	5 月 19 日	6	6	0	0	0
	基本	9 月 8 日	5	3	2	1	1
東海	基本	4 月 14 日	3	2	1	0	1
	学童	5 月 26 日	5	5	0	0	0
	成人	7 月 28 日	2	2	0	0	0
	幼児	8 月 11 日	6	6	0	0	0
	競技	10 月 6 日	1	1	0	0	0
	高齢者	12 月 1 日	4	4	0	0	0
	妊婦	12 月 22 日	1	1	0	0	0
	ベビー	3 月 23 日	4	4	0	0	0
近畿	成人	12 月 22 日	4	4	0	0	0
	高齢者	12 月 22 日	6	6	0	0	0
	学童	2 月 9 日	5	5	0	0	0
	施設	2 月 9 日	5	5	0	0	0
	競技	2 月 16 日	2	2	0	0	0
	妊婦	2 月 16 日	4	4	0	0	0
	基本	3 月 16 日	3	2	1	0	1
	ベビー	3 月 16 日	8	8	0	0	0
中国	基本	6 月 11 日	5	3	2	0	2

	幼児	7月9日	4	4	0	0	0
	学童	9月3日	6	6	0	0	0
	成人	11月19日	5	5	0	0	0
	競技	1月21日	3	3	0	0	0
	安全	2月4日	4	4	0	0	0
四国	基本	9月30日	7	7	0	0	0
	成人	10月30日	5	5	0	0	0
九州	幼児	10月29日	12	12	0	0	0
	学童	10月30日	9	9	0	0	0
	基本	1月29日	13	11	2	0	2
	成人	1月30日	14	14	0	0	0
計			259	244	15	1	14

【適応認定コース】　（本連盟 担当）

適応コース	開催日	開催地	合格	不合格
東京YMCA社会体育・保育専門学校	1月20～22日	東京都	6	0
大阪社体スポーツ専門学校	1月20～22日	〃	2	1
計			8	1

(ウ)水泳教師在籍施設証明事業（JSPO共同事業）

	新　規	更　新	総　数
2024年 ４月認定	4	12	16
2024年10月認定	2	10	12
計	6	22	28
2024年度末　認定施設数			154

(エ)スキルアップセミナー

	開催日	開催地	参加者数
横浜市開港記念会館	11月24日	神奈川県	28
東京都水泳協会	中止	東京都	―

２．各種指導員登録数

2025年3月31日 現在

	有効期間内JSPO公認指導者総数（有効期間：2021～2024年度）						本連盟公認指導者数（2024年度）
	コーチ１	コーチ２	コーチ３	コーチ４	教師	上級教師	基礎水泳指導員
北海道	689	62	108	13	96	13	58
青森	72	24	19	4	4		1
岩手	96	14	28	2	7		16
宮城	87	27	38	12	33	14	30
秋田	88	8	14	8	2		0
山形	82	15	29	10	12	5	6
福島	170	51	36	5	30	7	0
茨城	172	18	72	27	36	8	25
栃木	144	20	41	13	20	2	37
群馬	122	22	66	12	27	5	33
埼玉	474	44	208	49	139	13	53
千葉	175	9	150	33	63	9	46
東京	1158	181	592	146	270	62	107
神奈川	361	57	248	83	151	29	99
山梨	32	7	21	5	4	1	7
長野	38	6	42	11	78	17	2
新潟	328	54	79	15	40	6	3
富山	101	38	54	19	26	7	21
石川	49	11	37	9	19	2	5
福井	24	3	21	6	40	2	0
静岡	272	17	90	28	58	7	38
愛知	349	64	152	49	115	36	79
三重	162	23	56	14	34	6	3
岐阜	174	12	31	6	26	6	0
滋賀	105	11	38	13	16	4	0
京都	91	25	48	20	33	7	5
大阪	131	33	166	56	115	19	19
兵庫	185	30	103	36	45	8	38
奈良	53	4	23	7	17	2	3
和歌山	19	10	26	11	15	5	11
鳥取	37	12	19	6	7		3
島根	65	6	22	8	16	5	13
岡山	96	8	33	12	27	4	15
広島	145	18	55	14	26	9	18
山口	90	8	26	9	13	3	5
香川	75	21	25	8	25	6	0
徳島	24	6	8	7	12	1	0
愛媛	82	29	15	7	16	4	0
高知	54	18	19	3	4	1	15
福岡	128	8	99	24	63	14	42
佐賀	28	2	21	1	3	2	0
長崎	65	11	16	5	12	3	20
熊本	135	48	23	3	15		33
大分	66	2	18	4	5	2	7
宮崎	30	4	18	3	9	1	0
鹿児島	108	25	27	5	25	3	0
沖縄	103	12	25	5	14	7	12
合計	7,334	1,138	3,105	846	1,863	367	928

基礎水泳25年３月末

３．泳力検定実施状況

		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
		(2019/4/1～2020/3/31)		(2020/4/1～2021/3/31)		(2021/4/1～2022/3/31)		(2022/4/1～2023/3/31)		(2023/4/1～2024/3/31)		(2024/4/1～2025/3/31)	
都道府県		受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数
1	北海道	3,344	2,282	1,198	890	1,611	1,119	2,333	1,673	2,092	1,500	2,232	1,615
2	青　森	512	362	457	303	540	399	322	249	322	247	356	332
3	岩　手	1,288	1,184	182	160	383	342	525	435	399	357	306	248
4	宮　城	596	455	258	220	532	457	611	477	754	636	851	699
5	秋　田	1	1	3	3	0	0	4	4	1	1	1	1
6	山　形	74	74	61	61	83	83	53	53	49	46	81	68
7	福　島	775	555	1,161	885	1,154	765	1,016	743	1,035	740	1,061	772
8	茨　城	4,168	3,219	2,688	2,077	3,566	2,598	3,379	2,546	3,058	2,432	3,112	2,510
9	栃　木	506	367	266	208	481	396	899	726	777	670	839	679
10	群　馬	1,855	1,510	2,003	1,603	2,496	1,956	2,384	1,801	2,391	1,911	2,052	1,670
11	埼　玉	11,482	7,335	7,169	4,547	10,306	6,711	10,973	7,268	10,237	6,995	10,403	7,417
12	千　葉	3,810	1,988	2,593	1,287	3,036	1,329	3,540	1,896	3,214	1,964	2,341	1,522
13	東　京	3,745	2,932	8,298	7,806	4,612	4,072	8,608	8,192	10,128	9,713	10,224	9,777
14	神奈川	4,512	3,323	2,029	1,269	3,016	1,958	3,328	2,279	3,576	2,842	2,871	2,296
15	山　梨	8	8	219	210	7	7	231	204	137	128	23	23
16	長　野	314	264	110	89	140	120	114	99	200	167	186	161
17	新　潟	154	144	104	103	27	27	17	17	168	148	46	45
18	富　山	191	185	77	77	85	82	69	66	64	61	58	54
19	石　川	141	130	17	12	110	91	298	213	752	591	348	291
20	福　井	282	213	58	26	90	33	100	44	53	20	7	3
21	静　岡	1,639	1,415	993	899	1,351	1,182	1,435	1,258	1,399	1,256	1,246	1,171
22	愛　知	2,601	2,036	2,045	1,505	2,274	1,488	3,026	2,077	4,809	2,754	4,232	2,465
23	三　重	178	156	177	168	262	234	320	274	223	194	213	192
24	岐　阜	215	169	340	287	241	226	487	413	292	243	206	167
25	滋　賀	189	181	89	89	153	116	183	182	260	250	251	244
26	京　都	698	373	295	271	268	241	735	593	484	332	768	679
27	大　阪	1,304	1,065	467	369	1,105	895	810	656	1,089	941	644	515
28	兵　庫	1,590	1,250	778	630	1,647	1,189	1,492	1,134	1,763	1,392	761	628
29	奈　良	798	545	257	183	595	434	690	497	766	601	427	336
30	和歌山	353	306	291	259	314	287	380	342	386	333	318	275
31	鳥　取	0	0	0	0	23	23	0	0	151	133	0	0
32	島　根	134	132	0	0	0	0	103	102	96	93	87	87
33	岡　山	582	549	18	18	35	35	308	282	307	215	317	223
34	広　島	438	370	106	99	120	108	300	247	651	581	564	473
35	山　口	256	227	139	115	257	225	174	153	331	301	357	325
36	香　川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66	63
37	徳　島	13	10	0	0	0	0	6	5	30	25	331	316
38	愛　媛	114	111	27	27	0	0	0	0	0	0	0	0
39	高　知	0	0	0	0	75	60	58	41	102	86	37	34
40	福　岡	134	130	55	55	218	217	241	233	341	320	297	277
41	佐　賀	224	224	373	265	0	0	4	4	57	51	0	0
42	長　崎	214	151	16	14	1	0	0	0	76	70	167	138
43	熊　本	382	311	0	0	0	0	39	38	19	16	0	0
44	大　分	250	218	166	160	211	204	245	222	284	255	213	191
45	宮　崎	84	52	0	0	46	39	32	23	133	98	521	473
46	鹿児島	0	0	0	0	8	8	2	2	40	38	21	20
47	沖　縄	66	45	29	23	55	42	75	61	216	162	266	209
48	ベトナム	0	0	35	29	67	63	0	0	123	123	107	103
49	タイ	0	0	0	0	0	0	14	14	53	53	40	40
OWS検定		577	483	111	104	98	81	202	167	113	98	47	44
飛込検定		0	0	0	0	0	0	445	405	318	278	292	213
合　計		50,791	37,040	35,758	27,405	41,699	29,942	50,610	38,410	54,319	42,461	50,194	40,084

※2025 年３月末までにご報告いただいた集計分となります。

４．地域会議報告

地　域	担当県	日　程	出席者		
北海道	札幌	10 月 26 日(土)	鈴木 会長	金子副会長兼専務理事	丸笹常務理事
九州	鹿児島	11 月　2 日(土)	齋藤副会長	金子副会長兼専務理事	丸笹常務理事
北信越	長野	11 月　9 日(土)	鈴木 会長	金子副会長兼専務理事	丸笹常務理事
東北	福島	11 月 16 日(土)	齋藤副会長	金子副会長兼専務理事	丸笹常務理事
関東	神奈川	11 月 17 日(日)	鈴木 会長	金子副会長兼専務理事	丸笹常務理事
中国	広島	11 月 23 日(土)	鈴木 会長	金子副会長兼専務理事	丸笹常務理事
東海	三重	11 月 24 日(日)	鈴木 会長	金子副会長兼専務理事	丸笹常務理事
近畿	奈良	11 月 30 日(月)	齋藤副会長	金子副会長兼専務理事	丸笹常務理事
四国	香川	12 月　7 日(土)	鈴木 会長	金子副会長兼専務理事	丸笹常務理事

<u>議　　題</u>

1.　歓迎の挨拶　　開催地　加盟団体長

2.　挨拶および現況報告　　会長　鈴木　大地

　第 33 回オリンピック競技大会(パリ)　競泳、飛込、水球、AS、OWS

3.　事業報告

（１）競技力向上事業関係

　2025 年度インターナショナル・ナショナル選手標準記録

（２）競技運営推進事業関係

　① 2024 年度下期開催予定

　② 2025 年度主要競技会開催予定

（３）普及事業関係

　① 日本スポーツマスターズ 2024

　② 指導者養成事業関係

　③ 生涯スポーツ関係

　　1. 泳力検定制度　推進状況

　　2.「水泳の日」 報告

（４）総務関係

　① 水泳ニッポン・中期計画 2017－2024（進捗報告）

　② 競技者登録状況

　③ 2025 年度会議日程案

　④ ガバナンスコード対応について

　⑤ 2024 年日本水泳連盟創立 100 周年記念事業について

　⑥ その他

　　1. 2024 アンチ・ドーピング最近の話題

　　2. スポーツ界における暴力行為根絶宣言

　　3. 倫理に関するガイドライン等

（５）その他

　① 総合補償制度 推進状況

　② 全国 11 ブロック合宿・遠征について

　③ コンプライアンスについて（今年度の事例報告）

　④ 有功章推薦者について（表彰者名簿の共有）

　⑤ 競技役員ユニフォームについて

4.　各加盟団体の要望および意見

5.　来年度地域会議開催日程について

6.　質疑応答

2024年度地域会議における要望・意見および質疑応答事項

北海道ブロック会議(2024年10月26日）札幌

１．施設老朽化に伴う修理の対応について

　現在、北海道水泳連盟の公式競技会は、札幌市平岸プール、野幌総合運動公園プール、函館市プールを借用し運営をしています。

どの施設も古いもので各保有自治体へ設備更新の要望はしています。

道立施設の野幌総合運動公園プールに対しては、毎年、大型表示盤（映像装置）の設置、計測機器の更新などの要望をしていますが、なかなか進まない状況です。

今後も、引き続き北海道へ要望を行っていく予定です。

　大会前の点検で不都合が見つかり、施設からセイコー社へ修理を依頼した経緯の報告を受けました。セイコー社からは古い機材の修理はできないと説明されたそうですが、何とか対応していただいたそうです。

今後も、機材の不都合が発生した場合に日本水泳連盟が公認するセイコー社に修理を断られたとき、競技会の開催ができない状況があると感じています。

機材が古く、更新の必要性は十分理解していますが、せめて応急の対応をしていただくことができないのか？と思います。このような問題は北海道だけなのでしょうか？

〔回答〕

　他の都道府県においても施設の老朽化によるご相談はでております。

また、SEIKO に修理のお願いをしても古い機種により部品がない等対応できないことも実際にあるようです。可能なかぎり柔軟な対応をいただけるように本連盟からもお話しさせていただきます。

２．日本水泳連盟が推奨する企業と認識しているセイコーの製品の修理に関して

　競技に関する機材の修理を、セイコータイムシステムに依頼すると、修理のために東京壁材を送る輸送費を含めて見積額が提示されます。地方の団体にとっては大きな負担となっています。

部品の交換に必要な部品および作業が、専門性が高いとのことですが、現地支所が修理を担当する体制を要請できないでしょうか。

　汎用部品である場合に、他の業者が修理することは出来ないのでしょうか。

独占的な立場の企業としての良心的な対応を求めることは出来ないでしょうか。

高額な負担を負っても必要な機材を購入せざるを得ない現状から、少しでも弱小団体が必要機材を準備できるようなシステムにならないでしょうか。

〔回答〕

　可能なかぎり負担が軽減できるように柔軟な対応を本連盟からもお願いさせていただきます。

３．国民スポーツ大会について

　年度上期に社会人選手が出場できる長水路で行う競技会が非常に少ない。国民スポーツ大会エントリー時に使用するエントリータイムを３月の日本選手権の記録も認めていただけないか。

〔回答〕

競技委員会と検討、確認いたします。

４．全国中学校体育大会の今後について

情報を共有してほしい。中学生の育成に支障が出ることは問題である。

〔回答〕

11月１日、日本中体連主催「全中大会に関する打ち合わせ会」開催されます。全体会の後に競技団体別の中体連との打ち合わせあり、その際に日本水泳連盟として令和９年度以降の全中大会の方向性について以下の通り要望する予定です。

１）従来通り学校教育活動の一環としての大会として開催継続を望む。
　主催は「日本中体連、日本水泳連盟、教育委員会」で継続要望。

２）大会運営費および学校教員労務の負担軽減が課題であるならば、NF の負担も検討するが、主催「日本中体連・日本水泳連盟・教育委員会」は遵守し、あくまでも学校教育活動の一環としての大会の位置づけは崩さない。

３）大会運営費を NF 負担とする場合は、大会の収益性改善と中学生の参加意欲向上、ステータス性の向上を目指し、大会標準記録、表彰カテゴリー、参加費等、実施要項の改定について考慮いただきたい。

以上により、ジュニア選手の成長過程で将来への可能性を秘める大切な中学生期の競技継続意欲を高め、高校での競技継続へとつなげるための一助としての全中大会を継続していきたい。

５．高校生の選手確保について

小樽市には水泳部の無い高校が多く、中学卒業と同時に水泳競技から離れてしまう子ども達が多い、対応できることはないか。

〔回答〕

前項中学校体育大会同様に子ども達の機会損失の解消は大切である。北海道水連、高体連の方々と継続して水泳競技に携われるように策を検討していきたい。

６．競技役員ユニフォームについて

競技役員の公式ポロシャツが変わると聞いているが情報を共有いただきたい。変更に伴う購入負担等で競技役員離れも危惧している。

〔回答〕

競技委員会より詳細案内をさせていただく予定です。

2024 年度は第 100 回日本選手権にて着用、2025 年度以降は移行期間として日本選手権、ジャパンオープン、ジュニアオリンピックのみ新公式ポロシャツで統一し、2027 年まで既存の公式ポロシャツと併用して着用するかたちとなります。なお、2028 年度以降は、新公式ポロシャツでの統一実施を目指していきますが柔軟に対応していきます。

７．旭川市の 50m プール改修について

日本水泳連盟から要望書作成等の後押しをお願いできないか。

〔回答〕

北海道水泳連盟のみなさまと連携し、協力させていただくことは可能です。

九州ブロック会議(2024年11月2日）鹿児島

１．大会運営について

令和７年度に全国中学校体育大会水泳競技大会を本連盟も中体連と協力し実施致します。先日、中学校体育連盟実行委員会に委員として参加し、予算書が出されました。

県・市からの資金、中体連からの資金、日水連からの委託金等の収入に対して、多くの出費があるため補助金を集めなければ運営できない現状です。これから、多くの企業に対して広告協賛をお願いしなければならないのです。何故こうなるのか。それは、全収入に対して運営費が上がっている事です。

この支出の中で一番予算を取っているのが「SEIKO」で、総額の半分程を占める状況です。「SEIKO」は記録の即時公認や記録の間違いが無く運営される事から、安心感はあるのですが、これに対しての運営費はあまりにも高いのではと感じます。もう少し運営費を抑えて頂き、運営にあたるべきではないのでしょうか。

各県水泳連盟でも情報システム委員会が稼働し問題なく運営出来ていると感じています。そこと協力し少人数で運営する事は出来ないのでしょうか？日本水泳連盟として、運営費を抑えて取り組まれるように求めて頂きたい。

他方、全国大会については必ず「SEIKO」でなければいけないのでしょうか。九州の大会では、「SEIKO」以外の企業が担当し運営したところの記録も日本水泳連盟として公認されています。(記録の即時公認を出来ない事は理解しています。)

「SEIKO」として運営費を押さえてもらえないのならば、他の企業が入って運営しても良いような運営規則を提示して欲しいものです。

今後、全国中学校体育大会水泳競技大会が中央で実施されるのか、各県水泳連盟に委託されるのかはわかりませんが、各県中体連が中心になって開催しないとすれば、本連盟では運営をお受けするのには解決しなければならない問題が多く、苦慮する事は必然です。何らかの対策をお願い致します。

〔回答〕

水泳連盟とセイコー社との契約では、日本水泳連盟が主催する次の大会において、セイコーホールディングス株式会社および、セイコータイムクリエーション株式会社を「オフィシャルタイマー」、「公式計時」、「オフィシャルリザルト」、「協賛社」として認定し、日本水泳連盟は、認定大会において２社以外の第三者の計時に関する業務、機材またはシステムを利用しないものとすると定められています。

指定されている認定大会は下記となっております。

◇認定大会：競泳５大会　アーティスティックスイミング１大会の６競技会

(1) 日本選手権水泳競技大会

(2) 日本選手権25m水泳競技大会

(3) ジャパンオープン

(4) 日本学生選手権水泳競技大会

(5) 全国JOCジュニアオリンピックカップ(夏季大会・春季大会２大会)

(6) AS日本選手権水泳競技大会

◇推薦大会

(7) 国民スポーツ大会
(8) 日本高等学校選手権
(9) 全国中学校大会
(1)～(6)の競技会ついては、SEIKO 以外の物を使用することはできませんが、それ以外の大会は、競技役員が機械操作やコンピュータ処理をしても問題ありません。
その場合、「公式計時」の表記をプログラムから削除してください。
(7)～(9)の競技会は、あくまでもウェブリザルトを２社に提供することに鑑み、日本水泳連盟が主催する競泳大会(以下推薦大会という)の公式計時として２社を推薦することになっております。したがって、他の企業や加盟団体競技役員が、公式計時セイコー社の業務を担って運営しても問題はありません。ただし、即時公認にはなりませんので、即時公認を希望するのであれば SEIKO の支援版を持ち込み、かつ管理する担当者 1 名が必要となります。手動にて大会記録等を入力しても、大会運営としては問題ありません。
なお、ご質問にある運営費削減についても、日本選手権 25m 水泳競技大会時にもセイコー担当者に、要望を上司に伝えるように再度指示しました。

②国民スポーツ大会の改善について
１）参加申し込み方法について
　競泳は、日水連申し込みシステムを使用し選手の申し込みを行っているが、県スポーツ協会から日本スポーツ協会へ提出する際、別の様式に変更し提出しており人的間違いがおきている。参加申し込みが実行委員会に送信されて確認作業が煩雑になっている。参加申し込みの一元化及び日水連システムを公式とすることができないか。
〔回答〕
　国民スポーツ大会はスポーツ基本法に基づき、日本スポーツ協会（JSPO)、国及び開催地の都道府県が開催されるスポーツ競技会であり、その中の 1 競技である水泳競技を本連盟が担当しています。その関係性から、国民スポーツ大会としての申し込みと水泳競技の申し込みをそれぞれ行っていただく必要があります。
　しかしながら、二重作業については、手間をかけることで人為的なミスが発生する事例も出ているようですので、NF としても改善要求をして良いと思っております。今後、JSPO の国民スポーツ委員会にて本連盟より問題提起をしてまいりたいと思います。

２）プログラム作成の簡略化
　競技プログラムに掲載する内容で、大会役員名簿、競技会役員名簿の省略名簿作成において、中央競技団体とのやり取りに時間を要しプログラム作成日数が窮屈となっている。
〔回答〕
　大会役員名簿については時間の問題は無いと認識しています。競技会役員名簿はパート別に記載しないで五十音順等にして記載するのはいかがでしょうか。
当日、競技役員の出席状況を見て役割分担を行う方法も良いかと思います。

③中体連問題について
途中経過・方向性について情報を共有してほしい。

〔回答〕
11月1日、日本中体連主催「全中大会に関する打ち合わせ会」開催され、全体会の後に競技団体別の中体連との打ち合わせあり。その際に日本水泳連盟として令和９年度以降の全中大会の方向性について以下の通り要望する。

１）従来通り学校教育活動の一環としての大会として開催継続を望む。
主催は「日本中体連、日本水泳連盟、教育委員会」で継続要望。
２）大会運営費および学校教員労務の負担軽減が課題であるならば、NF の負担も検討するが、主催「日本中体連・日本水泳連盟・教育委員会」は遵守し、あくまでも学校教育活動の一環としての大会の位置づけは崩さない。
３）大会運営費を NF 負担とする場合は、大会の収益性改善と中学生の参加意欲向上、ステータス性の向上を目指し、大会標準記録、表彰カテゴリー、参加費等、実施要項の改定について考慮いただきたい。

以上により、ジュニア選手の成長過程で将来への可能性を秘める大切な中学生期の競技継続意欲を高め、高校での競技継続へとつなげるための一助としての全中大会を継続していきたい。

④水球委員会と日水連間での話合いの情報等の共有をお願いしたい。
昨年の地域会議の席上でも話に上ったが、そこでは「今後は水球委員会と日水連間での話合いも密に行い、またそこでの話合いの内容等についても情報共有していく」ということであった。
水球日本選手権の変更点があるとも聞いているが、その後開催された他ブロックでの地域会議の席上では、その件についてまたは水球委員会とのやりとり等についての情報共有がなかったとのことであった。
女子水球日本代表のオリンピック最終予選派遣見送りの件のように、当事者達が把握していないところで話が進まぬように情報共有をお願いしたい。
〔回答〕
10月13日、水球日本選手権開催期間中にリモート開催された全国水球委員長会議での検討事項、確認事項を一部抜粋・共有する。その他は添付の議事録参照。

１）2028 ロス五輪に向け、日本代表監督を男子：塩田義法氏（パリ五輪ヘッドコーチ)、女子：筈井翔太氏（パリ五輪代表コーチ）とする。
２）2025 年度水球日本選手権を 6 月 6 日～8 日（横浜国際）開催とする。
・最終予選は 5 月 24 日～26 日（横浜国際）とする。
・秋季～冬季に海外チーム所属にて活動する日本トップレベル選手の参加を促進。
・高校総体、学生選手権からの本戦および最終予選への出場枠を廃止。
＊高校総体からの出場枠は本年度から廃止され高体連選抜として出場している。

⑤水球の公認審判員新規登録の受付期限について
2025 年 5 月 31 日必着、締め切り後の申請は受け付けないとなっている。競泳等は期の途中でも受け付けているが同様にできないのか。登録者数が少ない中、少しでも多くの受け入れを検討しても良いのではないか。

〔回答〕
　持ち帰らせていただき、水球委員会に確認し、検討いたします。

国民スポーツ大会について
⑥水球競技の役員の拘束時間が長すぎる検討できないか
〔回答〕
　持ち帰らせていただき、水球委員会に確認し、検討いたします。

⑦社会人や大学生だけでなく、地方では高校生についても県外にて就学する選手が増えてきている。国民スポーツ大会のふるさと制度について高校生も対象にすることを検討してほしい。
〔回答〕
　他団体の状況も情報収集しつつ、日本スポーツ協会へご意見を共有させていただきます。

⑧佐賀大会より国民スポーツ大会となり、過去の大会と比べると運営や副賞の設置等華やかになり過ぎているような気がする。今後の主催都道府県の負担が増えすぎないように華美になり過ぎない様、注意喚起をお願いしたい。
〔回答〕
　日本スポーツ協会の地元色をアピールしていく方針と主催都道府県の運営方針もあるので強制はできないが、華美になり過ぎないようには意見を述べさせていただきます。

⑨全国競技委員長会議にて日本選手権のエントリー締め切りの延長について話があったが要項に反映しないのか。
〔回答〕
　競技委員会に確認・検討いたします。

北信越ブロック会議(2024 年 11 月 9 日) 長野
①全中水泳競技大会廃止に伴うその後の経過を知りたい。
〔回答〕
　11 月 1 日、日本中体連主催「全中大会に関する打ち合わせ会」開催され、全体会の後に競技団体別の中体連との打ち合わせあり。その際に日本水泳連盟として令和９年度以降の全中大会の方向性について以下の通り要望する。

１）従来通り学校教育活動の一環としての大会として開催継続を望む。
　主催は「日本中体連、日本水泳連盟、教育委員会」で継続要望。
２）大会運営費および学校教員労務の負担軽減が課題であるならば、NF の負担も検討するが、主催「日本中体連・日本水泳連盟・教育委員会」は遵守し、あくまでも学校教育活動の一環としての大会の位置づけは崩さない。
３）大会運営費を NF 負担とする場合は、大会の収益性改善と中学生の参加意欲向上、ステータス性の向上を目指し、大会標準記録、表彰カテゴリー、参加費等、実施要項の改定につい

て考慮いただきたい。

以上により、ジュニア選手の成長過程で将来への可能性を秘める大切な中学生期の競技継続意欲を高め、高校での競技継続へとつなげるための一助としての全中大会を継続していきたい。

②全国中学大会の廃止に向け、参加資格（標準記録突破の機会は都道府県中体連予選のみ）の緩和又は柔軟な運用の可能性について。
〔回答〕
ジュニア選手の著しい成長期である中学生期の目標となる大会参加機会をいかに整備・充実させるかは大切な課題であり、高校期への選手継続につながる施策を講じたい。

中学選手の大会参加意欲向上と選手継続動機向上をテーマとして考え令和９年度以降の全中大会の在り方を急ぎ検討する。

令和９年度以降の全国中学大会を考えるにあたっては、競技種目、競技日程、表彰カテゴリー、参加標準記録、参加費などの再検討を含めて協議を進め、中１生、中２生にも幅広く参加の可能性を広げ、参加意欲向上と参加者の裾野拡大につなげたい。
また、継続可能な大会として収益性の改善も併せて検討を進めたい。

東北ブロック会議(2024 年 11 月 16 日）福島
①中体連のその後のあり方についてどの様になっているのか。
〔回答〕
11 月 1 日、日本中体連主催「全中大会に関する打ち合わせ会」開催され、全体会の後に競技団体別の中体連との打ち合わせあり。その際に日本水泳連盟として令和９年度以降の全中大会の方向性について以下の通り要望した。

１）従来通り学校教育活動の一環としての大会として開催継続を望む。
主催は「日本中体連、日本水泳連盟、教育委員会」で継続要望。
２）大会運営費および学校教員労務の負担軽減が課題であるならば、NF の負担も検討するが、主催「日本中体連・日本水泳連盟・教育委員会」は遵守し、あくまでも学校教育活動の一環としての大会の位置づけは崩さない。
３）大会運営費を NF 負担とする場合は、大会の収益性改善と中学生の参加意欲向上、ステータス性の向上を目指し、大会標準記録、参加カテゴリー、参加費等、実施要項の改定について考慮いただきたい。

以上により、ジュニア選手の成長過程で将来への可能性を秘める大切な中学生期の競技継続意欲を高め、高校での競技継続へとつなげるための一助としての全中大会を継続していきたい。

②国スポの飛込競技の予備エントリーについて、現在の状況では中学生や高校生の出場が中々難

しい。もう少し緩和出来ないか。

〔回答〕

令和６年度５月に開催された飛込委員会において、以下の方針が報告されました。

『令和５年度飛込委員会全国ブロック長会議の際に各地域より展開されました要望に基づき、見直しを含めた検討をすべきと考えている。一方で一意見に対する動きであること、既に開催都道府県では成年選手の招聘や選手強化に着手していること等、各都道府県個々の事情も考慮すると、早急な対応は混乱が生じる可能性もあるため、３年後の令和９年度国民スポーツ大会を目途に現行の予備エントリーの内容を見直すこととする。』

ついては、現行制度は、令和８年度までは少なくとも継続するとご認識いただき、令和９年度以降での改正に向けて検討材料として頂戴いたします。

なお、検討にあたり、“なぜ少年選手の出場が難しい”と感じるのか、補足の説明をいただきたい。以前に“成年選手の出場が難しい”という要望もいただいており、各所属選手の競技力次第という結論ではなく、しっかりと情報を収集し、適正な方向に持っていきたいと考えている。

＜参加人数に関する補足説明＞

2019 年国体委員会により、開催県の経費負担軽減を前提に参加人数削減計画が「国民体育大会第３期(2023～2026 年)実施計画」として決定した。水泳競技に関しては新規に水球女子・OWS 加わり、東京オリンピック前の水泳競技参加人数(監督・選手)1,584 名より 285 名増員と予想された。当時のスポーツ協会より規程増員定数 28 名以内で新規オリンピック種目の実施継続が認められた。その結果、水泳競技参加人数(監督・選手)1,612 名以内となった。水泳連盟としては、各種別参加任数の 10%削減を行い、佐賀国スポより実施した。頂いたご意見も理解できますが、国スポ全競技に関わり決定した内容のため、現段階での参加人数増加の為の緩和策としては難しい状況です。

③国スポの監督について

競泳監督が OWS と兼ねる場合のみ２名だが、兼ねない場合、競泳監督は実質１名なり、選手対応などを考えるとコーチ分として AD カードを１枚増やすことはできないか。

〔回答〕

国スポは、(公財)日本スポーツ協会の定める定員数厳守の指導を受けており、監督については OWS の監督は競泳の監督を兼ねることができ、その場合に限り、競泳の監督は最大２名とするとあります。監督の資格については、公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ１、公認水泳コーチ２、各水泳競技に於ける公認水泳コーチ３、公認水泳コーチ４または水泳教師、上級水泳教師のいずれかの資格を有する者となっていますが、その中で成年選手は監督を兼任することができるとあります。また、競泳については選手 42 名(男子選手は 24 名以内、女子選手は 23 名以内)計 44 名で編成とあります。コーチとしての人数は明記されていませんが AD カードの数に限りが有り困難だと思います。

なお、国スポ実施要項の記載では、競泳監督２名以内（OWS の監督は競泳の監督を兼ねることができ、その場合に限り、競泳の監督は最大２名とする）。OWS 監督は競泳監督を兼ねることができる。（OWS 監督が専任の場合、競泳監督は１名となる）と規定されています。参加規程には監督・選手の定数の規定はありますが、コーチについては、開催県実行委員会が参加選手数に対してのコーチ数を決めており、施設の収容人数等の兼ね合いで決まられているものです。そのため、本

連盟では決めかねます。

④AS 競技の東北ブロック国スポ予選会について

東北では競技人口が少なく、今年度は参加県が１県となった。また、AS 競技を開催している県も実際は３県しかなく、開催可能なプールがない県もある。今後、東北予選を関東と一緒にやるか、東北６県のローテーションでなく、出場県のプールでの開催にできないか。また、開催経費不足の問題もあり、日水連からの補助等をお願いできないか。

〔回答〕

国スポは、スポーツ基本法第 26 条に定められ、日本スポーツ協会・文部科学省・開催地都道府県の三者が大会経費を負担、共催する事業です。その為、水泳競技の中央団体となる日水連では競技役員派遣はしておりますが、一切の予算を持っておらず予選会の補助は難しい現状です。

国スポの要項に定められている通り、AS の北海道・東北ブロックの参加枠は２で、予選会を経て決定される必要がありますが、予選会の形式・開催地の決定については北海道・東北ブロックに委ねられています。ブロック内でローテーションとするのか、実施県のみで担当制とするのか、他のブロックへ共催依頼をするのか、その場合の交渉（費用負担・人材派遣）を誰が担当するのかなど、全て北海道・東北ブロック内加盟団体間での調整事項となります。

大会経費・競技役員の調整について、他のブロックではチャレンジカップ予選会・ジュニアオリンピック予選会・バッジテストなどの他の事業と同時開催にすることもあるようです。

選手の有無による費用負担についても他の競技種別（水球・飛込・OWS）などとの兼ね合いで決定されているようです。加盟団体間でどなたかがリーダーシップをとり進めていただけますようご理解の上、ご対応をお願いします。

なお、国スポ実施要項では、

(1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表チームを決定する。

(2) ブロック大会はテクニカルルーティン、フリールーティンを実施し、下表のとおりの区分により代表チームを決定する。

<table>
<tr><th>ブロック名</th><th>出場チーム</th><th>ブロック名</th><th>出場チーム</th></tr>
<tr><td>北海道</td><td rowspan="2">2</td><td>近畿</td><td>2</td></tr>
<tr><td>東北</td><td rowspan="2">中国
四国</td><td rowspan="2">2</td></tr>
<tr><td>関東</td><td>4</td></tr>
<tr><td>北信越</td><td>3</td><td>九州</td><td>2</td></tr>
<tr><td>東海</td><td>2</td><td>開催県</td><td>1</td></tr>
</table>

(3) ブロック大会エントリーの時点でブロック代表チームが定数に満たないことが判明した場合、大会開催の地域区分（東、中および、西地区）内の他ブロックへ代表の権利を移譲できる。

該当するブロック大会開催県は、地域区分内の他ブロックへ報告・協議の上、地域区分内のブロック大会に出場したチームの中から移譲する代表チームを選考し、理由を添えて公益財団法人日本水泳連盟へ推薦する。公益財団法人日本水泳連盟は推薦内容を確認して承認し、出場チームを決定後、該当年度のブロック別の出場チーム数の変更内容およびその理由について、

日本スポーツ協会に対し、速やかに届け出るものとする。東、中および西地区ならびにブロックの区分は次表のとおりとする。

東	中	西
北海道・東北ブロック 関東ブロック	北信越ブロック 東海ブロック 近畿ブロック	中国・四国ブロック 九州ブロック

要望にあります関東ブロックとの合同開催につきましては、日本水泳連盟 AS 委員会での協議事項と考えます。また、開催費用の補助につきましては東北ブロック大会だけに支出することは難しく、水球を含めた他競技すべてのブロック大会に関わることとなり、現段階では早急な対応は難しいです。

⑤新しいロゴとなる第３エンブレムの使用について

賞状等作成にあたり、新しいロゴマークの使用開始期日の確認をしたい。あわせてデーターをいただきたい。

〔回答〕

第３エンブレムについては 2025 年 4 月以降の運用開始を予定している。

エンブレムの仕様や運用等については後日、詳細をご案内予定、エンブレムの使用にあたっては「所有標章等の仕様に関する規程」に基づき、使用申請を提出いただきます。

⑥新しいロゴでのワイシャツの販売予定はあるのか

〔回答〕

第３エンブレムを使用したワイシャツの作成を計画しております。詳細決まりましたらご案内いたします。

⑦国中学校体育大会についての日本水泳連盟の要望に対して回答はいただいているのか。

〔回答〕

要望については、競技委員会および中体連水泳専門部にて再度まとめており、書面にて提出を予定しております。11 月 1 日打合わせ会時の口頭での要望については、返答いただいておりません。

⑧ガバナンスコードへの対応について

〔回答〕

ガバナンスコードの遵守状況や理事の選出については十分に理解している。今後は理事のあり方等踏まえ、組織改編を検討していく必要がある。

関東ブロック会議(2024 年 11 月 17 日）神奈川

①中学生の全国大会の開催を検討していく方向性や方針を伺いたい。

〔回答〕

11 月 1 日、日本中体連主催「全中大会に関する打ち合わせ会」開催され、全体会の後に競技団

体別の中体連との打ち合わせあり。その際に日本水泳連盟として令和９年度以降の全中大会の方向性について以下の通り要望した。

１）従来通り学校教育活動の一環としての大会として開催継続を望む。
主催は「日本中体連、日本水泳連盟、教育委員会」で継続要望。
２）大会運営費および学校教員労務の負担軽減が課題であるならば、NF の負担も検討するが、主催「日本中体連・日本水泳連盟・教育委員会」は遵守し、あくまでも学校教育活動の一環としての大会の位置づけは崩さない。
３）大会運営費を NF 負担とする場合は、大会の収益性改善と中学生の参加意欲向上、ステータス性の向上を目指し、大会標準記録、参加カテゴリー、参加費等、実施要項の改定について考慮いただきたい。

以上により、ジュニア選手の成長過程で将来への可能性を秘める大切な中学生期の競技継続意欲を高め、高校での競技継続へとつなげるための一助としての全中大会を継続していきたい。

中国ブロック会議(2024 年 11 月 23 日）広島

①AS の全国大会の監督者会議の日程について、出来れば午後開催にしてもらいたい。
(午前の場合、前泊が必要になるため)
〔回答〕
現状、下記２点の理由により午後開催としている。
・監督者会議にて出場順の抽選を実施。新ルールのもと、前日午後の抽選では競技会準備が整わない競技会については午前開催としている。
・公式練習（曲かけ練習）と重複しない時間帯に設定している。
今後、抽選会を希望者のみの立会とする、公式練習時間を短縮するなどにより午後開催が実現できないか、全国に問いかけ検討する。

②各種会議や研修会の日程を早めに教えてもらいたい。
(航空券等の早割対応が出来るため)
〔回答〕
・本連盟各委員会等にもご意見共有し、できる限り早めの周知を行なえるように指示いたします。
・各加盟団体から本連盟主催大会に競技役員を派遣いただく「実技研修」については、４月の全国競技委員長会議にてご説明した上で、最初の対象大会の３ヶ月前(今年度は７月)にご案内を差し上げております。対象大会は、日本選手権 25m・ジャパンオープン・日本選手権の３大会です。それぞれの競技会の期日は年度当初に公開しております。それぞれの実技研修参加申込については競技会の２ヶ月前にご案内を差し上げて、概ねひと月前に締切日を設けております。研修に派遣をご検討される際は、参考にしていただければ幸いです。今後とも本連盟の競技事業へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

③昨年度の地域会議で、国スポ改革の一環として水球競技のブロック枠男子(16→12)女子(12→10)へ地方（ブロック）の意見も反映されない中、変更発表に至った経緯をお尋ねしました。その時の回答は現在検討中でした。しかし、本連盟からの回答は、10/27 の水球委員長会議で各ブロック１枠、開催県１枠、男子は前回の上位３チーム、女子は前回の１位が所属 するブロックに加配したのが水球委員会の結論です。今後についても今回の内容で進め、見直しが必要な場合は議論していく予定です。

このことについて、水球委員会＋ブロック委員長を含めて SAGA 国スポ大会の検証は行われたのでしょうか？

競泳競技の関係者は国民スポーツ大会を日本で最高のスポーツ大会と理解し、オリンピック出場選手を始め各区分の日本トップが集結する大会となっています。変更後、新たに実施したことに対して検証は必要だと思います。ブロック委員長を交 えて対面方式で議論してもらいたい。

〔回答〕

水泳競技では、国スポの参加人数・チーム数を以下の方針をもとに決めています。

(1)本選参加決定時点で 8 位入賞が決まってしまうことがないこと

(2)抽選の結果で 8 位入賞が決まってしまうことがないこと

そのため、2024 年度からの競技者数削減においても水球では男子 12 チーム女子 10 チームの参加枠をいただいた上で、抽選だけで入賞チームが決まらない対戦方式としています。

さらに、2024 年度の運営の結果を水球委員会で検証しました。男子の予選ラウンドが 1 日で終わり、競技としてのアピール・普及の機会が十分でないことを課題とし、2025 年度から男子予選ラウンドを 2 日に分ける日程案を策定しました。オンラインではありますが、水球委員長会議ではご理解いただけたものと思います。環境が許す範囲で今後も改善を検討してまいります。

例年、日本選手権に合わせて水球委員長会議を対面で行っておりましたが、2024 年度は柏崎市で日本選手権を開催したため、交通の便を配慮してオンラインでの会議としました点につきましてはご理解ください。

④国民スポーツ大会水球競技の検証等ルール変更時の議論について水球競技についてルール変更がある場合等、いつも一方的な報告となっている水球委員会と各ブロック長を交えて議論していただきたい。運営面だけでなく強化の観点からもしっかりと議論したい。

また、可能な限り対面方式を希望する。

〔回答〕

昨年度もご意見をいただいており、ご意見共有いたしまいたが改善されていないことについて大変申し訳ない。再度、具体的に指示させていただく。

ガバナンスコードにより、評議員会メンバーも大きく変わり、以前の会議上等での理事長間での連携等の機会もなくなっている。今後の連携会議等も検討したい。

⑤国民スポーツ大会等プログラムへの大会役員掲載について

以前は評議員に就任者が理事長であったため、国スポのプログラム大会役員について理事長が掲載されていた。現在は、ガバナンスコードにより評議員就任に大幅な入れ替えがあり、ほぼ理事長ははずれている。国スポのプログラムに加盟団体会長および理事長等役員の掲載を検討いただきたい。

〔回答〕
　国スポのプログラムへの大会役員掲載方法等についてはJSPO等のルールが存在するかもしれないので確認させていただき検討およびご報告させていただきます。

東海ブロック会議(2024年11月24日）三重

AS関連

①日本代表選手選考についてはクリアにしナショナルチーム内での選考としても公開し、結果、詳細を明確に発表してほしい。

〔回答〕
　ナショナルチーム内での選考については、選考後のメンバーの公表、選考結果の詳細を選手へ説明を行っている。採点方法も大きく変化しており、新ルールに対応でき、世界と戦えるチームに必要なベストメンバーを選考している。ジャッジの採点のみでなく、様々な要素と総合的判断から選考している。単純に数字化での評価ができにくいことも理解いただきたい。

②全てに対して期日を明確にし、申し込みまでの時間に余裕があるようにしてほしい。

〔回答〕
　競技会については一覧にて期日を明確にしている。
行事（オンライン含む）については年間スケジュールに基づき、春・秋２回スケジュールを公開し、可能な限り早期に共有できるように、準備と並行して日程調整の上お知らせしている。
　但し、直近では新ルール対応で急遽、日程変更、施設・講師の調整が必要となるものもあり、調整が出来た段階での通知により余裕をもった通知ができていない現状もある。日程に余裕をもてるように努力する。

③ルール改正については改正後の連絡等を早急に発表してほしい。

〔回答〕
　直近のWorld　Aquaticsのルール改訂の時期が不規則で広範囲・多岐にわたっている。AS委員会としてはマンパワーをかけて翻訳整理にあたり、国内適用の可否を判断し、可能な限り早期に発表している現状であることをご理解いただきたい。

④各予選会開催締切、１ヶ月前にルール改正が発表された場合はそれ以前のルールでの予選会規定で行うなどの取り決めをし、予選会前後にルール改正が発表された場合には新ルールでの開催をする場合はその旨、事前に取り決めをし、要項をだしてほしい。

〔回答〕
　直近のルール改訂の内容が安全と競技結果の公平を鑑みた内容であることから、その適用については一律ではなく、競技会毎に判断としている。本選およそ２か月前には情報公開しそれ以前に要項を公開している。競技会毎に判断となる旨についてはご理解いただきたい。

⑤バッジテストの内容の変更、検定員についての資格の所得方法、年齢制限はつけないのか？など明確にしてほしい。

〔回答〕
　バッジテストの内容の変更については、World　Aquatics のルール改訂によって変更する場合があるが、基本的には年度途中での変更はなく、年度初めからの変更とし、混乱のないように準備期間を設け事前に変更点について周知している。検定員資格については【バッジテストの手引き】に記載してあるが、取得方法および年齢制限について明確になっていないというご意見に対しては今後の課題として、バッジテスト部にて検討対応したい。

⑥AS 競技の審判、テクニカルコントローラーの資格の新規登録、更新が滞ったままになっている。いつ頃その手続きは行うのか具体的に進めていただきたい。
〔回答〕
　12 月初旬までには新規および更新の登録案内を送付し、年内もしくは 1 月初旬までには登録ができるように準備をしている。テクニカルコントローラーが新規資格であること、競技役員登録との更新年度合わせにより時間がかかっている状況ではあるが、ご心配をおかけしていることについては大変申し訳なく、早急に対応したい。

<u>競技関連</u>
⑦新記録をホームページに速やかに反映していただきたいです。即時公認大会であっても更新に時間がかかることが多々あります。私たち加盟団体はプログラムやリザルトを作成する際、日水連ホームページを参考にしています。また各 PDF ファイルに更新日が最近記載されていませんので、印刷した際最新のものかどうかわかるよう記載を復活させていただきたいです。
〔回答〕
　新記録の公認については、①連盟主催競技会の前週日曜日、②連盟主催競技会の終了後に行うことを基本としており、連盟主催競技会の間隔が大きく空くような場合は臨時で行うこともあるという運用としております。
　加盟団体の皆さまが大会開催にあたって参考とされている点については承知をしており、ご要望も踏まえて前向きに検討をさせていただきたいが、運用負荷や人的リソースの問題もあり、現在の運用となっている点についてはご理解をいただきたい。また、新記録の管理・運用に関するシステム開発の検討を現在実施しており、システム化が実現した暁には、よりタイムリーな更新やリザルトシステム向けの連携ファイル作成など加盟団体の皆さまの省力化が実現できるようにしていきたいと考えております。

⑧競技会申込条件等で地域差が無いように願いたい。
〔回答〕
　競技会の申し込みにおいて、加盟団体間で差を設けるようなことをおこなっている認識はございません。
地域差という点で、各加盟団体が事務処理手続きに必要な期間を踏まえて設定する加盟団体内申込の締め切りは加盟団体間で差が発生しうるものと考えますが、本連盟としては各加盟団体がそれぞれの事情を踏まえて設定されているものと理解をしております。

⑨令和９年度以降の全国中学水泳大会について、進捗状況をお伝えいただきたい。

〔回答〕
11月1日、日本中体連主催「全中大会に関する打ち合わせ会」開催され、全体会の後に競技団体別の中体連との打ち合わせあり。その際に日本水泳連盟として令和９年度以降の全中大会の方向性について以下の通り要望した。

１）従来通り学校教育活動の一環としての大会として開催継続を望む。
主催は「日本中体連、日本水泳連盟、教育委員会」で継続要望。
２）大会運営費および学校教員労務の負担軽減が課題であるならば、NF の負担も検討するが、主催「日本中体連・日本水泳連盟・教育委員会」は遵守し、あくまでも学校教育活動の一環としての大会の位置づけは崩さない。
３）大会運営費を NF 負担とする場合は、大会の収益性改善と中学生の参加意欲向上、ステータス性の向上を目指し、大会標準記録、参加カテゴリー、参加費等、実施要項の改定について考慮いただきたい。

以上により、ジュニア選手の成長過程で将来への可能性を秘める大切な中学生期の競技継続意欲を高め、高校での競技継続へとつなげるための一助としての全中大会を継続していきたい。

⑩WebSWMSYS でエントリーする競技会の提出書類について
・加盟団体申込書と振込控えを提出する際、競技により郵送や配達記録が必要な場合があるが、郵便料金負担を軽減するため、メールや FAX での提出を可能にしていただきたい。
〔回答〕
エントリー手続きの電子化・簡素化については取り組みを進めており、今年度からは加盟団体申込書と振込明細書のコピー以外の提出は省略をさせていただいております。
また、提出に関しては、郵送に拠らない場合は連盟事務局への FAX による提出を運用上では可としております。
要項の記載には、「配達記録の残る宅配便を利用すること。(普通郵便は不可とする)」という記載が残ってしまっており、この点については次年度の競技会要項にて見直す方向で検討をするようにいたします。

⑪競技役員　新ユニフォームについて以下の基準を示していただきたい。
・加盟団体の競技会で新ユニフォームに統一する期限
・ズボンは指定ユニフォームではなく推奨品だが、今後統一される可能性はあるか
・加盟団体で主管する全国大会での新ユニフォーム対応
〔回答〕
加盟団体の統一する期限、主管する全国大会は添付の導入予定表をご確認ください。
ズボンについてですが統一する予定は現在ありません。

⑫日水連ホームページ標準記録について、日本選手権・ジャパンオープンの標準記録が未だ掲載されていません。ホームページの充実をお願いします。
〔回答〕
標準記録の掲載が遅れている点については、ホームページを所管する広報委員会と連携をとっ

て対応していくようにしたい。

⑬水球の地区ブロック予選会（日本選手権・U17・U16・全国 JOC 大会）を東海水泳連盟主催で行っているが、大会運営が収入面で厳しく地区の負担が大きくなってきている。
大会をまとめてもらえないだろうか？
〔回答〕
　競技会をまとめて数を減らすことは、選手にとって出場機会を減らすことになるため検討しておりません。可能な範囲でブロックにおける予選会を同時期に開催して費用を削減できるよう調整いただければと思います。

水球関連
⑭国民スポーツ大会　水球競技の大会日程について
課題となる点
●３チームのリーグ戦を１日で開催したため、試合が連続したチームがどうしても体力的に不利となる。今年度、岐阜県の場合は以下の日程で、１試合目と２試合目の休憩時間が短くなり、石川県との対戦は不利となった。
　沖縄県　―　岐阜県　11：15～　実際は 11：25～終了は 12：30
　岐阜県　―　石川県　14：55～　予定通り
　石川県　―　沖縄県　18：35～　予定通り
※１試合目の終了後、ダウンや更衣、移動、次の試合へのアップで実質休憩時間は１時間を切る。選手からは疲れが抜けなかった、休めなかった、体が重いという声が聞かれた。実際にスタンドから見ても、選手の動きは悪かったように思われる。

●コールドゲームもあり、試合時間が遅れていたとしても開始時間通り始まった試合もあり、十分な休憩時間が確保されていない。試合感覚を大きく開けた方が良いパフォーマンスになるのは当然で、トップレベルの消耗の激しい試合を短時間で２試合やり、１日で終わってしまうのは、派遣している県としても残念である。登録選手も通常 13 人のところ、国体改革で 11 人となり、大会中の選手の入れ替えもできず、選手の負担、消耗は激しい。これを勝ち抜こうとすると長時間練習や持久力練習が中心となり、現在日本のスポーツ界が目指している報告とは真逆の方向へいってしまう。国民体育大会から国民スポーツ大会に名称だけが変更され、内容は時代と逆行している。

●１日で敗退した場合、開催県に残る時間も減り、国民スポーツ大会の趣旨が十分達成されない。（宿泊施設にも申し訳ない）

改善案
・男女ともトーナメント制に戻して実施してはどうか
　※ホッケー競技も同数程度の参加でトーナメント制を実施している
　※シード権は前年度の順位で決定

１チームの試合数は減るが、時間的に余裕もうまれ、何より試合間の休憩時間の不平等さはうまれない。全国大会の舞台では、県の代表として参加しているので、選手紹介なども行なっていただきたい。

〔回答〕

１．水泳競技では、国スポの参加人数・チーム数を以下の方針をもとに決めています。

(1)本選参加決定時点で８位入賞が決まってしまうことがないこと

(2)抽選の結果で８位入賞が決まってしまうことがないこと

そのため、2024 年度からの変更においても水球では男子 12 チーム、女子 10 チームの参加枠をいただいた上で、抽選だけで入賞チームが決まらない対戦方式としています。

ご提案いただいた対戦方式に移行すると上記の方針(2)を満たせなくなります。

また、なし崩し的に水球競技として(1)も必要条件でないと受け取られる可能性もあり、将来的に参加チーム数の議論が再発したときに削減の対象となる懸念があります。

したがって、対戦方式については委員長会議での提案内容を維持したいと考えます。

２．試合間については、最低間隔を定めます。

通常、２試合を行うチームは２時間 45 分の間隔があります。

試合が長引く、コールドゲームで早まることがありますが、「２試合を行うチームの試合間隔は最低２時間 40 分」と定めて、休憩時間を確保します。

３．2024 年度大会３日目までで遅いときは最終試合が 1835 開始となっています。選手紹介を審判台上で整列して行うとさらに遅くなることになりますので、通告のみとしておりますことをご了承ください。各チームの判断で、通告が行われている間に審判台上に整列して観客の声援に応えることは差し支えありませんのでご検討ください。

４．現時点では提案した対戦方式・運営方式としますが、会場・時間などの環境が許す範囲で、さらなる改善に努めてまいります。

近畿ブロック会議(2024 年 11 月 30 日）奈良

①ナショナル合宿等の要項を年度初めに公開していただきたい。府県合宿の調整が遅くなり困難をきたしている現状がある。

〔回答〕

ご迷惑をおかけしており、大変申し訳ございません。６月の評議委員会の事業計画でお話できるよう準備してまいります。

②日本水泳連盟のユニフォームが新しくなり、移行期も設定されると聞いていますが、新しいユニフォームの購入時期はどうなっているのか？新しいユニフォーム申込み後、直ちに届くのか？ない人は古いユニフォームを購入すべきなのか？説明いただきたく思います。

〔回答〕

購入方法についてですが、予約は年明けからの予定です。ミズノ社の方で申込フォームを作成

中です。出荷につきましては、2025年３月20日からの日本選手権でのお披露目後になります。ご案内と導入スケジュールをご参照ください。

③全国11ブロック代表海外派遣の選考について、なぜ高校生枠を無くしたのか、ブロック合宿に参加している高校生のモチベーションの低下にも不安がある。以前のように中高生２名ずつの選考について検討いただきたい。また、都道府県の意見も事前に確認いただきたい。

〔回答〕

本年度については、日程や予算も踏まえ、変更は難しい。ご意見として伺い、競泳委員会に共有させていただく。

④コーチ２の講習会開催の負担が大きい。資格取得推進と取得のモチベーションを上げるために学校水泳授業の従事者への資格保有条件付与等で資格に対するステータスを付与して頂きたい。

〔回答〕

地域指導者委員会と競技力向上委員会にてコーチ資格の普及とステータス向上のため、横串を図っていく準備をしている。学校水泳授業の従事者の資格保有については本連盟としても課題として掲げているので実現させたい。

四国ブロック会議(2024年12月7日）香川

①新ロゴと「Japan Aquatics」と名称を制定されましたが、各都道府県水泳連盟に対し、例えば「〇〇Aquatics」のように統一していく意向はあるでしょうか。

〔回答〕

各都道府県加盟団体の英語表記および略称について統一する予定はございません。新たなロゴマークの使用開始は2025年度からとなります。先行している競技役員ポロシャツ以外のロゴマーク等の使用や運用等については改めてご案内をさせていただきます。

②新ユニフォームについて

折返監察員や計時員が業務を行う際に水がかかることが多いのに対して、新ユニフォームのベージュ色のパンツだと、かかった水のシミが目立つかと思われます。最悪の場合は水浸しになって全部色が変わってしまうこともあるのではないでしょうか。そういった事も考慮してベージュ色パンツを導入されるのでしょうか。

〔回答〕

ポロシャツの色がホワイト、もしくはネイビー色の２色をミズノ社からお話があった際に、女性陣から、ホワイトは止めて欲しいとの意見からネイビーになり、それに合わせてズボンの色がベージュになりました。競技委員会で皆様からのご意見です。

そこで推奨品のミズノ社のズボンの撥水性について、実際にコップに水を入れてかけてみましたが弾く感じでした。他社のメーカーのズボンも新しいうちは良いのですが、特に綿のズボンですと流石に水シミになると思います。OWSでは短パンのベージュを使用する予定ですが、競泳などの全国大会では長ズボンのベージュでお願いしたいと思います。皆様のご意見等を鑑み、今後に活かしたいと思います。

③全国大会の公式計時について

国民スポーツ大会、インターハイ、全国中学についてはSEIKOを使用しなくてもよいと書かれておりますが、この内容はオフィシャルで何処かに記載されているものなんでしょうか？また、全国高体連や日本中体連の水泳専門部には、この情報は共有されているのでしょうか。

〔回答〕

他ブロックの地域会議にて競技会の支出について、SEIKO 委託部分の負担が大きいので交渉できないかと相談がありました。SEIKOとの契約は、上記３大会は委託推奨大会になっており、競技運営上、支出削減のための委託割合の相談や他社を使用したとしても問題はありません。但し、即時公認する為にはSEIKOのバックアップシステム30万円と１人の日当が必要になります。

なお、オフィシャルに記載するものでもありませんし、SEIKOには永年に亘り、別途協賛や技術提供等をお願いし協力いただいていることも事実ですので、本件は中体連・高体連の専門部長に個別でお話させて頂いております。

５．表彰関係

（１）2024 年度有功章

NO	推薦団体	氏名
1	(一財)北海道水泳連盟	渡辺　和彦
2	(一社)青森県水泳連盟	相馬　季明
3	(一社)岩手県水泳連盟	家子　勝也
4	(一財)宮城県水泳連盟	鎌田　智裕
5	(一社)秋田県水泳連盟	福田　直人
6	(一社)山形県水泳連盟	庄司　秀己
7	(一社)福島県水泳連盟	長澤　俊一郎
8	(一社)茨城県水泳連盟	鈴木　誠
9	(一社)栃木県水泳連盟	毛利　智成
10	(一社)群馬県水泳連盟	嶋田　英一
11	(一社)埼玉県水泳連盟	東條　利仁
12	(一社)千葉県水泳連盟	立山　雄一
13	(公財)東京都水泳協会	芦立　康
14	(公財)東京都水泳協会	粟井　崇紀
15	(一社)神奈川県水泳連盟	小野　令雄
16	(一社)神奈川県水泳連盟	大越　正大
17	(一社)山梨県水泳連盟	清水　正倫
18	(一社)長野県水泳連盟	五明　浩之
19	(一財)新潟県水泳連盟	青木　正男
20	(一社)富山県水泳連盟	堺　武
21	(一社)石川県水泳協会	加須屋　勲
22	(一財)福井県水泳連盟	岩﨑　英俊
23	(一社)静岡県水泳連盟	清　浩幸
24	(一社)愛知水泳連盟	石川　博明
25	(一社)愛知水泳連盟	浅井　義之
26	(一社)三重県水泳連盟	加藤　香
27	(一社)岐阜県水泳連盟	髙木　和泉
28	(一社)京都水泳協会	小西　太二
29	(一財)大阪水泳協会	大塚　崇洋
30	(一財)大阪水泳協会	長谷部　記子
31	(一社)兵庫県水泳連盟	橋本　学

NO	推薦団体	氏名
32	(一社)奈良県水泳連盟	中島　勝司
33	(一社)和歌山県水泳連盟	玉置　信也
34	(一財)鳥取県水泳連盟	牧野　勝己
35	(一財)島根県水泳連盟	前田　秀樹
36	NPO 法人 岡山県水泳連盟	小河原　秀夫
37	(一財)広島県水泳連盟	松村　繁
38	(一財)山口県水泳連盟	一法師　喜格
39	(一社)香川県水泳協会	小野坂　充令
40	(一社)徳島県水泳連盟	小浜　正
41	(一社)愛媛県水泳連盟	白石　茂雄
42	(一社)高知県水泳連盟	和田　英晃
43	(一社)福岡県水泳連盟	西村　文雄
44	(一社)佐賀県水泳連盟	副島　学
45	(一社)長崎県水泳連盟	中路　エミ子
46	(一社)熊本県水泳協会	柳田　由郎
47	(一社)大分県水泳連盟	仲松　賢二
48	(一財)宮崎県水泳連盟	栗田　隆一
49	(一社)鹿児島県水泳連盟	栫　ふたみ
50	(一社)沖縄県水泳連盟	砂邊　昭利
51	(一社)日本スイミングクラブ協会	北本　勉
52	(公財)日本水泳連盟	徳本　奈保美
53	(公財)日本水泳連盟	大井　恵滋
54	(公財)日本水泳連盟	木原　珠子
55	(公財)日本水泳連盟	菅原　いずみ
56	(公財)日本水泳連盟	樋口　浩三
57	(公財)日本水泳連盟	元島　清香
58	(公財)日本水泳連盟	小泉　圭介
59	(公財)日本水泳連盟	成田　崇矢
60	(公財)日本水泳連盟	有久　暢
61	(公財)日本水泳連盟	鈴木　康尊
62	(公財)日本水泳連盟	大塚　高正

（２）選手およびコーチの表彰

①最優秀・優秀選手賞

（最優秀選手）

・飛込

玉井 陸斗	（たまい りくと）	18	須磨学園高等学校（３年） JSS 宝塚スイミングスクール

（優秀選手）

・競泳

松元 克央	（まつもと かつひろ）	28	ミツウロコ・三菱養和スイムスクール
渡辺 一平	（わたなべ いっぺい）	28	トヨタ自動車(株)
花車　優	（はなぐるま ゆう）	25	イトマン東進
水沼 尚輝	（みずぬま なおき）	28	新潟医療福祉大学職員
瀬戸 大也	（せと だいや）	30	TEAM DAIYA
松下 知之	（まつした ともゆき）	19	東洋大学（２年）・スウィン宇都宮スイミングスクール
鈴木 聡美	（すずき さとみ）	34	ミキハウス
平井 瑞希	（ひらい みずき）	18	日本大学藤沢高等学校（３年）・ アリーナつきみ野スポーツクラブ
成田 実生	（なりた みお）	18	淑徳巣鴨高等学校（３年）・ スポーツクラブ ルネサンス KSC 金町 24

・アーティスティックスイミング

比嘉 もえ	（ひが もえ）	17	四天王寺高等学校（２年）・ (公社)井村アーティスティックスイミングクラブ
佐藤 友花	（さとう ともか）	23	ジョイフルアスレティッククラブ
安永 真白	（やすなが ましろ）	25	岡三リビック(株)・ (公社)井村アーティスティックスイミングクラブ
吉田　萌	（よしだ めぐむ）	29	愛知学院大学職員・ザ、クラブ　ピア・88
木島 萌香	（きじま もえか）	25	(公社)井村アーティスティックスイミングクラブ
島田 綾乃	（しまだ あやの）	18	みえ A.S.C
和田 彩未	（わだ あみ）	21	早稲田大学（３年）・ 長野アーティスティックスイミングクラブ
小林　唄	（こばやし うた）	22	国士舘大学（４年）・ 長野アーティスティックスイミングクラブ

②東京運動記者クラブ水泳分科会新人賞

松下　知之　　東洋大学（２年）・
スウィン宇都宮スイミングスクール

③スポーツ関係団体表彰

（ア）JOC スポーツ賞（日本オリンピック委員会）

特別功労賞　　玉井　陸斗　　須磨学園高等学校（３年）・
JSS 宝塚スイミングスクール

（イ）日本スポーツ賞（読売新聞社）

奨励賞	玉井　陸斗	須磨学園高等学校（３年）・JSS 宝塚スイミングスクール

（ウ）テレビ朝日ビッグスポーツ賞（テレビ朝日）

ビッグスポーツ特別賞	玉井　陸斗	須磨学園高等学校（３年）・JSS 宝塚スイミングスクール
ビッグスポーツ特別功労賞	入江　陵介	イトマン東進
	大橋　悠依	イトマン東進

（エ）ミズノスポーツメントール賞

ゴールド	馬淵　崇英	滋賀・立命館ダイビングクラブ

（オ）日本プロスポーツ大賞(日本プロスポーツ協会)

功労賞	大橋　悠依	イトマン東進

④日本記録賞

長水路日本記録賞

（男子）

今福　和志　　田中　大寛　　由良　柾貴　　谷口　卓
関　　海哉　　中村　克

短水路日本記録賞

（男子）

今福　和志　　内藤　大翔　　関　海哉　　谷口　卓
由良　柾貴

（女子）

平井　瑞希　　神野　ゆめ

（３）優秀団体および個人の表彰

①全国 JOC ジュニアオリンピックカップ水泳競技大会　優秀クラブ・団体（夏季大会）

（ア）最優秀クラブ（夏季大会）

福島：郡山南ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙｽｲﾐﾝｸﾞｽｸｰﾙ　愛知:KL スポ―ツ春日井スイミングスクール
三重：イトマンスイミングスクール名張校　島根：平田スイミングスクール

（イ）優秀クラブ（夏季大会）

岩手：二戸スイミングスクール　山形：KSG クロスライン東北
千葉：ｺﾞｰﾙﾄﾞｼﾞﾑ千葉ﾆｭｰﾀｳﾝｼﾞｮｲﾌﾙｱｽﾚﾃｨｯｸ　東京：トムスポーツ アカデミー
神奈川：セントラルスポーツ戸塚　新潟：日本文理高等学校
大阪：JSS 深井スイミングスクール　兵庫：いちのみやスイミングスクール
福岡：KSG 大宰府スイミングクラブ　熊本：桜泳ミキ 21
大分：スポーツクラブ ルネサンス おおいた

②全国 JOC ジュニアオリンピックカップ水泳競技大会　優秀クラブ・団体（春季大会）

（ア）最優秀クラブ（春季大会）

栃木：ｻﾝﾗｲｽﾞｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙｽｲﾐﾝｸﾞｸﾗﾌﾞ　栃木：SGC スポーツプラザ

三重：イトマンスイミングスクール名張校　島根：平田スイミングスクール
福岡：大野城スイミングクラブ

（イ）優秀クラブ（春季大会）

埼玉：セントラルスポーツ桶川北本　東京：トムスポーツアカデミー
神奈川：セントモニカスイミングクラブ　長野：ブルーマリンスポーツクラブ小諸
富山：ナントスイミングクラブ　福井:まるおかアクアスイミングスクール
静岡：スポーツクラブセイシン千代田　滋賀：いずみ 21　能登川校
大阪：田尻町水泳連盟　兵庫：いちのみやスイミングスクール
福岡：KSG 大宰府スイミングクラブ　佐賀:スイミングスクールようどう館佐賀
佐賀：スイミングスクールようどう館大和　宮崎：西日本スイミングクラブ祇園校
沖縄：沖縄スイミングスクール豊見城　沖縄：NB 沖縄

③記念事業並びに栄章規程による優秀団体表彰（第 21 条 1 項）

フィットネスクラブウイング青森　セントラルフィットネスクラブ秋田広面
盛岡南高校 水泳部　郡山南インターナショナルスイミングスクール
タップスイミング龍ヶ崎スクール　スウィン伊勢崎スイミングスクール
戸田市水泳連盟　セントラルフィットネスクラブ谷津
セントラルフィットネスクラブ 24 目黒　のぼりとスイミングクラブ
富山スイミングパレス　クレインウォーターポロクラブ
上田水泳協会　グランツスイミング
名古屋ウォーターポロクラブ　コマスイミングスクール土岐
泗水術観海流　ルネサンス・イオンタウン山科椥辻
広島市立沼田高等学校 水泳部　美称市水泳連盟
南海ドルフィンクラブ古三津　瓊浦高等学校 水泳部
伊津部水泳スポーツ少年団

④記念事業並びに栄章規程による優秀団体表彰（第 21 条２項）

イトマンスイミングスクール札幌麻生校　郡山スウィンスイミングスクール
古河あかやまスイミングスクール　ナガイスイミングスクール玉村校
スウィン大宮スイミングスクール　スウィン大宮スイミングスクール西校
スウィン南越谷スイミングスクール　埼玉スウィンスイミングスクール熊谷
埼玉スウィンスイミングスクール鷲宮　春日部中央スイミングスクール
大教 SS・MAT 記念プール　東松山スイミングスクール
柏洋スイマーズ・江戸川台スクール　柏洋スイマーズ南増尾スクール
公益財団法人東京都水泳協会　一般社団法人石川県水泳協会
東部スイミングスクール　ビートスイミングクラブ名古屋守山
東川高校　イトマンスイミングスクール玉出校
イトマンスイミングスクール神戸御影校　イトマンスイミングスクール西神戸校

≪印刷・出版物≫

月刊水泳 573～584 号	各 7,000 部
競泳競技規則競技役員(競泳)の手引き 2023（増刷）	1,000 冊

≪諸会議・行事≫

1.専門委員会・特別委員会

評議員会(定時 1 回、臨時 1 回)	2 回	地域指導者委員会	11 回
理事会	3 回	競技力向上コーチ委員会	12 回
常務理事(定時 11 回、臨時 7 回)	18 回	水泳教師委員会	11 回
委員長会議	11 回	生涯スポーツ委員会	12 回
財務委員会	1 回	日本泳法委員会	12 回
競泳委員会(定時 12 回、臨時 2 回)	14 回	アスリート委員会	6 回
飛込委員会	11 回	総務委員会	4 回
水球委員会	12 回	広報委員会	12 回
AS 委員会	12 回	施設用具委員会	11 回
OWS 委員会	12 回	情報システム委員会	11 回
競技委員会	11 回	アンチ・ドーピング委員会	2 回
国際委員会	4 回	次世代構想委員会	1 回
医事委員会	6 回	資格審査会	1 回
科学委員会	10 回	特別強化委員会	11 回

2.その他（会議）

日本選手権競泳実行委員会	2 回	JO 実行委員会	12 回
日本選手権 AS 実行委員会	4 回	予算ヒアリング	24 回

3.コーチ会議

競泳　強化コーチ会議	10/13・14	JSOS ３階会議室ハイブリッド
飛込　強化コーチ会議	9/3	日環アリーナ栃木会議室

4.学生

全国代表者会議	12 回

5.その他

全国競技委員長会議	4/7	JSOS ３階会議室ハイブリッド
泉正文さんを偲ぶ会	4/11	JSOS 14 階岸清一メモリアルルーム
全国加盟団体長会議	9/15	佐賀ホテルグランデはがくれ
創立 100 周年記念式典・祝賀会	10/31	グランドプリンスホテル新高輪
委員総会	12/2	日本青年館
全国情報システム委員長会議	1/11	JSOS ３階会議室ハイブリッド
金子正子さんの文化功労者顕彰を祝う会	1/27	品川プリンスホテル アネックスタワー
公認推薦企業懇親会	3/6	日本青年館

≪慶弔関係≫

（敬称略）

（慶）

皆川　巖（みながわ いわお）	（一社）山梨県水泳連盟 顧問	旭日中綬章 （地方自治体推薦）	2024年4月29日
島　正明（しま まさあき）	（公財）日本水泳連盟・参与 （一社）三重県水泳連盟・元会長	旭日双光章 （業界団体推薦）	2024年4月29日
渡辺　勇悦（わたなべ ゆうえつ）	（一社）秋田県水泳連盟 参与	瑞宝単光章 （業界団体推薦）	2024年4月29日
金子　正子（かねこ まさこ）	（公財）日本水泳連盟 顧問	文化功労者顕彰 （業界団体推薦）	2024年11月5日
草刈　惠佐雄（くさかり えさお）	（一財）宮城県水泳連盟 副会長	文部科学省 生涯スポーツ功労者表彰 （地方自治体推薦）	2024年10月18日
戸川　晴夫（とがわ はるお）	（公財）日本水泳連盟・評議員 （一社）埼玉県水泳連盟・理事長	文部科学省 生涯スポーツ功労者表彰 （業界団体推薦）	2024年10月18日
高橋　憲司（たかはし けんじ）	（一社）神奈川県水泳連盟・会長	文部科学省 生涯スポーツ功労者表彰 （地方自治体推薦）	2024年10月18日
辛木　秀子（からき ひでこ）	（公財）日本水泳連盟・参与 （一社）熊本県水泳協会・会長	文部科学省 生涯スポーツ功労者表彰 （業界団体推薦）	2024年10月18日

（弔）

			逝去月日（享年）	
室井　邦彦（むろい くにひこ）	（一社）兵庫県水泳連盟	会友	2024年1月3日	(76) 歳
花田　年弘（はなだ としひろ）	（一社）福岡県水泳連盟 （公財）日本水泳連盟	元理事長 元評議員	2024年3月31日	(89) 歳
山口　和夫（やまぐち かずお）	（公財）日本水泳連盟	参与・元理事・元日本泳法委員長	2024年5月1日	(89) 歳
竹田　千尺（たけだ ちせき）	（一社）愛媛県水泳連盟	元副会長	2024年5月1日	(79) 歳
加賀谷　愼（かがや まこと）	（一社）秋田県水泳連盟	参与	2024年5月11日	(89) 歳
國富　進（くにとみ すすむ）	（公財）日本水泳連盟	参与・元施設用具委員長	2024年7月28日	(83) 歳
木原　雄治（きはら ゆうじ）	（一社）熊本県水泳協会	名誉会長	2024年10月5日	(90) 歳
澤　弘宣（さわ ひろのぶ）	（公財）日本水泳連盟 （一社）滋賀県水泳連盟	参与 会長	2024年11月7日	(63) 歳
長谷　景治（はせ けいじ）	（公財）日本水泳連盟 （一社）日本マスターズ水泳協会	参与 顧問	2024年11月13日	(89) 歳
笹原　辰夫（ささはら たつお）	（一社）茨城県水泳連盟	理事	2024年11月30日	(68) 歳
藤井　英昭（ふじい ひであき）	（一社）熊本県水泳協会	顧問	2024年12月7日	(85) 歳
地主　憲一郎（じぬし けんいちろう）	（一社）山形県水泳連盟	顧問・元会長	2024年12月12日	(84) 歳

杉田　智（すぎた さとし）	（一社）群馬県水泳連盟	副会長	2024年12月14日	(86) 歳
加藤　正明（かとう まさあき）	（一社）山梨県水泳連盟	顧問	2024年12月28日	(90) 歳
蔦　光博（つた みつひろ）	（公財）日本水泳連盟 （一財）宮城県水泳連盟	参与 名誉顧問・元名誉会長・元会長	2024年12月30日	(89) 歳
松野　輝美（まつの てるみ）	（公財）日本水泳連盟 （一社）埼玉県水泳連盟	競技委員・飛込委員 飛込部会員	2025年1月1日	(53) 歳
堀越　泉一（ほりこし せんいち）	（一社）山形県水泳連盟	顧問	2025年1月2日	(92) 歳
宮下　充正（みやした みつまさ）	（公財）日本水泳連盟	参与	2025年1月3日	(88) 歳
馬淵　かの子（まぶち こ）	（公財）日本水泳連盟 （一社）兵庫県水泳連盟	会賓 顧問	2025年1月4日	(87) 歳
中村　核（なかむら ただし）	（一財）新潟県水泳連盟	評議員	2025年1月7日	(68) 歳
澤村　常彦（さわむら つねひこ）	（一社）三重県水泳連盟	元副会長	2025年1月11日	(83) 歳
岡田　奉代（おかだ ともよ）	（公財）日本水泳連盟	元競技委員	2025年1月18日	(81) 歳
小林　均（こばやし ひとし）	（一財）新潟県水泳連盟	参与・前飛込委員長	2025年1月31日	(75) 歳
濱出　雄三（はまで ゆうぞう）	（公財）日本水泳連盟 （公財）東京都水泳協会	顧問 顧問	2025年2月3日	(85) 歳